

介護人材確保のための 都道府県の取組事例集

(平成28年2月版)

<目次>

認証評価制度 … 3

- 山梨県 … 4
- 愛知県 … 6
- 広島県 … 18
- 沖縄県 … 37

中高年齢者等を対象とした入門的な研修として 活用できると考えられる主な研修・講習 … 39

中高年齢者等を対象とした入門的な研修として 活用できると考えられる主な研修・講習 … 40

- | | |
|----------|-----------|
| 宮城県 … 41 | 和歌山県 … 60 |
| 茨城県 … 44 | 山口県 … 70 |
| 群馬県 … 46 | 高知県 … 74 |
| 新潟県 … 52 | 佐賀県 … 75 |
| 富山県 … 53 | 大分県 … 81 |
| 長野県 … 55 | 宮崎県 … 83 |
| 京都府 … 57 | 鹿児島県 … 87 |
| 兵庫県 … 58 | |

若者の参入促進のための取組 … 90

若者の参入促進のための各取組 … 91

- | | |
|------------|------------|
| 茨城県 … 105 | 京都府 … 142 |
| 群馬県 … 106 | 徳島県 … 148 |
| 東京都 … 109 | 愛媛県 … 150 |
| 神奈川県 … 118 | 熊本県 … 153 |
| 新潟県 … 134 | 大分県 … 155 |
| 富山県 … 135 | 宮崎県 … 157 |
| 山梨県 … 137 | 鹿児島県 … 163 |
| 長野県 … 140 | |

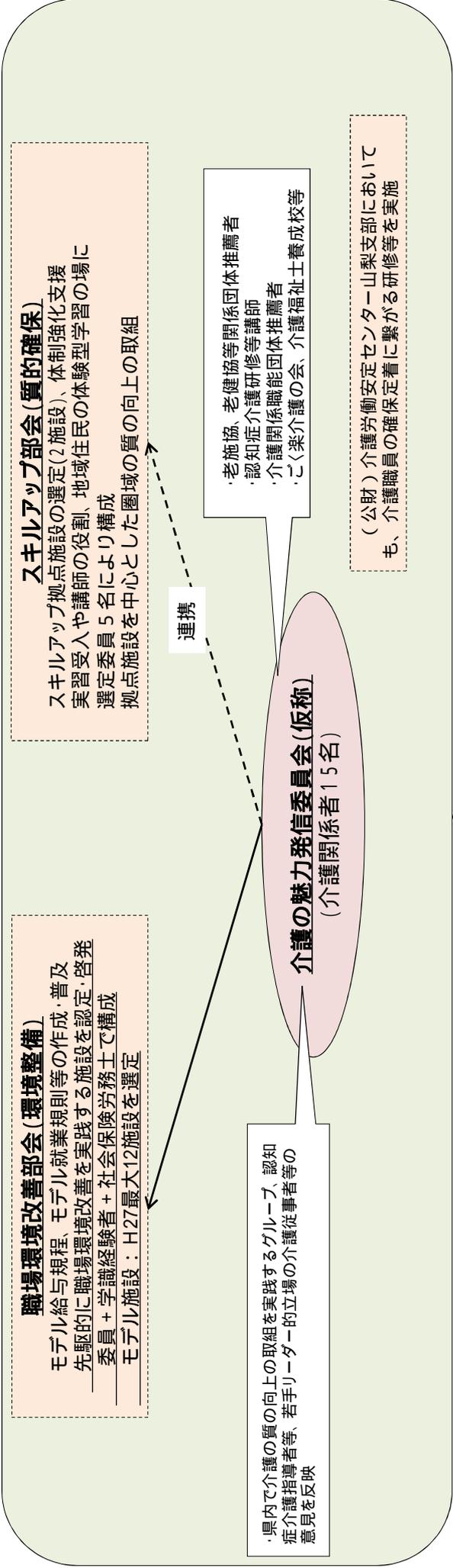
認証・評価制度

介護職員確保定着促進事業

団塊の世代が75歳以上となる2025年には、現状の1.5倍の介護職員が必要と推計されており、「参入促進」「資質の向上」「環境の改善」の取組を一体的に講じ、量と質の好循環を進めることが必要。

介護関係団体等と協働で「やまなし介護の魅力発信委員会」を発足。介護職員確保定着に向けた事業を実施していく。

委託先：(公財)介護労働安定センター山梨支部



職場環境改善部会(環境整備)
 モデル給与規程、モデル就業規則等の作成・普及
 先駆的に職場環境改善を実践する施設を認定・啓発
 委員+学識経験者+社会保険労務士で構成
 モデル施設：H27最大12施設を選定

スキルアップ部会(質的確保)
 スキルアップ拠点施設の選定(2施設)、体制強化支援
 実習受入や講師の役割、地域住民の体験型学習の場
 選定委員5名により構成
 拠点施設を中心とした圏域の質の向上の取組

連携

県内で介護の質の向上の取組を実践するグループ、認知症介護指導者等、若手リーダー的立場の介護従事者等の意見を反映

老健協、老健協等関係団体推薦者
 認知症介護研修等講師
 介護関係職能団体推薦者
 こく楽介護の会、介護福祉士養成校等

(公財)介護労働安定センター山梨支部において
 も、介護職員の確保定着に繋がる研修等を実施

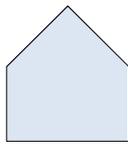
(委託)

山梨県 → **(公財)介護労働安定センター山梨支部**
 (スキルアップ拠点施設に関する助成金は県から直接支給)



介護労働安定センター：H4.4.1厚生労働省所管の公益法人として設立、H25.4.1公益法人制度改革関連三法に伴い「公益財団法人」に移行。
 介護労働者の福祉の増進と魅力ある職場づくりをめざして、雇用管理の改善、能力の開発・向上等の支援に関する事業実施。

県の役割
 理解促進・イメージアップ、職場体験・再就業支援、きめ細かなマッチング
 人材確保・育成に取り組み施設・事業所への認証・評価等、人材育成・定着の取組の促し
 具体的手法等の普及支援(介護事業者の切磋琢磨)

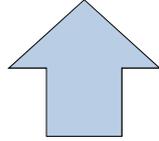


目指すべき姿
 介護への意欲と適正を持った人材の安定的な入職(参入)
 処遇改善や労働環境の整備(環境改善)
 各人が専門性を高め、スキルアップできるキャリアパスの整備(資質向上)

介護の魅力発信委員会・職場環境改善部会・スキルアップ部会

【介護の魅力発信委員会】
(構成：若手リーダークラスの職員等 15名)
 老人福祉施設協議会、老人保健施設協議会からの推薦
 認知症介護研修等講師
 介護関係職能団体からの推薦
 ごく楽介護の会(介護技術向上を目的とした自主的団体)、
 介護福祉士養成校関係者等
(役割)
 介護の魅力の発信方法について検討
 スキルアップ拠点施設の選定基準の提示
 スキルアップ部会(拠点施設委員会)への助言等
 職場環境改善部会に関する事(兼務)

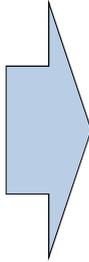
部会活動



【職場環境改善部会(環境整備)】
(構成)
 ・介護の魅力発信委員会委員(15名全員)
 ・学識経験者1名 + 社会保険労務士1名
(役割)
 モデル給与規程・モデル就業規則等の作成・普及
 キャリアパス(職位、職責等に応じた賃金体系について明確
 な根拠規定を書面で整備すること)の導入促進について
 先駆的に職場環境改善を実践する施設の認定・普及
基準例：賃金体系等の人事制度の整備、非正規職員から正規
 職員への転換、休暇制度・労働時間等の改善、人材育成環境
 の整備、資格取得・能力向上のための措置、出産・子育て支援
 の強化、労働安全衛生対策の充実 等
 モデル給与規程等や職場環境改善認定施設の効果的なPR
 方法の検討
 国や地方公共団体等で実施している助成制度等の紹介



連携



【スキルアップ部会(質的確保)】
(構成)
 老人福祉施設協議会、老人保健施設協議会、介護福祉士会、
 介護支援専門員協会、認知症の人と家族の会の各役員
(役割)
 スキルアップ拠点施設の選定
 拠点施設に対する助言等

「愛知県介護事業所人材育成認証評価事業」について

愛知県では平成27年度から、介護サービス公表制度における調査を任意で受審している事業所を対象に、人材育成の取組みが優良な事業所を認証する「愛知県介護事業所人材育成認証評価事業」を実施します。

認証を受けた事業所に対しては、愛知県から認定証を交付し、ホームページで公表します。

目的

人材育成や職場環境の改善等の取組みが一定レベル以上の事業所を対象に認定証を交付することで、事業所の意識改革を行い、事業所が従業員に対する研修等を積極的に行うなど、事業所の人材育成等の取組みを一層推進することを目的としています。

また、求職者に優良な事業所の判断についての指標を与えることを目的としています。

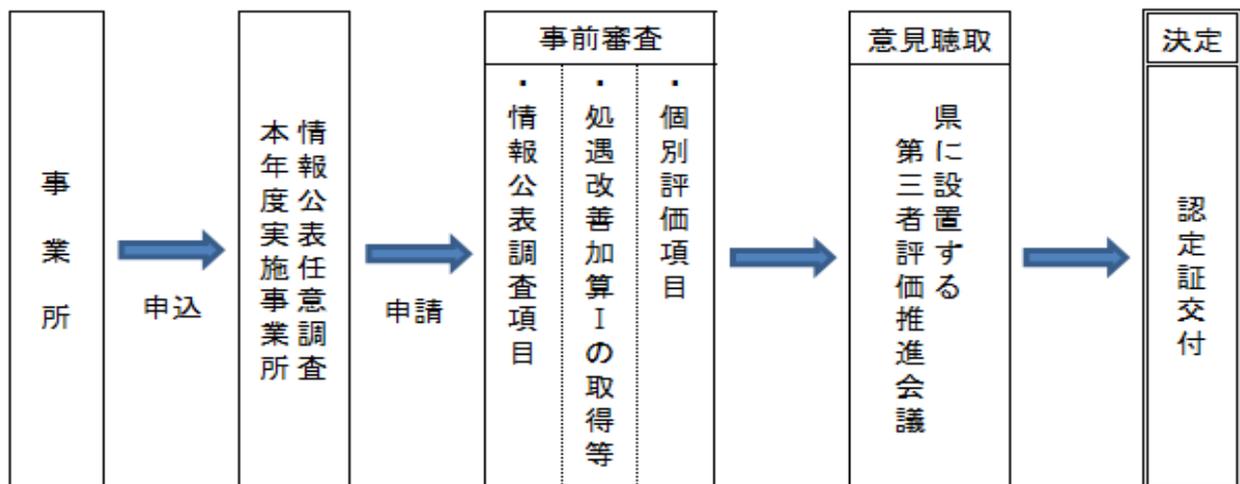
対象事業所

愛知県内の介護保険事業所のうち、介護サービス情報公表制度における調査を当該年度で、任意で受審している事業所。

認証基準

別紙「認証の評価基準及び認証基準」をすべて満たした事業所を認証事業所とします。

認証手続き（イメージ図）



評価要件の事後的確認

認証を行った事業所に対して、評価要件が満たされているか事後的に確認することがあります。

認証を受けた事業所は、この確認調査に積極的に協力しなければなりません。

確認調査に協力しないとき、もしくは調査の結果、評価要件が満たされていないことが確認されたときは、認証を取り消すことがあります。

愛知県介護事業所人材育成認証評価事業実施要綱

（目的）

第1条 この要綱は、介護従事者に対して人材育成の取組みが一定レベル以上の事業所に対して認証を行い、人材育成に関して見える化を行うことで、従業員の質の向上に寄与するとともに、介護従事者の確保の推進を図ることを目的とする。

（対象事業所）

第2条 外部評価を実施する事業所は、厚生労働省が提供する「介護サービス情報公表」において、介護サービス情報公表調査を任意で実施する事業所とする。

（認証評価の申請）

第3条 本認証を受けようとする事業所は、別に定める申請書を所定の日時まで提出するものとする。

（評価の実施）

第4条 認証の評価項目及び認証基準は別紙のとおりとする。

（認証事業所の決定）

第5条 認証を行う事業所の決定については、「介護サービス第三者評価推進会議」で行う。

（認定証の発行）

第6条 認証を受けた事業所に対しては、認定証を発行する。

2 認定証の様式については、別に定める。

（認証事業所の公表）

第7条 認証を受けた事業所については、愛知県高齢福祉課のホームページで公表する。

（認証事業所への検査及び認証の取消し）

第8条 県は、認証を行った事業所に対して、認証の要件が具備されているか等を確認するため、書類の提出を求め、事業所の職員から状況を聴取し、又は必要な検査を行うことができる。

2 認証を受けた事業所は、前項の検査等が実施される場合には、積極的に協力するものとする。

3 県は、事業所が第1項に定める検査等に協力しないとき、又は第1項の検査等の結果、事業所が認証の要件を欠くことを確認したときは、認証を取り消すことができる。

附 則

この要綱は、平成27年10月14日から施行する。

愛知県介護人材育成事業所認証評価事業

認証の評価項目及び認証基準

	評価項目	認証基準(全て必須)
1 の 育 新 成 規 採 用 者	新規採用者育成計画(OJTを含む)の策定	・情報公表制度における評価項目「全ての「新任」の従業者を対象とする研修計画がある」をクリアしている
	新規採用者研修(合同、派遣含む)の実施	・情報公表制度における評価項目「全ての「新任」の従業者を対象とする研修の実施記録がある」をクリアしている
	OJT指導者に対する研修等の実施	・OJT指導者又はプリセプターの設置及び全職員への公表 ・OJT指導者やプリセプターに対する研修の実施
2 キ ャ リ ア パ ス と 人 材 育 成	資質向上目標及び具体的計画の策定	<p>・介護職員処遇改善加算のキャリアパス要件 を満たしている</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">介護職員処遇改善加算 を算定している</div> <p style="text-align: center;">↑</p>
	資質向上計画に係る研修の実施又は研修機会の確保	
	能力評価の実施又は資格取得のための支援の実施 (受験対策講座の開催、受講料の負担、受験手数料の負担など)	
	人材育成を目的とした意見交換(面談)の実施	
	給与体系又は給与表の導入及び職員への周知	
3 職 場 環 境	休暇取得・労働時間縮減のための取組の実施 (休暇の計画取得促進、リフレッシュ休暇、誕生日休暇など)	・取組推進のための検討会議の開催 ・取組の実施及び全職員への周知
	出産後復帰に関する取組の実施 (育児休業中のコミュニケーション、職場復帰プログラム、施設内保育所の設置、再雇用制度など)	・取組の実施及び全職員への周知
	育児、介護を両立できる取組の実施 (柔軟な勤務制度、学校行事参加のための特別休暇制度、女性が働きやすい取り組みなど)	・取組の実施及び全職員への周知
	健康管理に関する取組の実施 (相談体制の整備、夜勤ガイドラインなど)	・健康管理、増進に関する検討会議の開催 ・取組の実施及び全職員への周知
4 社 会 貢 献 等	情報公表調査の任意の受審	・1年以内の情報公表調査を受審し、一定レベル以上である
	地域との交流 (イベントへの地域住民の招待、実習やインターンシップ受入ガイドラインの作成、ボランティアの受入など)	・情報公表制度における評価項目「地域との連携、交流等を行っている」に関する3項目のうちいずれかをクリアしている
	関係法令の遵守	・情報公表制度における評価項目「従業者に対する倫理、法令等の周知等」に関する2項目のいずれもクリアしている

「2 キャリアパスと人材育成」の認証基準で、介護職員処遇改善加算 を算定されていない事業所にあっては、評価項目 から をそれぞれ満たす必要があります。

介護事業所人材育成認証評価事業における 認証基準及び確認(提出)書類

申請書には、事業所での実施状況がわかる書類として 確認書類 のいずれかを添付する。

ただし、「介護サービス情報公表制度」において評価される項目については、当該年度において、指定調査機関の調査結果を反映した結果に基づき、判断する。

1 新規採用者の育成体制

新規採用者育成計画（OJT*¹を含む）の策定

- 1 新規採用者の育成計画を会議にて協議し、又は承認を得たうえで策定していること。
 - 2 会議や回覧、掲示等の方法により、新規採用者の育成計画が全職員に周知されていること。
 - 3 新規採用職員に対して育成計画について説明がされていること。
- 確認のみ 介護サービス情報公表制度における「全ての「新任」の従業者を対象とする研修計画がある」をクリアしていること。

新規採用者研修（合同、派遣含む）の実施（1と2は選択制（両方でも可））

- 1 内部研修の場合、研修要綱を作成していること
 - 2 外部研修の場合、新規採用職員が研修を受講できるように配慮されていること。
(研修受講のための勤務シフトの調整、休暇の付与、費用（交通費、受講料等）の援助がされていること)
 - 3 1 - により策定された計画に沿って研修が実施されていること。
 - 4 出席を予定していた職員が研修を受講できなかった際のフォロー体制がとられていること。
- 確認のみ 介護サービス情報公表制度における「全ての「新任」の従業者を対象とする研修の実施記録がある」をクリアしていること。

ＯＪＴ指導者に対する研修等の実施（３と４は選択制（両方でも可））

- 1 新規採用職員の指導育成する責任者又は担当者（ＯＪＴ指導者又はプリセプター^{*2}）を取り決めていること。
確認書類 事務分担表など、新規採用職員の指導育成の責任者等の氏名及び役割が分かる書類
- 2 ＯＪＴ指導者又はプリセプターの職氏名及び役割を全職員に周知していること。
確認書類 会議資料もしくは周知文書、会議で口頭で伝達している場合は、会議録
- 3 - 1 ＯＪＴ指導者又はプリセプターに対して人材育成に関する研修を内部で実施している場合、研修要綱を作成していること。
確認書類 内部研修の場合は、内部研修の研修要綱
- 3 - 2 研修要綱に従って研修を実施していること。
確認書類 研修記録、研修報告書、復命書など、研修を受講した職員名、日時、場所及び研修の内容が確認できる書類
- 4 外部研修の場合、ＯＪＴ指導者又はプリセプターが研修を受講できるように配慮されていること。（研修受講のための勤務シフトの調整、休暇の付与、費用（交通費、受講料等）の援助がされていることなど）
確認書類 休暇を付与したことが分かる書類もしくは、事業所又は法人が費用を負担したことが分かる書類

2 キャリアパスと人材育成

「2 キャリアパスと人材育成」については、介護職員処遇改善加算 を算定している事業所については、基準を満たしているものとみなす。

《確認書類》 介護職員処遇改善加算 を算定する加算届の控え

以下、介護職員処遇改善加算 の設定がないサービス種別の事業所の認証基準及び確認書類を示す。

資質向上目標及び具体的計画の策定

- 1 資質向上目標及び具体的計画を会議にて協議し、又は承認を得たうえで策定していること。

確認書類 議事録もしくは会議資料

- 2 会議や回覧、掲示等の方法により、資質向上目標及び具体的計画が全職員に周知されていること。

確認書類 会議資料もしくは周知文書、会議で口頭で伝達している場合は、会議録

資質向上計画に係る研修の実施又は研修機会の確保

(内部研修の場合は1のみ、外部研修の場合は1と2)

- 1 2 - (資質向上目標及び具体的計画の策定)により策定された計画に基づき、研修の機会を確保していること。

確認書類 研修記録、研修報告書、復命書など、研修を受講した職員名、日時、場所及び研修の内容が確認できる書類

- 2 外部研修の場合、職員が研修を受講できるように配慮されていること。
(研修受講のための勤務シフトの調整、休暇の付与、費用(交通費、受講料等)の援助がされていること)

確認書類 休暇を付与したことが分かる書類もしくは、事業所又は法人が費用を負担したことが分かる書類

能力評価の実施又は資格取得のための支援の実施

「能力評価」または「資格取得のための支援」のいずれかを実施していること。

(能力評価)

1 能力評価の実施方法について定められていること。

確認書類 能力評価実施手順書等、能力評価を実施する方法を定めた書類

2 能力評価の実施方法について会議や回覧、掲示等の方法により、全職員に周知されていること。

確認書類 会議資料又は周知文書、会議で口頭で伝達している場合は、会議録

3 能力評価を実施していること。

確認書類 能力評価実施記録等、評価を実施した職員の氏名、評価を受けた職員の氏名、評価の内容が分かる書類

(資格取得のための支援)

1 資格取得のための支援の方法が決定されていること

確認書類 支援の対象者、内容、方法について定められた規則等

2 支援の内容について会議や回覧、掲示等の方法により、全職員に周知されていること。

確認書類 会議資料又は周知文書、会議で口頭で伝達している場合は、会議録

3 支援する職員を決定していること。

確認書類 支援を受けた職員の名簿等、支援の内容及び支援を受けた職員の氏名が分かる書類

人材育成を目的とした面談の実施

- 1 面談手順（面談シート）を会議等で策定していること。
 確認書類 会議等で面談手順等の検討を行ったことが分かる議事録又は会議資料
- 2 面談シートを利用し、職員の職務内容について職員と面談・意見交換をしていること。
 確認書類 面談シート、面談記録など面談を実施した職員、面談を受けた職員、面談実施日、面談の内容が分かる書類
- 3 面談結果の記録と報告がされていること。
 確認書類 面談を行った結果が面談実施者から上司へ報告されたことが分かる面談結果報告書などの書類、及び面談を受けた職員へ面談結果がフィードバックされたことが分かる書類

面談シートに盛り込むべき内容（全て必須というわけではない）

- 〔本人記入〕
- ・キャリアの志向性、希望
（今後経験したい仕事・伸ばしたい能力）
 - ・能力レベル（自分の強み・弱み）
（現在の仕事の成果、改善点）
- 〔面談者記入〕
- ・組織における役割の認識
（本人に対して期待すること）
 - ・今後の育成計画
（アドバイス等）

給与体系又は給与表の導入

- 1 就業規則等で、職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系について、給与体系又は給与表が定められていること。
 確認書類 就業規則等、給与体系が分かる書類
- 2 給与体系等について会議や回覧、掲示等の方法により、全職員に周知されていること。
 確認書類 会議資料もしくは周知文書、会議で口頭で伝達している場合は、会議録

3 職場環境

休暇取得・労働時間縮減のための取組の実施

- 1 休暇取得、労働時間縮減のための取組を検討、決定していること。
 (具体例：有給休暇の計画的付与、連続休暇の付与、有給休暇取得率の目標設定と公表、リフレッシュ休暇、誕生日休暇の導入、ノー残業ダイの導入、時間単位有給休暇の導入、フレックス勤務制度の導入など)
 確認書類 会議等で、導入をするための検討・すでに導入している場合は、見直しのための検証を行った議事録、もしくは会議資料
- 2 会議や回覧、掲示等の方法により、全職員に周知されていること。
 確認書類 会議資料もしくは周知文書、会議で口頭で伝達している場合は、会議録
- 3 休暇取得、労働時間縮減のための取組について利用状況を管理していること。
 確認書類 取組の利用状況が分かる書類

出産後復帰に関する取組の実施

- 1 出産後復帰の制度に関する取組を検討、決定していること。
 (具体例：休業中に学習できる本等の貸し出し、復職前又は復職直後の外部研修への派遣、体力的に負担の少ない業務への異動、労働時間の短縮、多様な働き方の相談支援、行事やイベントへの招待、社内報送付等による継続的コミュニケーション、復職前面談など)
 確認書類 会議等で、支援内容の検討を行った議事録、もしくは会議資料(個人により実施内容が異なる場合は、個人毎に支援の内容を決定した会議の議事録、又は会議資料)
- 2 会議や回覧、掲示等の方法により、取組内容が全職員に周知されていること。
 確認書類 会議資料又は周知文書、会議で口頭で伝達している場合は、会議録
- 3 出産後復帰のための取組について利用状況を管理していること。
 確認書類 取組の利用状況が分かる書類

育児、介護を両立できる取組の実施

- 1 育児、介護を両立できる取組を検討、決定していること。
 (具体例：育児休業、介護休業、短時間勤務制度の要件拡充、生活に合わせた勤務時間の調整、子の学校行事に活用できる特別休暇の設定、育児・介護に係る費用補助、休業の一定期間有給化、育児、介護と仕事の両立を支援するための相談窓口の設置など)
 確認書類 会議等で、支援内容の検討を行った議事録、又は会議資料(個人により実施内容が異なる場合は、個人毎に支援の内容を決定した会議の議事録、又は会議資料)
- 2 会議や回覧、掲示等の方法により、取組内容が全職員に周知されていること。
 確認書類 会議資料又は周知文書、会議で口頭で伝達している場合は、会議録
- 3 育児、介護を両立できる取組について利用状況を管理していること。
 確認書類 取組の利用状況が分かる書類

健康管理に関する取組の実施

- 1 健康管理、増進のための取組みを検討、決定していること。
 (具体例：法を上回る健康診断等の実施、健康のため夜間勤務の回数制限・シフト調整、インフルエンザ等予防接種の費用補助、腰痛予防に対する取組・研修の実施、メンタルヘルスに関する取組・研修の実施、メンタルヘルス・健康相談窓口の設置、スポーツクラブ等利用促進のための法人契約、スポーツイベント主催、職員の趣味活動の支援など)
 確認書類 会議等で、支援内容の検討を行った議事録、又は会議資料
- 2 会議や回覧、掲示等の方法により、取組内容が全職員に周知されていること。
 確認書類 会議資料又は周知文書、会議で口頭で伝達している場合は、会議録
- 3 健康管理のための取組みについて利用状況を管理していること。
 確認書類 取組の利用状況が分かる書類

4 社会貢献等

情報公表調査の受審

- 1 当該年度において、厚生労働省が提供する「介護サービス情報公表制度」における指定調査機関による情報公表調査を任意で受審し、一定レベル以上であること。

確認のみ 介護サービス情報公表制度における、公表画面で、「運営状況」のタブで表示されるレーダーチャートで、それぞれの項目（「利用者の権利擁護」、「サービスの質の確保への取組」、「相談・苦情等への対応」、「外部機関等との連携」、「事業運営・管理」、「安全・衛生管理等」、「従業者の研修等」）で、4点以上であること、及び（又は）各サービス毎の県平均点（前年度）以上であること。

地域との交流

- 1 地域交流を行っていること。

（具体例：地域の研修会に対する講師派遣を行っている、福祉サービスに関する相談会や家族介護教室の開催、事業所を地域コミュニティに開放、事業所内の行事・イベントへの地域住民の招待、小中学生の職場体験の受け入れ、学生のカリキュラムとしての実習の受け入れ、就業体験を目的としたインターンシップを受け入れなど）

確認のみ 介護サービス情報公表制度において、「介護予防教室、地域との交流行事等に関する計画書、開催案内等の文書がある。」「地域の研修会に対する講師派遣の記録がある。」「地域の行事への参加の記録がある。」のいずれかが「あり」となっている

確認書類 介護サービス情報公表制度において、本項目がないメニューの場合は、上記いずれかが実施されていることが分かる文書（介護予防教室の開催案内、地域の研修会への派遣講師の復命書、地域行事への参加記録など）

関係法令の遵守

- 1 法令遵守のための措置がなされていること。

確認のみ 介護サービス情報公表制度において、「従業者が守るべき倫理を明文化している。」「従業者を対象とした、倫理及び法令遵守に関する研修を実施している。」のどちらも「あり」になっている。

*** 1 OJTとは**

OJT (= on the job training) とは、職場の上司や先輩が、職務を通して、または職務と関連させながら、部下（後輩）を指導・育成する方法のことを指します。

これに対して、日常業務を離れて、一定期間研修に参加させ、育成する方法をOFF - JT (= off the job training) といいます。

OJTのメリットとしては、細かな内容を指導することができる点、特別な費用や時間がかからない点、理解度を確認することができる点、繰り返し行うことができる点、があり、デメリットとしては、指導者によって指導内容にばらつきがある点、その場限りの対応になりがち、といった点があります。

*** 2 プリセプターとは**

プリセプターとは、看護職の分野において、新人（プリセプティー）をOJT制度において、現場で指導したり、相談に応じたりする先輩看護職員のことを指します。

認定証の有効期限等について

認定証は、年度毎に行いますが、有効期限は設けません。

県のホームページへの掲載は、単年度ではなく、継続的に掲載します。ただし、掲載期間については、見直しを行うことがあります。

福祉・介護のお仕事に
興味や関心がある人

魅力ある福祉・介護の 職場宣言ひろしま **検索サイト**

「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」とは

人材育成やキャリアパス体制、給与改善や職員が意欲をもって長く働ける制度など、一定の基準をクリアした福祉・介護の事業所を「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」事業所として広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会が認定し、公表する制度です。 **このマークが認定事業所の目印です!→**



平成27年9月から
随時公開!!

魅力ある福祉・介護の 職場宣言ひろしま検索サイト

「魅力ある福祉・介護の職場宣言事業所」として認定された事業所を検索することで、安心して働ける職場を探すお手伝いをさせていただきます!

検索はコチラから

魅力ある福祉・介護の職場宣言

検索

<http://www.fukushikaigo.net/sengen/>



福祉・介護のお仕事に興味関心のある人が安心して働ける施設・事務所を検索できるサイトです。

Point 1

働きやすい職場づくりについて一定の基準をクリアした施設や事業所の情報をリアルタイムで公表しています。

Point 2

人材育成やキャリアパス、職場環境や地域貢献の状況を確認でき、安心して働ける施設や事業所を選ぶ参考になります。

Point 3

事業者や職員からのメッセージ・写真がたくさん掲載されているので、職場の理念や基本方針、実際に働いている職員さんの様子がよくわかります。

【お問い合わせ】広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会
【事務局】(社福)広島県社会福祉協議会／福祉人材課
広島県社会福祉人材育成センター

〒732-0816
広島市南区比治山本町12-2
TEL 082-256-4848

福祉・介護のお仕事についての情報はコチラから

ふくしかいごネットひろしま

検索

ホームページによる検索の流れ

1 トップ画面



魅力ある事業所の検索はこちら！

宣言している事業所を「地域」「事業所(法人名)」「事業種別」で検索できます。
検索条件を選択・入力後、検索ボタンをクリックしてください。

地域で検索 未選択の場合は全地域が対象となります。

マップ上の市町名をクリックするか、以下より市町を選択してください。

広島市の全区を選択/解除 × 全て解除

広島市中区 広島市東区 広島市南区 広島市西区 広島市安芸南区 広島市安芸北区
 広島市安芸区 広島市佐伯区 呉市 竹原市 三原市 尾道市 福山市 府中市
 三次市 庄原市 大竹市 東広島市 廿日市市 安芸高田市 江田島市 府中市
 海田町 熊野町 坂町 安芸太田町 北広島町 大崎上島町 世羅町 神石高原町

事業所(法人名)で検索 種別で検索 未選択の場合は全種別が対象となります。

事業所(法人名)を入力してください

高齢者入所(グループホームを含む) 高齢者通所 高齢者訪問 高齢者その他
 障がい者入所 障がい者通所 障がい者訪問 障がい者その他

マップ上の市町名をクリックしても下の項目にチェックが付きません。

※検索方法
地域、市町名、種別など条件を選択すると条件にあった事務所が表示されます。

魅力ある福祉・介護の職場宣言 **検索**
<http://www.fukushikaigo.net/sengen/>

2 検索結果トップ

ふくし・かいごネットひろしま
広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会
tel.082-254-3415

福祉・介護の社会福祉について | 福祉・介護の社会福祉 | イベント情報 | 事業所のみがさま | 魅力ある福祉・介護の職場宣言(ひろしま) | 各種資料

広島市の全区を選択/解除 × 全て解除

市町 広島市中区 広島市東区 広島市南区 広島市西区 広島市安芸南区 広島市安芸北区 広島市安芸区 広島市佐伯区 呉市 竹原市 三原市 尾道市 福山市 府中市 三次市 庄原市 大竹市 東広島市 廿日市市 安芸高田市 江田島市 府中市 海田町 熊野町 坂町 安芸太田町 北広島町 大崎上島町 世羅町 神石高原町

事業所(法人名) 事業所(法人名)を入力してください

種別 高齢者入所(グループホームを含む) 高齢者通所 高齢者訪問 高齢者その他 障がい者入所 障がい者通所 障がい者訪問 障がい者その他

検索する

検索結果 3件

宣言番号	法人名	所在地	電話番号
M500002	株式会社石田大成社	〒730-0816 広島市中区八丁町 中区	092-000-0000
M500003	株式会社マーティープラン	〒730-0816 広島市東区中田町1-11 湯治ビル1F	082-000-0000
M500059	社会福祉法人株式会社FusC	〒810-0001 広島市東区豊原2丁目3-1 〇〇ビル6F	000-000-0000

法人名、住所、電話番号などが表示されます。

気になる名前をクリックして詳細ページへGO!

3 事業所詳細画面

ふくし・かいごネットひろしま
広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会
tel.082-254-3415

福祉・介護の社会福祉について | 福祉・介護の社会福祉 | イベント情報 | 事業所のみがさま | 魅力ある福祉・介護の職場宣言(ひろしま) | 各種資料

TOPページ | 有償会社 | 法人理念・運営方針 | 法人メッセージ | 職員の員質及びエピソード | 魅力ある事業所宣言

有償会社

法人理念・運営方針

法人メッセージ

職員の員質及びエピソード

魅力ある事業所宣言

宣言(種別) 年月日 2019年08月02日

魅力ある職場宣言

更新予定月 0000年00月00日

新設期間 0000年00月00日

宣言番号 M500001

新設期間の作成

宣言1年間の稼働率 %

新設期間の稼働率及び定率状況

平成29年：稼働率：0人、2名在職：1人
平成30年：稼働率：0人、2名在職：1人
平成31年：稼働率：0人、2名在職：1人

人材育成等の実施状況

平成29年：研修会実施：0人、研修会参加人数：0人
平成30年：研修会実施：0人、研修会参加人数：0人
平成31年：研修会実施：0人、研修会参加人数：0人

新設期間に対する変更

過去1年間の稼働率の平均値と変更後の人員数・人員内訳

変更内訳

大卒以上の割合

異年齢層

異年齢層 異年齢層 異年齢層

10年間の平均年齢

異年齢層

研修制度・研修制度の取組

研修制度 研修制度 あり

研修制度の取組状況

研修制度の有無 研修制度の有無 あり：人、なし：人

就業環境の改善に向けた取り組みなど

法人メッセージや採用情報など、事業所の詳しい情報が掲載されています!

【お問い合わせ】広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会
【事務局】(社福)広島県社会福祉協議会／福祉人材課
広島県社会福祉人材育成センター

〒732-0816
広島市南区比治山本町12-2
TEL 082-256-4848

福祉・介護のお仕事についての情報はコチラから

ふくしかいごネットひろしま **検索**

福祉・介護人材を
求めている事業所のみなさま

魅力ある福祉・介護の 職場宣言ひろしま

申請
受付中

「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」とは

人材育成やキャリアパス体制、給与改善や職員が意欲をもって長く働ける制度など、一定の基準をクリアした福祉・介護の事業所を「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」事業所として広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会が認定し、公表する制度です。

このマークが認定事業所の目印です！→



平成27年9月から
随時公開!!

魅力ある福祉・介護の 職場宣言ひろしまサイト

就業環境の改善(人材育成やキャリアパス、定着・給与改善等)に取り組む事業所として登録することで、求職者に安心して働ける職場としてPRすることができます。

登録はコチラから

魅力ある福祉・介護の職場宣言

検索

<http://www.fukushikaigo.net/sengen/>



宣言事業所の
登録を募集しています。

Point 1

申請時に、コンサルタント(社会保険労務士等)による宣言項目の確認を行うため、人材確保・定着に関する課題の整理や改善が促進されます。

Point 2

求職者に対して、就業環境が整った事業として、魅力ある福祉・介護の職場宣言ホームページから積極的に情報発信ができます。

Point 3

「福祉の就職フェア」や「合同求人面談会」等において、宣言した職場として積極的にPRをします。

Point 4

宣言マークを活用して、「魅力ある福祉・介護の職場」として、事業所のホームページや広報誌などでアピールできます。

【お問い合わせ】広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会
【事務局】(社福)広島県社会福祉協議会／福祉人材課
広島県社会福祉人材育成センター

〒732-0816

広島市南区比治山本町12-2

TEL 082-254-3415

福祉・介護人材に関する情報はコチラから ←20

ふくしかいごネットひろしま

検索



広島銀行は

魅力ある福祉・介護の 職場宣言ひろしま事業所 を応援します！

『魅力ある福祉・介護職場の宣言ひろしま事業所』として確認された事業者は、以下の融資商品の金利引下げ制度を利用することができます！

※宣言事業所については、裏面をご覧ください。対象は広島県内の事業者です。

〈ひろぎん〉介護福祉事業向けローン 商品概要

対象となる方	以下の要件をすべて満たす法人及び個人事業主 ◎高齢者、障がい者などの介護や介護予防、生活支援等のサービスを提供する方 ◎原則、介護報酬または障害支援給付のいずれかを当行に振込指定いただける方
お使用みち	事業に必要な運転資金ならびに設備資金
ご融資金額	運転資金：1億円以内 設備資金：5億円以内
ご融資期間	運転資金：10年以内 設備資金：25年以内（建物の構造、設備の内容によっては期間が短くなる場合があります）
ご融資利率	当行所定の金利（固定金利・変動金利） ※【魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所】の決定を受けられている方は0.10%の金利引下げ ※従業員への給与振込またはお取引先等への支払資金の振込（総合振込）を当行でお取扱いいただける方はさらに0.10%の金利引下げ
担保	必要に応じてお願いをする場合があります
保証人	法人の場合、「経営者保証に関するガイドライン」に基づき、保証人の可否を判断いたします。個人事業主のお客さまは原則不要です。

※審査の結果によっては、ご希望にそえない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」は広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会の登録商標です。

詳しくは 広島銀行

支店

TEL

《魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま》

行政機関、事業者団体、教育機関などで構成(※)される

【広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会】が実施する制度

＜制度内容＞

就業環境の改善(人材育成やキャリアパス、給与改善など)に取り組み、その内容を積極的に開示する事業所を【魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所】として、専用ホームページ等で広く県民・求職者へ周知する制度

○制度対象者

原則、広島県内に法人本部がある介護事業者、障がい福祉事業者

○事業者のメリット

- ・ 職場環境の整った事業所として、求職者へPRできるため、人材の確保に繋がる
- ・ 専用ホームページ掲載のほか、就職フェア参加者や県内教育機関へも周知されます
- ・ 本制度をきっかけに、さらに職場環境の改善を進める事で、人材の定着に繋がる

○申請方法

専用HP ふくし♥かいごネットひろしま (<http://www.fukushikaigo.net/sengen/>)より、申請入力のうえ、宣言書・添付資料を支援協議会へ提出
〔添付資料の一例：給与規則、休暇規程、キャリアパス制度要項など〕

○問い合わせ先

広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会
事務局 社会福祉法人 広島県社会福祉協議会 福祉人材課 (TEL：082-254-3415)

※支援協議会の構成団体

広島県、広島県市長会、広島県町村会、広島労働局、広島県教育委員会、(公社)広島県看護協会、(公社)広島県介護福祉士会、(公社)広島県社会福祉士会、(公社)日本介護福祉士養成施設協会、(一社)日本社会福祉教育学校連盟、(一社)日本社会福祉士養成校協会、(公財)介護労働安定センター、広島県社会福祉法人経営者協議会、広島県老人福祉施設連盟、広島県老人保健施設協議会、広島県身体障害者施設協議会、広島県知的障害者福祉協会、広島県訪問介護事業連絡協議会、広島県生活協同組合連合会、(社福)広島県社会福祉協議会(事務局)

◇ 職場宣言にチャレンジしてみませんか？ ◇

広島銀行では、宣言制度申請に向けた準備もサポート！

- 就業規程やキャリアパス制度などを作成されていない事業者様
 - 既に作成されている規程等を見直したい事業者様
- には、作成を支援する専門家(社会保険労務士)を紹介します！

⇒ 広島銀行までお声掛け下さい！

魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま 制度要綱

（目的）

第1条 本制度は、福祉・介護人材の確保・定着を図るため、自ら就業環境の改善（人材育成やキャリアパス、定着・給与改善等）に取り組み、その内容を積極的に開示する事業所を「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所」として、広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会（以下、「本支援協議会」という。）が確認し、公開することにより、福祉・介護職の魅力や就業環境が整った事業所の情報発信、事業所の円滑な求人活動の支援と就業の促進、職員の定着に役立てることを目的とする。

（定義）

第2条 この要綱において、次の各条に掲げる用語の意義は、次のとおりとする。

宣言事業所 県内に住所があり事業所を有する法人とする。

（内容）

第3条 魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしまの内容は、次のとおりとする。

- (1) 「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所」に対して、魅力ある福祉・介護職場宣言事業所番号やロゴマークの付与等を行う。
- (2) 本支援協議会のホームページを通じて「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所」の検索を可能とし、事業所の情報や就業環境の改善に向けた取り組みを公開する。
- (3) 本支援協議会の各種事業を通じ、福祉・介護職の希望者や興味・関心がある人等に対して「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所」の情報提供を行う。

（ロゴマーク）

第4条 魅力ある福祉・介護職場宣言ひろしまのロゴマークは次のとおりとする。



【魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしまロゴマーク商標登録第5765669号（T5765669）】

(宣言対象)

第5条 本制度の宣言対象となる事業所は、次の各号のすべてに該当するものとする。

- (1) 県内に法人本部があり、法人格を有する事業所であること。但し、全国展開する事業所などで県外に法人本部がある場合は、本支援協議会が認めた場合に限る。
- (2) 本支援協議会が実施する人材確保等事業への積極的な参加や協力が可能な事業所であること。
- (3) 本支援協議会の事務局である(社福)広島県社会福祉協議会が実施する「無料職業紹介事業」の求人検索サイト(福祉のお仕事)への事業所登録ならびに求人掲載の実績がある事業所であること。
- (4) その他法令等に違反していないこと。

(宣言の手続)

第6条 前条に該当する事業所(法人本部)で、魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしまの申請を行うおうとする事業所(法人本部)は、本支援協議会のホームページから「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま申請書」別紙1の内容により入力し、法人代表者印を押印した宣言書(別記様式第1号)を本支援協議会に提出する。

- 2 「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま申請書」については、別紙2の審査項目基準により、本支援協議会のホームページから入力するとともに、添付資料を提出しなければならない。
- 3 「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま宣言書」(別記様式第1号)の提出に当たり、提出資料チェックリスト(別記様式第2号)により確認のうえ、宣言書に添え提出しなければならない。
- 4 申請に係る提出資料は、宣言の有無に関わらず返却はしない。

(宣言事業所の決定)

第7条 本支援協議会は、前条第1項の規定による申請があった場合、提出資料等を確認後、本支援協議会が依頼するコンサルタント(社会保険労務士)により、現場で確認を行い、宣言者が「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所」として適当であると認めるときは、本支援協議会によりその旨を文書(別記様式第3号)で決定を通知する。

(宣言事項の変更)

第8条 「魅力ある福祉・介護職場宣言事業所」は、第6条第1項の規定により申請した事項のうち変更があった場合は、魅力ある福祉・介護の職場宣言事項変更届(別記様式第4号)及び内容が確認できる資料を本支援協議会に提出しなければならない。

(宣言の更新)

第9条 「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所」の有効期間は、本支援協議会から事業所の法人本部に宣言を通知した月から起算して2年間とする。

- 2 前項に規定する宣言の有効期間終了後も、引き続き「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所」として宣言する事業所は、第6条の規定により再度、申請を行うこととする。

(宣言の取消)

第 10 条 本支援協議会は、次の各号のいずれかに該当すると認められる場合、「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所」を取り消すことができる。

- (1) 宣言基準に適合しなくなった場合
- (2) 事業所から、宣言辞退の申出があった場合（別記様式第 5 号）
- (3) 事業所が正当な理由なく、有効期限の更新手続きを行わなかった場合
- (4) 当該法人が解散または事業を廃止あるいは休止した場合
- (5) その他、本支援協議会が宣言を変更又は取り消す必要があると認める場合

(宣言先)

第 11 条 本制度の宣言先は本支援協議会とする。

広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会

【事務局】(社福) 広島県社会福祉協議会 福祉人材課 (広島県社会福祉人材育成センター)

〒732-0816 広島市南区比治山本町 12-2 TEL 082-254-3415 FAX 082-256-2228

E-mail : jinzai@hiroshima-fukushi.net

【ホームページ】「ふくし♥かいごネットひろしま」<http://www.fukushikaigo.net/sengen/>

(宣言基準)

第 12 条 「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま事業所」の宣言基準は、本支援協議会が別に定める。

(施行の細目)

第 13 条 この要綱の施行について必要な事項は、本支援協議会が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 27 年 7 月 27 日から施行する。

魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま 審査項目基準

区分	項目	内容，基準，添付書類等
基本項目	法人理念・運営方針	申請書に記載
	職員数 (職員の性別人数)	申請書に記載 ・正規・非正規職員の別(正規職員のみでも可)での記載
	平均従事年数	申請書に記載 [計算式] 「正規職員の直近4,1現在の従事年数合」 /「正規職員数」とする。 ・新規の事業所の場合は開設・運営年度等を付記
新規採用者の育成体制	新規採用者の育成 ・新規採用者育成方針・計画 ・新規採用者研修	申請書に記載 ・新規採用者の育成方針や計画，人数等を記載 【添付資料】新規採用者育成計画書
	離職率 ・離職率(正規職員の直近3年(非正規職員については任意での申告可能))	申請書に記載 ・直近3年平均の離職率 ・正規・非正規の別(正規のみでも可)での記載 [計算式] 「 + +) / 3」 「年間(前年度4,1~3,31)の離職者数」 / 「在職者数(前年度9,30) × 100 「年間(前々年度4,1~3,31)の離職者数」 / 「在職者数(前々年度9,30) × 100 「年間(前々々年度4,1~3,31)の離職者数」 / 「在職者数(前々々年度9,30) × 100
	新規入職者の採用実績及び定着状況 ・過去3年間の採用人数及び在籍人数	申請書に記載 ・過去3年間の採用人数及び在籍人数は，年度毎の前3年度の採用人数及びその内の在籍人数を記載 [例] H25年度 採用 10人，うち在籍 8人 H24年度 採用 7人，うち在籍 5人 H23年度 採用 6人，うち在籍 3人
職場アピール	法人メッセージ ・求める人材	申請書に記載 ・法人側のメッセージ，代表者写真
	職員の意見及びエピソード	申請書に記載 ・職員側のメッセージ，職員写真 ・職場の雰囲気わかる写真添付
キャリアパスと人材育成	キャリアパス制度の導入 ・キャリアパス制度の概要 ・全職員への公表	申請書に記載 ・キャリアパス制度の概要，職位，職責又は職務内容等に応じた任用要件の記入欄を設ける 【添付資料】キャリアパス制度の要項等で，職員へ公表しているもの
	人材育成研修の実施状況 ・人材育成方針 ・人材育成研修の実施状況	申請書に記載 ・人材育成方針及び計画，研修の人数等を記載 【添付資料】人材育成計画書
	人材育成を目的とした面談の実施 ・面談の実施(年1回以上)	申請書に記載 ・面談の実施状況等を記載 【添付資料】評価シート又はそれに類する書類
	資格取得に対する支援 ・資格取得支援の概要 ・資格取得のため(又は資格取得後)の具体的な支援内容	申請書に記載 ・支援制度の有無，具体的な支援内容，資格取得後の優遇措置等 【添付資料】資格取得支援の要項等

区分	項目	内容，基準，添付書類等
職場環境	給与体系又は給与表の導入 ・給与体系，給与表	申請書に記載 ・給与体系等の仕組みの概要 ・大卒，高卒，中途採用等の給与表への適用や昇給，昇格方法が規定されていること 【添付資料】給与規則，給与表
	採用情報 ・大卒初任給 ・賞与（前年実績）月数 ・10年後のモデル賃金	申請書に記載 ・大卒初任給，賞与月数，10年後のモデル賃金について，添付の給与表等からの説明を記入する
	休暇制度・労働時間縮減の取組 ・年間休暇日数 ・休暇制度（任意）	申請書に記載 ・休暇制度やリフレッシュ休暇などのアピールする制度があれば記入 ・年間休暇日数を記載 【添付資料】規程されている休暇規程
	育児休業の取得実績 ・男性：育児休業取得者数 / 配偶者が出産した者総数 ・女性：育児休業取得者数 / 出産した者総数	申請書に記載 ・育児休業の有無と直近の休暇の取得者 [例] ・過去3年間の育児（介護）休業取得者 男（ 人），女（ 人） 【添付資料】育児・介護等休暇規則
	魅力ある職場づくりのための自己点検ツールの実施状況，その他協議会事業の参加状況	申請書に記載 ・自己点検ツール実施月及び実施予定月，取組内容等（任意条件） その他，協議会事業の参加実績
地域貢献	地域貢献の取組，地域交流の実施 ボランティア・学生の受入状況 職場見学・職場体験の受入れの可否や実施状況	申請書に記載 ・地域交流，ボランティア受け入れ，職場体験等の内容，実績等を記載 ・写真掲載 ・できれば独自の地域貢献等の取組の掲載
他認証等	第三者評価の受審の有無 ・3年以内の評価受審 くるみん，若者応援企業宣言，仕事と家庭の両立支援取組宣言等の他認証・宣言等の状況	申請書に記載
条件・法令遵守	関係法令遵守 ・関係法令遵守誓約書 取消 ・虚偽による宣言内容等があった際の取消	【添付資料】関係法令遵守誓約書（宣言書） 【添付資料】虚偽等がないこと及び虚偽等があった場合の取消の承諾書（宣言書）

公表項目には 印，数値的な項目には 印を付している。



魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま
申請から宣言(公開)までのながれについて





ふくし・かいてネットひろしま

広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会

福祉・介護の仕事や資格について | イベント情報 | 福祉・介護のお仕事探し | 福祉・介護のお役立ち情報

お問い合わせはこちらまで
tel. 082-254-3415

魅力ある事業所はこちら!

魅力ある福祉・介護の
職場宣言(ひろしま)

事業所のみなさま

TOPページ > 職場検索 > 尾道さつき会



尾道さつき会

所在地	〒 722 - 0042 尾道市久保町1786
電話番号 (代表)	(0848) 37-7272
担当者	ワークスさつき 藤井 美香
種別	高齢者入所 (グループホームを含む) 高齢者通所 高齢者訪問 高齢者その他 障がい者入所 障がい者通所 障がい者訪問 障がい者その他 その他

県内の事業所

法人理念・運営方針

【基本理念】社会福祉法人尾道さつき会は、保健・医療・福祉の連携に基づき障害児・者及び高齢者が安心して生活できる地域社会の実現を目指します。

この理念を実現し、利用者の自己実現が図れるように取り組むため、次の運営指針のもとに事業を進めています。

【運営方針】

- ・利用者によさしく、人権を大切にします
- ・公正・民主的で、開かれた施設の運営に努めます
- ・利用者の期待に添ったサービスの提供に努めます
- ・利用者と職員が気軽に対話のできる場とします

法人メッセージ

社会福祉の現場は機械や設備で工夫できる部分が少なく、人がすべてです。尾道さつき会が目指しているものは、利用者に満足していただけるサービスを提供すること、スタッフが安心して働くことができる職場を実現することです。

最近、福祉や介護の仕事に対して、マイナスイメージを持たれている方が少なくありません。でも、この仕事は極めて人間的で、意味のある仕事です。日々の現場では、利用者や家族の方と触れ合い、心から「ありがとう」という言葉を頂きます。また、地域社会で安心して働き続けることができると、他の業界にない魅力だと思えます。

そのことに加え、私たちの職場では新しい価値を生み出すことを大切にしています。社会や人に対する思いを持った人が、共感する仲間と連携して社会福祉に新しい風を巻き起こすこと。それが私たちの夢です。

尾道市は瀬戸内を代表する風光明媚な街で、2015年には日本遺産に認定されました。この街には全国各地からいるいる人がやってきて移り住んでいますが、この職場も同様です。そのような仲間と一緒に魅力ある職場を創り、新しい福祉を実現しましょう。

皆さんのエントリーを心からお待ちしています。



職員の意見及びエピソード

仕事もプライベートも両立。それが「笑顔」を生みだす秘訣です。私は主に、利用者さんと一緒に作業活動に取り組んでいます。そこでは挨拶や作業態度など社会性の向上と、作業能力の向上を目指し支援しています。利用者さんが日々成長していく姿を見ると、この仕事を始めて良かったなど大変やりがいを感じます。また利用者さん私も様々な失敗をしますがその都度、先輩職員に励まされ、利用者さんと一緒に反省しお互いに成長していくことができるのも、この仕事の楽しさです。

仕事の面だけでなく当法人は「職場風土改革促進事業」の取り組みや、週1回のNO残業デーの実施など、仕事と家庭の両立に力を入れておりプライベートの充実が働きやすさの一つになっています。また、サークル活動を通して法人内の職員とも活発な交流が図れています。サークル活動には様々な年代の職員が参加していますが、あくまでプライベートな時間的なため、気兼ねなく和気あいあいと活動に取り組むことができ、心身のリフレッシュに繋がっています。そのため職場でもプライベートでも笑顔の溢れる人間関係を築くことができています。皆さんも尾道さつき会で元氣よく、明るい仲間と一緒に笑顔を増やしませんか？

(尾道さつき作業所 岡田明樹)



魅力ある事業所宣言

<p>特別養護老人ホーム星の里 〒 722-0042 広島県尾道市久保町1786番地 電話番号 0848-37-7272 種別 高齢者入所 (グループホームを含む)</p>	<p>尾道サンホーム 〒 722-0231 尾道市木ノ庄町畑530 電話番号 0848-48-4070 種別 障がい者入所 障がい者通所</p>	<p>尾道さつき作業所 〒 722-0021 尾道市久山田町101 電話番号 0848-23-8004 種別 障がい者通所</p>	<p>ワークスさつき 〒 722-0212 尾道市美ノ郷町本郷1-142 電話番号 0848-48-5900 種別 障がい者通所</p>	<p>むかいしま作業所 〒 722-0073 尾道市向島町6419 電話番号 0848-44-6460 種別 障がい者通所</p>	<p>第2サルビア荘 〒 722-0025 尾道市栗原東二丁目2-37 電話番号 0848-23-8801 種別 障がい者その他</p>	<p>陽だまり荘 〒 722-1563 尾道市御鞆町津蟹29 電話番号 0848-78-0211 種別 障がい者その他</p>
---	---	--	---	--	---	--

<p>宣言 (取得) 年月日 2015年8月27日</p>	<p>更新予定月 -0001年11月</p>	<p>有効期限 -0001年11月30日</p>	<p>宣言番号 MS00001</p>
<p>魅力ある職場宣言</p> <p>採用時の基礎研修として、まず法人の歴史や理念・運営方針を学びます。採用時の研修は概ね5日程度の日程で、事業方針、事業計画と予算、各種規程、社会人としての基礎的マナー等について各講師が輪番で担当して解説します。また研修の締めくくりに、一泊2日での泊り込み研修に参加、グループワークで自分の考えをしっかりと発信することの大切さを学び、他者の意見との調整を図りながらグループとしての意見にまとめていく過程をおとしてコミュニケーション能力を高めるとともに、同期職員の連帯感を培う場とします。</p> <p>新規採用者の育成</p> <p>基本研修の後は、所属部門の自主研修、研修成果の発表担当等と段階的に進み、ブレゼン力の育成を図ります。</p> <p>同様の研修は中途で採用した職員についても、秋ごろ1回、さらにその後の採用者には新年度採用職員と同時に研修会を実施します。この他、初任者に対するOJT研修では、エルダールによる個別指導や事業所別、部門別に実施される各種の実務研修をおとして、担当職の基礎対応力を身に付けてスムーズに業務になじんでいけるように計画的な研修制度にしています。</p> <p>その後は、職位に応じて必要な能力を獲得できるよう外部研修への派遣、専門課程研修に参加してもらい、中堅職員として部下や後輩を指導できる能力の育成を図ります。</p>			
<p>平成24年度：採用：26人、うち在席：24人</p>			

<p>平成25年度：採用：33人、うち在席：31人 平成26年度：採用：16人、うち在席：15人</p>	<p>9%</p>	<p>事業所を横断的に実施する法人全体の研修、各事業所主体の業務研修、日常的なOJT研修、外部派遣研修等により、職位に応じた必要な能力を身に着けることができるように指導していきます。 また、県社協主催の職位別の研修会に法人から計画的に派遣をして、系統的な研修のもとでの育成にも努めています。</p>	<p>平成24年度：研修合計6回、参加者合計104人 平成25年度：研修合計8回、参加者合計208人 平成26年度：研修合計9回、参加者合計325人</p>	<p>毎年度当初に前期分の目標を策定する面接を上回ると行います。 この面接では、法人重点目標、部門目標、拠点の目標を踏まえて、等級別の職員目標の設定による上司が指導をします。この過程をとおして自己の達成目標を自覚して、成長していけるように指導していきます。 期間満了時には職員、上司の面接で目標の達成度を確認します。併せて後期の目標を作成して、前期で達成できなかった課題を解決したり、さらに能力を伸ばしていくための取り組みを計画していきます。 次に後期末の面談では、後期の目標達成の状況について職員と上司が双方で評価をし、評価が異なる場合は達成度のすり合わせをして確定をします。また後期には、年間をとおしての職務の達成度についても同様に評価し、当年度の成長を職員と上司の双方が確認します。 こうした過程を経て、職員が自らの成長を自覚して次のステップを考えることができ、また上司は部下を指導する力を付けていくこととなります。 この他に、若手職員の自主研修として毎月一回のペースで業務終了後に、社会人の基本的なマナーやコミュニケーション力を高めるための自主研修を開催、また夏季に全職場を参加対象にして発表会を開催しています。こうした会の運営は若手職員が担当し、プレゼン能力の向上と運営していく力を育てるとともに職員の一体感を醸成していきます。</p>	<p>過去3年間の資格取得の支援を受けた人数：17人</p> <p>支援内容： 異動や職員配置上必要な資格を取得することになった場合、あるいは該当業務の担当期間中に更新手続きや上級資格の認定を受けるための研修は、法人から受講料等の負担金を支給し、出張扱いとしています。しかし、該当する職を離れてから更新等の手続きをする場合は費用は自己負担になります。 資格を取得して、該当の職務に就いた場合は規定によって資格手当が支給されます。こうした資格取得のための出席負担金等の支援は上記の他に、社会福祉施設長資格認定講習課程、福祉用具専門員資格、認知症介護実践者研修、ユニットケア研修、看護師資格取得スクーリング等の取得支援の実績があります。 資格取得を目指す職員には、側面的な支援として職場が業務面の応援をして、時間外勤務等を考慮して業務を軽減する等の支援もしています。</p>
<p>新規入職者の採用実績及び定着状況</p>	<p>直近3年平均の離職率</p>	<p>人材育成方針・研修等の実施状況 (主な研修名・内容など)</p>		<p>人材育成を目的とした面談の実施</p>	<p>資格取得に対する支援</p>

<p>第1むかいしま荘 〒722-0073 尾道市向島町5603-3 電話番号 0848-44-5578 種別 障がい者その他</p>	<p>第2・3・4・5 むかいしま荘 〒722-0073 尾道市向島町8833-1 電話番号 0848-44-5578 種別 障がい者その他</p>	<p>ヘルパーステーション 星の里 〒722-0042 尾道市久保町1786 電話番号 0848-37-3141 種別 高齢者その他</p>	<p>相談支援センター サンホーム 〒722-0231 尾道市木ノ庄町畑530 電話番号 0848-48-4070 種別 障がい者その他</p>	<p>尾道福祉専門学校 〒722-0042 尾道市久保町1760-1 電話番号 0848-37-2222 種別 その他</p>	<p>地域密着型特別養護老人ホーム 星の里 〒722-0042 尾道市久保町1856 電話番号 0848-20-7825 種別 高齢者入所 (グループホームを含む)</p>	<p>ケアハウス 星の里 〒722-0042 尾道市久保町1786 電話番号 0848-37-7272 種別 高齢者入所 (グループホームを含む)</p>
--	---	---	---	--	---	--

2015年度から新しい給与制度を導入しました。その目的は、個人の成績を「昇給・昇格・昇進・賞進・賞与」にきちんと反映するためです。このことで職員のみならずの行動改革に期待しました。

- ・全職員の等級を原則1～8等級に位置づけ、等級ごとに職務の達成基準を明確にしています。
- ・初任給は学歴によって差があり、また上位職と下位の職位では等級が異なっています。等級別の昇給金額は違っており、職位によって昇給する金額の幅に差があります。
- ・等級別にその職位にふさわしい目標設定ができるよう上司と一緒に考え、設定した目標・職務への取組みの評価を重視し、成績の評価と処遇が連動して昇給・昇格する仕組みになっています。
- ・諸手当の主な項目は次のとおりです。
- ・勤務する事業所別に職務手当(10,000～25,000円)を、資格手当(3,000円～10,000円)が該当の業務を担当する場合には支給されます。その他、指定の職種には特別手当の支給があります。
- ・リーダー以上の役職者には役職手当が支給されます。
- ・このほかに、資格手当、扶養手当、住宅手当、通勤手当等が規定により支給されます。

給与体系又は給与表の導入

大卒初任給月額
182,700円

賞与月数
4か月

10年後のモデル賃金月額
265,870円

採用情報

基本給は毎年度評価により次の号数幅で昇給（S評価6号、A評価5号、B評価4号給、C評価3号給、D評価2号給）します。

昇格は各等級別の評価と、別に定める基準年齢、経験年数に達した職員を対象にして一次査定で候補者を選考、その後面接審査を行い昇格者を決定します。表示したモデル賃金は採用された大卒者が、その後連続してA評価を受けて係長に昇格したとして設定したものです。

昇格は高卒、短大・専門、大卒の学歴別に基準の経験年数と年齢に違いがあります。

以下の各種の給付金制度や親睦制度があります。

- ・法人から結婚祝い金1万円～5万円及び結婚に係る特別休暇7日、職員親睦会から祝い金10,000円
- ・職員親睦会から病氣療養等で見舞金5,000円～10,000円、退職祝い金10,000円～30,000円、出産祝い金5,000円
- ・職員が現職死亡の場合は、弔慰金10,000円と供花1基
- ・全職員に参加を呼びかけ、忘年会の開催及び参加費助成
- ・年度ごとに事業部門別の職員歓迎会
- ・親睦ソフトボール大会
- ・各種のサークル活動（現在10サークル活動）
- ・食事会親睦旅行補助制度

職員の福利厚生（独自制度）

育児休業制度
あり

育児休業の取得実施

<p>尾道市向島地域包括支援センター 〒722-0073 尾道市向島町5887-1 愛あいセンター 電話番号 0848-41-9240 種別 高齢者その他</p>	
<p>星の里・にしごの家 〒722-0008 尾道市吉和町5116-1 電話番号 0848-21-3071 種別 高齢者入所（グループホームを含む）</p>	<p>星の里 小規模多機能型居宅介護事業所 〒722-0042 尾道市久保町1856 電話番号 0848-20-7823 種別 高齢者入所（グループホームを含む）</p>
<p>星の里・今津野の家 〒722-1562 尾道市御調町津置611-4 電話番号 0848-77-1100 種別 高齢者通所</p>	<p>星の里 短期入所生活介護事業所 〒722-0042 尾道市久保町1856 電話番号 0848-20-7824 種別 高齢者入所（グループホームを含む）</p>
<p>デイサービス しまの風 〒722-0073 尾道市向島町5617-5 電話番号 0848-20-6736 種別 高齢者通所</p>	<p>すだちの家 〒722-1563 尾道市御調町植野528-3 電話番号 0848-77-1122 種別 障がい者通所</p>

育見休職取得者数
(過去3年間)
男性：0人、 女性：23人

就業環境の改善に向けた取り組みなど

実施年月	平成27年8月 (実施予定年月：0年0月)
具体的な実施状況	平成26年度に各事業所単位で自己点検を実施しました。この結果を受けて平成26年9月に1泊2日の泊まり込み研修を実施。この研修では、専任講師の指導を受けてグループワークでの意見交換を行い、職場の活性化と職場環境の改善のために管理的立場の職員及びその補佐的立場の職員が果たすべき役割について討議と発表を行いました。
事業への参加状況	福祉のお仕事 (無料職業紹介事業) への事業所・求人登録 福祉の就職総合フェア (福祉・介護職場の就職面談を含む) への参加 人事・採用担当者向けセミナーなどへの参加 福祉職場の魅力自覚コンテスト (事業所編) への参加
地域公益活動の取組	地域交流：事業所祭りを開催し広く地域住民にも参加を呼びかけ受け入れていきます。また、全市的行事の尾道みなど祭りには、施設利用者の有志や専門学校生がコンテスト等へ参加、入賞するなど祭りの盛り上げに貢献しています。 ボランティア等へ参加：中学生による喫茶サービス、高齢者を対象にして書道クラブ有志による書道教室を毎月、この他幼稚園児との交流、軽音楽ボランティア等の受入れ、各施設の祭りでは出し物やラマーメン等の食事提供など多種類のボランティアを受け入れていきます。 職場体験：毎年、各施設で中学生の職場体験者2～3名を5日間の日程で受入れています。 その他：地域貢献事業として、地域の高齢者を対象にした緊急連絡時の支援員を担当、この他に徘徊高齢者等を対象にした「おのみち見守りネットワーク事業」に加入し、行方不明者が発生した場合の捜索活動に参加して、早期の発見に協力しています。
その他の評価、認証・認定制度や宣言等の有無	

児童発達支援センター あいあい 〒722-0231 尾道市木ノ庄町畑530 電話番号 0848-40-0073 種別 障がい者通所	児童発達支援事業所 親子教室あいあい 〒722-0051 尾道市東尾道5-14 電話番号 0848-56-0405 種別 障がい者通所	児童発達支援事業所・児童デイサービス スッカ 〒733-0844 広島市西区井口台1丁目20-7 電話番号 082-533-7188 種別 障がい者通所	サポート&ケアセンター フレンズ 〒729-0141 尾道市高須町1170-10 電話番号 0848-20-7270 種別 障がい者その他	第1サルビア荘 〒722-0215 尾道市美ノ郷町三成1809-13 電話番号 0848-48-0556 種別 障がい者その他	相談支援センター さつき 〒722-0021 尾道市久山町101 (さつき作業所内) 電話番号 0848-23-8004 種別 障がい者その他	相談支援センター あいあい 〒722-0231 尾道市木ノ庄町畑530 (児童発達支援センター内) 電話番号 0848-40-0073 種別 障がい者その他
---	---	--	---	---	---	--

相談支援センター すだち
〒 722-1563
所在地 尾道市御調町瀬野528-3
電話番号 0848-77-1122
種別 障がい者その他
相談支援センター むかいしま
〒 722-0073
所在地 尾道市向島町6419
電話番号 0848-44-6460
種別 障がい者その他
星の里・山波の家
〒 722-0052
所在地 尾道市山波町277-1
電話番号 0848-56-1131
種別 高齢者通所
星の里・久保の家
〒 722-0042
所在地 尾道市久保町2189
電話番号 0848-20-7601
種別 高齢者通所
星の里 居宅介護支援事業所
〒 722-0042
所在地 尾道市久保町1786
電話番号 0848-37-7277
種別 高齢者その他
星の里 福祉用具貸与事業所
〒 722-0042
所在地 尾道市久保町1786
電話番号 0848-37-7277
種別 高齢者その他
職員数
426人
平均従事年数
7年

広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会

魅力ある福祉・介護の職場宣言 ～ひろしま～

事務局

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

社会福祉法人 広島県社会福祉協議会 広島県社会福祉人材育成センター

<http://www.hiroshima-fukushijinzai.com/>

tel. 082-254-3415

Copyright © 2015 広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会

[TOPページ](#)

[職場検索](#)

[法人・事業所のみなさま](#)

[ページTOPへ](#)

沖縄県人材育成企業認証制度（認証審査基準）

目的：従業員が働きがいを感じ、スキルアップとキャリア形成を行うことができる人材育成に優れた企業を、県が認証することにより、企業に積極的な人材育成の取り組みを促し、「雇用の質の向上」を図る。

【認証審査基準の枠組み】 I：認証対象の企業（事業所）の定義（前提条件） II：必須条件（「働きやすさ」としての労働環境等の整備状況）審査 III：基本項目「働きがい」（5分野15項目：到達基準加点項目と努力基準加点項目）についての審査 IV：最終的に社会貢献度も加点項目とする。

I 【認証対象企業（事業所）の前提条件】

- ① 経営体：原則として県内に登記された法人を単位とする。
なお、全国展開の企業は原則として県内事業所が単位。
- ② 従業員規模：常時10名以上（就業規則届出義務）
- ③ 風営法・暴力団関係：風営法により規制される業種や、暴力団と関係する組織でないこと。
- ④ 活動実績：県内での事業実績が3年以上。なお、その間労働関係及びその他重大な法令違反がないこと
- ⑤ 将来の継続性：事業運営見通し及び、経営者が今後も人材育成の積極的取組意旨があること。

II 【必須条件：労働環境等（働きやすさ）の整備状況】

- ① 若手人材の定着
 - ・原則として、29歳以下の若手社員の離職率が、県内の新卒離職率の業界平均と比較して低いこと。
- ② 労働条件と労働環境
 - ・就業規則の整備と採用時の労働条件通知の実施
 - ・労働時間の把握や長時間労働への対処の実態について、会社側の認識と社員側の認識に大きなギャップがないこと。長時間労働への配慮と改善措置。
 - ・原則として、直近1年間、事業主都合による解雇または退職勧奨がないこと。

III 【基本項目：「働きがい」（5分野15項目の審査）】

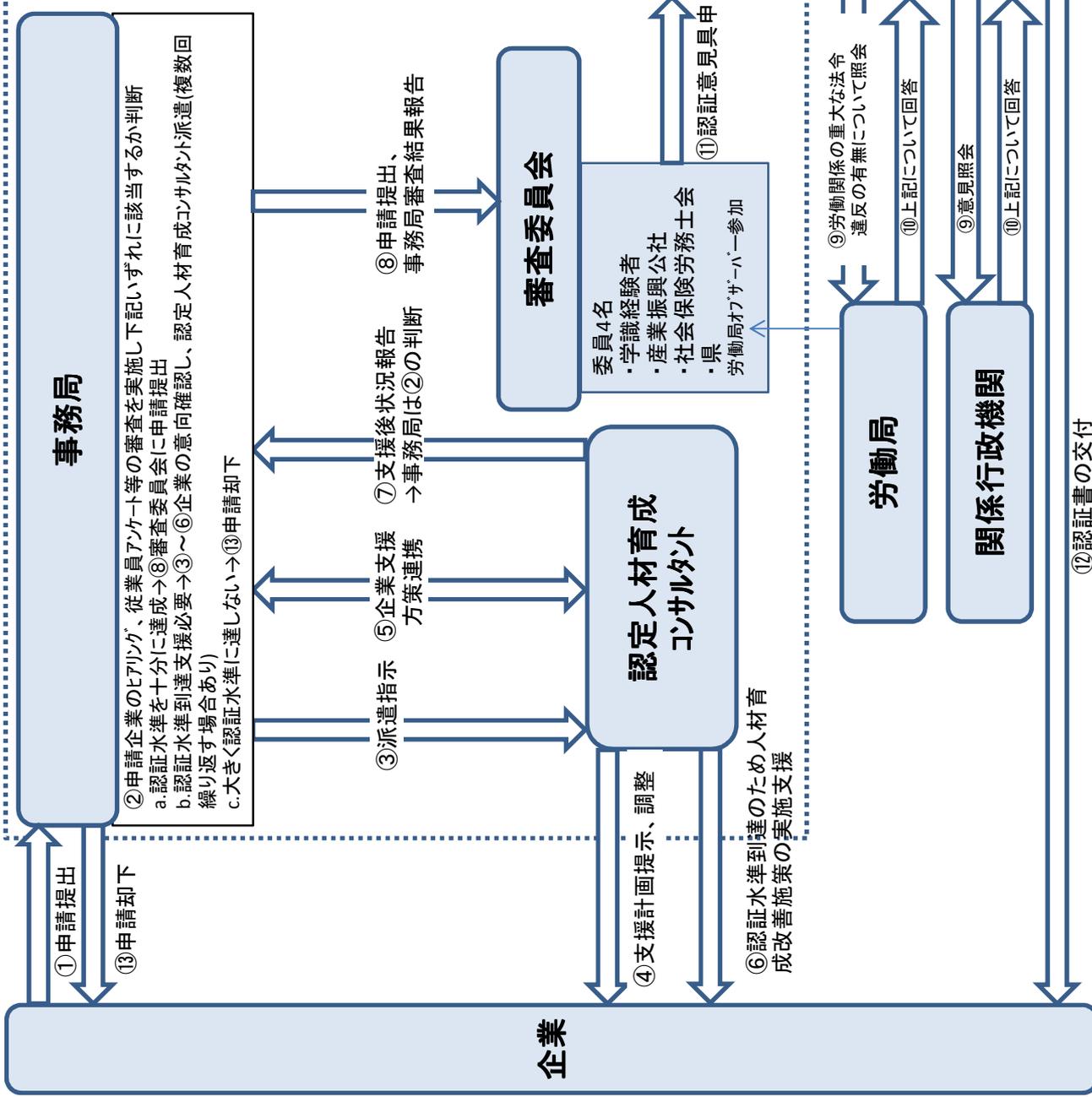
- * 当該項目の評価は、定量評価（社員アンケート調査＝点数評価）による到達基準加点項目と定性評価（社員及び経営者へのインタビュー調査による努力基準加点項目）を実施する。
- 分野1 ビジョンと人材像の実質化
 - 項目1-1：ビジョンと人材像の明確化
 - 項目1-2：人材像に基づく採用・評価・登用
 - 項目1-3：ビジョンと人材像の浸透・共有
 - 分野2 コミュニケーションを通じた人材育成
 - 項目2-1：コミュニケーションを通じた相互理解と支援
 - 項目2-2：フィードバックによる気づきを通じた能力開発
 - 項目2-3：相互に学び支援し啓発し合う組織
 - 分野3 仕事を通じた人材育成
 - 項目3-1：仕事及び必要能力の体系化・可視化と自身の能力水準の把握
 - 項目3-2：仕事における背伸びを通じた能力開発と成長
 - 項目3-3：キャリアステップの提供による成長の継続
 - 分野4 職場育成機能を補完する人材育成投資
 - 項目4-1：充分な初任者導入教育
 - 項目4-2：職場では得られない特定スキル・基礎理論や教養の獲得機会
 - 項目4-3：長期的視点の意図的なコア人材育成投資
 - 分野5 人・仕事・キャリアへの取組み姿勢の形成と支援
 - 項目5-1：個人に焦点を当てた人間尊重の風土と人への関心
 - 項目5-2：気づきや腹落ちを通しての仕事観や仕事への取組み姿勢の形成
 - 項目5-3：高い視線や広い視野を持ったキャリア自律の意識の形成

- ② 社会の人材育成への貢献
 - ・計画的なインターンシップ受入等キャリア教育への貢献
 - ・法定数を超える障害者雇用を積極的に行っている場合

- ① Ⅳ【社会的貢献に関する加点評価】
 - ・育成前提の人材採用・登用（いずれも過去3年間で一定数行っていること）
 - ・新規卒の正規社員での採用実施
 - ・他業種からの未経験者や、他社の非正規雇用者などを育成前提で正規社員として採用実施
 - ・非正規から正規社員への登用実施

【別紙2】

沖縄県人材育成企業認証制度（認証のプロセス）



事務局:
 認証制度の周知広報、企業支援施策企画実施、認証申請受付、認証手続きの進捗管理・支援。

認証申請企業の提出書類審査と検証のためヒアリング等の審査、判断。

企業の審査および審査結果に基づく判断を行う者は、人材育成一般の基礎的知識に加えて認証制度の趣旨理解、業界特性も認識した者を充てる。

認定人材育成コンサルタント:
 企業の人材育成改善方を企画実施し、認証水準到達を支援する者。人材育成推進者養成講座修了者やそれに匹敵する十分な人材育成の実績と経験を有する者を、審査委員会で認定登録。

審査委員会:
 認証申請書類や企業ヒアリング等の審査結果を基に審議し、県に認証意見を見申す。学識経験者、県産業振興公社、社会保険労務士会、県で構成する。労働局はオブザーバー参加。

認証期間及び中間報告:
 認証期間は3年間とする。1年毎に中間報告の義務があり、認証期間満了時は再認証の申請を行う。

スケジュール:
 ・平成25年11月21日 認証申請受付開始(キックオフイベント開催)
 ・平成26年3月 第1回分認証
 ・平成26年4月 本格実施

認証申請企業のメリット:
 ・認証取得の過程において、企業組織診断や人材育成コンサルを受けることができる。

認証取得企業のメリット:
 ・人材育成に優れた企業として、求職者に強くアピールすることができる。優秀な人材の確保ができる(ハローワーク求人票における認証企業であることの明示など)。

・県の各広報や認証制度パンフレットで認証取得企業として紹介されることによる企業イメージ向上。

・認証企業に限定した合同企業説明会・面接会の実施など。

**中高年齢者等を対象とした
入門的な研修として活用できる
と考えられる主な研修・講習**

中高年齢者等を対象とした入門的な研修として活用できると考えられる主な研修・講習

都道府県	研修名	実施主体	定員/年	時間数	参考項
青森県	ケアワークパスポート研修	八戸市	10人	17コマ (50分/コマ)	
岩手県	介護のしごと就労支援ワンポイントミニ講座	岩手県福祉人材センター	60人	2.5時間	
宮城県	介護職就労支援講習会 ※有資格者向け(介護職未経験者含む)	宮城県社会福祉協議会(福祉人材センター)	30人/1回	5H	41
	福祉の就労支援研修(事業所見学及び体験) ※介護職未経験者向け	宮城県社会福祉協議会(福祉人材センター)	20人/1回	5H	42
秋田県	介護従事者新規就労支援(基礎講習会)	県(委託先:県社会福祉協議会)	30人	10h	
福島県	シニア向け介護職員初任者研修	委託事業者	100名	130h (5h×26回)	
茨城県	ふくし職働 暮れ六つ講座 「すぐ役立つ初任者のための介護入門」※9回	茨城県社会福祉協議会	各10名	2時間	44
	ふくし職働 おひさま講座 「すぐ役立つ初任者のための介護入門」※6回	茨城県社会福祉協議会	各10名	2時間	
群馬県	ウエルカム講習会	群馬県地域密着型サービス連絡協議会	80人	36時間	46
	介護補助員養成講習	群馬県長寿社会づくり財団	45人	38時間	48
	介助スタッフ講習	同上	60人	20時間	50
千葉県	正しい介護技術を身につける研修	千葉県介護福祉士会	100	2時間	
	より良い介護支援の在り方を学ぶ講座	千葉県介護福祉士会	50	4時間	
神奈川県	福祉の仕事で働くためのシニア向けセミナー(懇談会)	かながわ福祉人材センター	15名	2時間	
	中高年齢層の参加の多い介護職員初任者研修での出張ガイダンス	かながわ福祉人材センター	40名	1時間	
新潟県	ボランティアきっかけ作り講座	市町村社協			52
富山県	潜在的介護従事者等支援研修事業	介護労働安定センター富山支所	60人	54時間	54
長野県	長野県シニア大学講座の一部(社会参加活動の実践)	(公財)長野県長寿社会開発センター	1,200人	40時間	55
三重県	シニア生き生きチャレンジ教室	三重県(県社会福祉協議会に委託)	150名	13.5+職場体験	
	地域シニアリーダー育成研修	三重県(県社会福祉協議会に委託)	特になし	6時間以上	
京都府	福祉の就職活動セミナー入門編 × 認知症サポーター養成講座	京都府	30	1時間45分	57
兵庫県	高齢者等就労支援事業(資格取得支援)	社会福祉法人等	200人/年	—	58
和歌山県	いきいきシニアリーダーカレッジ和歌山校	和歌山県社会福祉協議会	70人/年	36時間	60
	いきいきシニアリーダーカレッジ田辺校	田辺市社協、田辺市、和歌山県社協	90人/年	20時間	
	いきいきシニアリーダーカレッジ橋本校	橋本市、橋本市社協、市老連、県社協	40人/年	36時間	
岡山県	シニアワークプログラム(介護職員初任者研修)	(公社)岡山県シルバー人材センター連合会	60人/年	130時間	
山口県	介護入門講座	山口県社会福祉協議会 福祉研修センター	925人/35回	2時間	70
	介護技術専門講座	山口県社会福祉協議会 福祉研修センター	358人/18回	4時間	71
	巡回介護講座	山口県社会福祉協議会 福祉研修センター	298人/7回	2時間	72
徳島県	シルバー介護担い手養成事業	(公社)徳島県シルバー人材センター連合会	20人	16時間	
高知県	介護予防等サービス従事者養成研修	高知県シルバー人材センター連合会	30	40	74
	生活支援・介護予防担い手研修	高知県老人クラブ連合会(3市の支部)	20~50	13	
福岡県	訪問型の生活支援サービス従事者養成研修事業	介護福祉士会	200人/年	46時間	
	生活支援ボランティア養成事業	県(委託)	400人/年	6時間程度	
佐賀県	初めての介護職研修	佐賀県社会福祉士会	90人/年	18時間	75
	介護職員初任者研修	指定法人	1335人/年	130h	
大分県	介護入門教室	大分県社会福祉協議会	随時(参考:㉔ 4,500人)	4時間	
	介護予防教室	大分県社会福祉協議会	120名	16時間	81
	介護技術教室	大分県社会福祉協議会	120名	16時間	82
	認知症介護教室	大分県社会福祉協議会	180名	8時間	
	ふくしの職場体験	大分県社会福祉協議会(大分県福祉人材センター)	体験日数400 日	3日程度	
宮崎県	介護基礎技術講習会	宮崎県福祉人材センター	140名	約5時間	83
	介護未経験者就業支援事業	介護福祉士養成機関(6校)	240名	33時間	85
鹿児島県	やさしい介護教室	鹿児島県介護実習・普及センター(県社協)	60人/年	16.5時間	87
	福祉職場就職支援講座	鹿児島県福祉人材・研修センター(県社協)	50人×3回	5.5時間	

介護職 就労支援講習会

眠っている資格を笑顔に変えてみませんか！
介護の現場で一緒に働いてみませんか？

日時 平成 27 年 9 月 15 日（火）10 時～16 時
講義・実技「介護の目指すもの」・「生活支援技術の基本」
講師 仙台医療福祉専門学校 保育介護福祉学科 学科長 遠藤ちつる氏
仙台医療福祉専門学校 介護福祉学科 主任 湯村恵里子氏

会場 仙台医療福祉専門学校中央校舎 本館 8 階 実習室
(〒980-0021 仙台市青葉区中央 4 - 7 - 20)

対象 介護福祉士、介護職員基礎研修、ホームパ[®]-1 級、介護職員初任者研修、
ホームパ[®]-2 級の有資格者
以前介護業務に就いていて、再就労を希望している方
福祉職場において初めて介護職への就労を希望している方

参加費 無 料

募集人数 30 名程度（先着順）

事前申込みが必要です。裏面の申込書を福祉人材センターまで FAX 又は
郵送にてお申し込み下さい。【9月8日（火）締め切り】
定員を超えた場合は、連絡いたします。

持ち物 昼食・飲み物・上靴

服装 実技・演習がございますので、動きやすい服装でご参加下さい。
襟ぐりの大きく開いた服装や、ジーパンは避けて下さい。
髪の長い方は結んでいただくようになります。

アクセス

- ❖ JR 仙台駅西口より徒歩 10 分
- ❖ 地下鉄仙台駅南 2 出口より徒歩 10 分

お問い合わせ 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
宮城県福祉人材センター
〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-7-4（宮城県社会福祉会館 1F）
TEL 022-262-9777 4F FAX 022-261-9555



平成27年度 福祉の就労支援研修
『魅力ある福祉の世界へようこそ～無限大の可能性へ～』

福祉の世界に触れてみませんか？見学・体験を通して福祉を知ろう！！

日 時	平成27年10月23日(金) 10時00分～16時00分
対 象	福祉の仕事を希望している方・福祉に興味のある方
場 所	名取市下余田字鹿島 86-5 社会福祉法人みずほ 特別養護老人ホームうらやす敷地内 ※現地集合(集合時間 9:50)・現地解散
内 容	各事業の説明・事業所見学 (・特別養護老人ホームうらやす・デイサービスセンターときわ・在宅介護支援センターちとせ・ケアハウスうらやす・グループホームうらやす・名取東地域包括支援センター) 介護体験等・講義等
参加費	無 料
持ち物	昼食・飲み物・エプロン・上靴・筆記用具
服 装	動きやすい服装でご参加下さい
募集人数	20名(先着順)
申込み	TEL または裏面の参加申込書より FAX か郵送にて宮城県福祉人材センターまでお申し込み下さい。(10月16日(金)締め切り) ※先着順となりますので定員となり次第お断りさせていただきます。 受講が決定された方には10月22日までTELにてご連絡いたします。

【アクセス】

- ・JR 名取駅東口より徒歩 20 分
- ・JR 名取駅より閑上線に乗車「中荷前」バス停下車、徒歩 2 分
- ・東部道路名取 I.C より車で 5 分
- ・仙台空港アクセス線
 杜せきのした駅より徒歩 15 分



【お問い合わせ】

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 宮城県福祉人材センター
 〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-7-4 (宮城県社会福祉会館 1F)
 TEL022-262-9777 FAX022-261-9555

FAXの際は、送信票なしでお申し込み下さい。

宮城県福祉人材センター あて

FAX 022-261-9555

〆切は10月16日(金)です

福祉の就労支援研修

参加申込書

ふりがな 氏名		年齢	歳	男・女
住所	〒			
TEL 携帯		FAX		
研修に関する疑問・質問・確認事項や、講師への質問事項				

※ご記入頂いた内容は、当研修にかかわる事項のみ使用します。

【見学予定事業所】

- ・特別養護老人ホームうらやす
- ・デイサービスセンターときわ
- ・在宅介護支援センターちとせ
- ・ケアハウスうらやす
- ・グループホームうらやす
- ・名取東地域包括支援センター

暮れ六つ講座

就職活動や福祉の仕事に従事する際に、生かせる実践的な講座です。 ◎原則隔週水曜日の夜間に開講 ◎要予約です。

講座名	講師	月日	時間	内容
すぐ役立つ ～初心者の ための介護 入門～	茨城県福祉人材センターキャリア支援専門員(介護福祉士)	6月9日(火)	18:00～20:00	介護の仕事に初めて就職しようとする方やヘルパー等の資格があっても、現場経験が少くない方を対象に、介護の専門家の指導により、テーマごとに介護の基本について学びます。定員：各10名 (注) おひさま講座の同名講座と同じ内容です。
	茨城県福祉人材センターキャリア支援専門員(介護福祉士)	7月28日(火)	18:00～20:00	
	茨城県介護福祉士会専門講師	8月25日(火)	18:00～20:00	
福祉職場で生かせる やさしい話し方教室	(有)パルワン代表取締役社長 武中みどり氏	9月8日(火)	18:00～20:00	人前で話す機会が多くなる就職後に備えて、経験豊富な講師から福祉職場で役立つやさしい話し方について学びます。定員：15名
知っておきたい職場の基本マナー～心を癒く接遇・マナー～	産業カウンセラー・キャリアコンサルタント 鯉淵みち子氏	6月23日(火) 8月11日(火)	18:00～20:00	福祉現場で専門技術と共に求められているのが「心の通い合うサービス」です。働くための心がまえ～思いやりや心のあはれ～を学びます。定員：15名
あがらない面接対策 ＆履歴書・職務経歴書 書攻略法	茨城県福祉人材センターキャリア支援専門員	7月14日(火)	18:00～20:00	面接の受け方や面接者に好印象を与える秘訣などを学ぶとともに、見やすく説得力のある履歴書・職務経歴書の作成方法を学びます。定員：15名

夕暮れしゃべり場

福祉の仕事に従事している方、また就職を希望する方等、誰でも自由に語り合えるサロンを開催します。 ◎予約不要です。 ◎隔週水曜日開催(ただし、5月7日と9月24日は木曜日)

月日	時間	内容
4月8日(水)、4月22日(水)、5月7日(木)、5月20日(水)、6月3日(水)、6月17日(水)、7月1日(水)、7月15日(水)、7月29日(水)、8月12日(水)、8月26日(水)、9月9日(水)、9月24日(木)	18:00～20:00	福祉の仕事に従事している方やこれから就職を希望する方、また福祉に関心のある方など誰でも自由に参加し、語り合えるサロンを開催します。仕事上や求職活動の悩み、不安、疑問、やりがい、夢などについて話してみませんか。また、話すのが苦手な方も歓迎です。

仕事とこころの相談

職場での悩み、ひとりりで抱え込んでいませんか? キャリアコンサルタント・産業カウンセラーの資格を持つ専門家が話を伺い、解決の糸口を一緒に探します。ひとりで抱え込まずご相談ください。 ◎予約不要です。

月日	時間	内容
「夕暮れしゃべり場」と同じ隔週水曜日(ただし、5月7日と9月24日は木曜日)	13:00～18:00	仕事に関する不安なところの相談をいたします。 ※相談者が多い場合、お待ちいただく場合があります。

木になる講座

就職活動や福祉の仕事に従事する際に、まさに「気になる」テーマの講座です。 ◎毎月第4木曜日開催(6,8,9月は昼間開講、7月は夜間開講) ◎定員：各講座15名 ◎要予約です。

講座名	講師	月日	時間	内容
シニアマスターに学ぶ～福祉職場で活用できるレクリエーション教室～	茨城シニアマスター 海老根正巳氏 折り紙愛好家 森田 加代氏	6月25日(木) 7月23日(木)	13:30～15:30 18:00～20:00	【絵手紙】福祉施設等利用者の方に楽しんでもらえるレクリエーションの技術習得のために、誰にでもできる「絵手紙」を学びます。 【折り紙】福祉施設等利用者の方に楽しんでもらえるレクリエーションの技術習得のために、誰にでもできる「折り紙」を学びます。 (注) 夜間開講です。
	茨城シニアマスター 和紙ちぎり絵 八色会	8月27日(木)	13:30～15:30	【和紙ちぎり絵】福祉施設等利用者の方に楽しんでもらえるレクリエーションの技術習得のために、誰にでもできる「和紙ちぎり絵」を学びます。
	茨城シニアマスター 東西マジック共遊会 松本 幸男 氏	9月24日(木)	13:30～15:30	【マジックとバルーンアート】福祉施設等利用者の方に楽しんでもらえるレクリエーションの技術習得のために、誰にでもできる「マジックとバルーンアート」を学びます。

おひさま講座

昼間開催する就職活動に生かせる実践的な講座です。 ◎金曜日の昼間に開講します。 ◎要予約です。

講座名	講師	月日	時間	内容
職業適性診断で自分を探そう	茨城県福祉人材センターキャリア支援専門員	7月17日(金) 9月4日(金)	13:30～15:30	自分に合う仕事が見つからない、自分のキャリアを更進したい...などの方を対象に、職業適性診断システム(キャリア・インサイト)を使用して、自分自身の適性理解や将来の職業選択について考えます。定員：5名
あがらない面接対策 ＆履歴書・職務経歴書 書攻略法	茨城県福祉人材センターキャリア支援専門員	8月7日(金)	13:30～15:30	面接の受け方や面接者に好印象を与える秘訣などを学ぶとともに、見やすく説得力のある履歴書・職務経歴書の作成方法を学びます。定員：15名
すぐ役立つ～初心者のための介護入門～	茨城県福祉人材センターキャリア支援専門員(介護福祉士)	6月19日(金) 8月21日(金)	13:30～15:30 13:30～15:30	介護の仕事に初めて就職しようとする方やヘルパー等の資格があっても、現場経験が少くない方を対象に、介護の専門家の指導により、テーマごとに介護の基本について学びます。定員：各10名 (注) 暮れ六つ講座の同名講座と同じ内容です。
排泄介助	茨城県介護福祉士会専門講師	9月18日(金)	13:30～15:30	

茨城県：参考資料

職場での悩み、ひとりで抱え込んでいませんか？
キャリアコンサルタント・産業カウンセラーの資格を持つ
専門家が話を伺いし、解決の糸口を一緒に探します。
ひとりで抱え込まずご相談ください。 ◎要予約不要です。

仕事とこころの相談

月 日	時間	内 容
「夕暮れしゃべり場」と同じ隔週水曜日	13:00 ～ 18:00	仕事に関する不安なところの相談をいたします。 ※相談者が多い場合、お待ちいただく場合があります。

木になる講座

就職活動や福祉の仕事に従事する際に、まさに「木になる」
テーマの講座です。
◎毎月第4木曜日開催 (10, 11, 12, 2, 3月は昼間開講、
1月のみ夜間開講) ◎要予約です。

講座名	講師	月 日	時間	内 容
似顔絵	茨城シニアマスター 坂本正夫氏	10月22日(木)	13:30 ～ 15:30	
まゆだま・ 万華鏡作り	茨城シニアマスター 堤 徳郎氏	11月26日(木)	13:30 ～ 15:30	
福祉現場で 活用できる レクリエー ション教室	茨城シニアマスター 海老根正巳氏	12月17日(木)	13:30 ～ 15:30	福祉施設等利用者の方に 楽しんでもらえるように、誰 にもできるレクリエーシ ョンの技術について学びま す。 定員各15名
折り紙	折り紙愛好家 森田 加代氏	1月28日(木) (注)夜間開講	18:00 ～ 20:00	
和紙 ちぎり絵	茨城シニアマスター 和紙ちぎり絵 八色会	2月25日(木)	13:30 ～ 15:30	
奇術 (マジック)	茨城シニアマスター 高野邦夫氏	3月24日(木)	13:30 ～ 15:30	

おひさま講座

昼間開催する就職活動に生かせる実践的な講座です。
◎金曜日の昼間に開講します。◎要予約です。

講座名	講師	月 日	時間	内 容
職業適性診断で 自分を探そう	茨城県福祉人材センター キャリア支援専門員	11月20日(金) 3月18日(金)	13:30 ～ 15:30	職業適性診断システム(キャリア ア・インサイト)を使用して、適 性理解や将来の職業選択につい て考えます。 定員: 5名
あがらない面接対策& 履歴書・職務経歴書攻略法	茨城県福祉人材センター キャリア支援専門員	2月19日(金)	13:30 ～ 15:30	好印象を与える面接の受け方な どを学ぶとともに、見やすく説得 力のある履歴書・職務経歴書の作 成方法を学びます。 定員: 15名
①移動・移乗介助	茨城県福祉人材センター キャリア支援専門員 (介護福祉士)	10月16日(金)	13:30 ～ 15:30	介護の仕事に初めて就職しよう とする方やヘルパー等の資格が あっても、現場経験が少ない方を 対象に、介護の専門家の指導によ り、テーマごとに介護の基本につ いて学びます 定員: 各10名
②着脱・食事介助	茨城県福祉人材センター キャリア支援専門員 (介護福祉士)	12月11日(金)	13:30 ～ 15:30	
③排泄介助 ～基礎編～	茨城県介護福祉士会 専門講師	1月22日(金)	13:30 ～ 15:30	(注)暮れ六つ講座の同名講座と同じ 内容です。

暮れ六つ講座

就職活動や福祉の仕事に従事する際に、生かせる実践的な講座
です。 ◎原則隔週火曜日の夜間に開講 ◎要予約です。

講座名	講師	月 日	時間	内 容
①移動・移乗介助	茨城県福祉人材センター キャリア支援専門員 (介護福祉士)	10月6日(火)	18:00 ～ 20:00	介護の仕事に初めて就職しよう とする方やヘルパー等の資格があ っても、現場経験が少ない方を対 象に、介護の専門家の指導により、 テーマごとに介護の基本について 学びます。 定員: 各10名
②着脱・食事介助	茨城県福祉人材センター キャリア支援専門員 (介護福祉士)	11月10日(火)	18:00 ～ 20:00	
③排泄介助 ～基礎編～	茨城県介護福祉士会 専門講師	12月22日(火)	18:00 ～ 20:00	(注)①②③の講座は、おひさま講座 の同名講座と同じ内容です。
④介護保険を 知ろう ～part 1～	茨城県福祉人材センター キャリア支援専門員 (介護福祉士)	1月26日(火)	18:00 ～ 20:00	【④介護保険を知ろう】の内容 ・ピンポイントと要介護認定 ・高齢期～終末期を自分らしく ・賢く利用しよう福祉用具 【⑤介護保険を知ろう】の内容 ・ケアマネジャーの仕事とは ・認知症になっても安心の街づくり
⑤介護保険を 知ろう ～part 2～	茨城県福祉人材センター キャリア支援専門員 (介護福祉士)	2月23日(火)	18:00 ～ 20:00	
⑥排泄介助 ～応用編～	茨城県介護福祉士会 専門講師	3月8日(火)	18:00 ～ 20:00	
知って役立つ あつたか会話術 45 福祉現場に求められる コミュニケーション～	常磐短大 大学 キャリア教育学科教授 高橋真知子氏	10月20日(火)	18:00 ～ 20:00	福祉現場は会話やコミュニケーション シヨンが重要視されています。そ こで、誰もが知っておきたい会話 術やコミュニケーションの基本に ついて学びます。受講者には本会 発行の関係図書を配付します。 定員: 15名
職業適性診断で 自分を探そう	茨城県福祉人材センター キャリア支援専門員	1月12日(火)	18:00 ～ 20:00	職業適性診断システム(キャリア ア・インサイト)を使用して、適 性理解や将来の職業選択につい て考えます。 定員: 5名
知っておきたい 職場の基本マナー ～心を磨く接遇・マナー～	産業カウンセラー・ キャリアコンサルタント 鯉沼みち子氏	12月8日(火) 2月9日(火)	18:00 ～ 20:00	福祉現場で専門技術と共に求め られているのが「心の通い合うサ ービス」です。働くための心がま え～思いやりの心のあらわしかた 等、テーマ毎に学ぶ参加型セミナ ーです。 定員: 15名
あがらない面接対策& 履歴書・職務経歴書攻略法	茨城県福祉人材センター キャリア支援専門員	11月24日(火) 3月22日(火)	18:00 ～ 20:00	好印象を与える面接の受け方な どを学ぶとともに、見やすく説得 力のある履歴書・職務経歴書の作 成方法を学びます。 定員: 15名

福祉の仕事に従事している方、また就職を希望する方等、誰でも
自由に語り合えるサロンを開催します。 ◎要予約不要です。
◎隔週水曜日開催。

夕暮れしゃべり場

月 日	時間	内 容
10月7日(水)、10月21日(水)、11月4日(水)、 11月18日(水)、12月2日(水)、12月16日(水)、 1月6日(水)、1月20日(水)、2月3日(水)、 2月17日(水)、3月2日(水)、3月16日(水)	18:00 ～ 20:00	福祉の仕事に従事している方やこれから就職を 希望する方、また福祉に関心のある方など誰でも自 由に参加し、語り合えるサロンを開催します。 仕事上や求職活動の悩み、不安、疑問、やりがい、 夢などについて話してみませんか。 また、話すのが苦手な方も歓迎です。

Welcome kaigo

介護

群馬県 潜在的有資格者等 養成支援事業

今なら無料で学べます

介護の技術や知識を身に付けるなら

ウエルカム 講習会



未来を見据えた一歩を
今、踏み出そう！

「介護の仕事って、資格がないとできないんでしょう？」

…たまに聞かれますが、資格がなくてもOKなんです！

超高齢社会を迎え、まだまだ介護の手は足りず、

今後さらに必要とされてくる介護職。

介護の世界って、特別なものでも、怖いものでもありません 

おじいちゃん・おばあちゃん達の生活の支援です。

そこには笑いあり、涙あり、時に真剣な表情もあり。

人と人が関わり、楽しみや喜びを分け合う日々… 

その中で生まれる穏やかな時間は

そこに住む人、働く人、訪れる人の心を豊かなものにしてくれるはず。

でも…人が生きていくために必要な事全てに関わることで、

キレイな事ばかりじゃありません。少し力も必要で、時には厳しい面もあり

3Kなどと言われる事もありますが…思ったより楽しい仕事です！

→3AKB だよ！  (現場の生の声)

元保育士さん、元営業マン、元美容師さん などなど…

無資格・未経験で転職した方もたくさんいます。

(今、私の隣でも元調理師さんの新人ケアスタッフが大笑いしています…)

老若男女、幅広く活躍出来る職場でもあります。

あなたのスキルを生かせる場面もきっとあります！

毎回好評で、3年目を迎えたこの企画は、資格がなくても

未経験の方でも、スムーズに介護の世界の入り口に立ってもらえるよう

楽しみながら介護の基礎を学べる内容になっています。

私たちと一緒に、介護の仕事をしてみませんか？



Welcome kaigo

日程 & 会場案内

● 太田・高崎・富岡・前橋

* お申し込み締め切りは各会場とも開催初日の1週間前ですが、定員がありますので、早めの申し込みをオススメします！

1 東部地区/太田

太田市学習文化センター研修会場：第一研修室
太田市飯塚町1549-2 TEL.0276-48-6280



- 9月27日(日)
- 28日(月)
- 29日(火)
- 30日(水)
- 10月1日(木)
- 6日(火)

2 西部地区/高崎

ポリテクセンター群馬(群馬職業能力開発促進センター)
高崎市山名町918 TEL.027-347-33330



- 10月13日(火)
- 14日(水)
- 15日(木)
- 16日(金)
- 17日(土)
- 22日(木)



群馬県：参考資料2



3 南部地区/富岡

公立七日市病院
富岡市七日市643 TEL.0274-62-5100



- 10月26日(月)
- 27日(火)
- 28日(水)
- 29日(木)
- 30日(金)
- 11月4日(水)

4 中北部地区/前橋

群馬県労働福祉センター
前橋市野口町361番地2 TEL.027-263-4111



- 11月8日(日)
- 9日(月)
- 10日(火)
- 11日(水)
- 12日(木)
- 16日(月)

ウェルカム講習会カリキュラム

時間 9:30 ~ 16:30 (初日は9:00開始)

1日目	午前 開講式・介護の仕事について コミュニケーションスキルを磨く 午後 コミュニケーションスキルを磨く 社会人として働くうえでの基本的なマナー
2日目	午前 高齢者の身体の状態や病気の特徴を理解する 午後 認知症という病気を理解する
3日目	午前 介護技術を学ぶ 午後 介護技術を学ぶ
4日目	午前 介護現場実習 (見学実習) 午後 実習場所・協力事業所
5日目	午前 介護現場実習 (体験実習) 午後 実習場所・協力事業所
6日目	午前 認知症という病気を理解する 午後 閉講式

*内容に関しましては変更または前後する場合がございます。

講習番号 111

厚生労働省(群馬労働局)委託事業

再就職のためのシニアワークプログラム

介護補助員養成講習

講習修了者を対象に面接会を実施



受講者募集

55歳以上で
就職意欲のある方

介護補助員養成講習のご案内

内 容	高齢者施設や障害者施設で介護補助員として活躍できる基礎知識を身につけ、就職を希望される方を支援します。
対 象	55歳以上で就職意欲のある方
期 間	平成27年7月13日(月)～7月28日(火) (実7日間)
会 場	NPO法人お互いさまネットワーク (館林市北成島町1829-5)
定 員	15名
受 講 料	無 料
面 接 会	講習修了者を対象にハローワーク及び事業主団体の協力で就職面接会を実施します。
受 講 申 込	(1) 方 法 県内の各ハローワークへお申込みください。(要求職登録) (2) 申込期限 <u>平成27年7月8日(水)</u>

お問い合わせ

(公財)群馬県長寿社会づくり財団 SP担当

〒371-8517 前橋市新前橋町13-12

TEL:027-255-6400

FAX:027-255-6166

介護補助員養成講習カリキュラム

館林会場

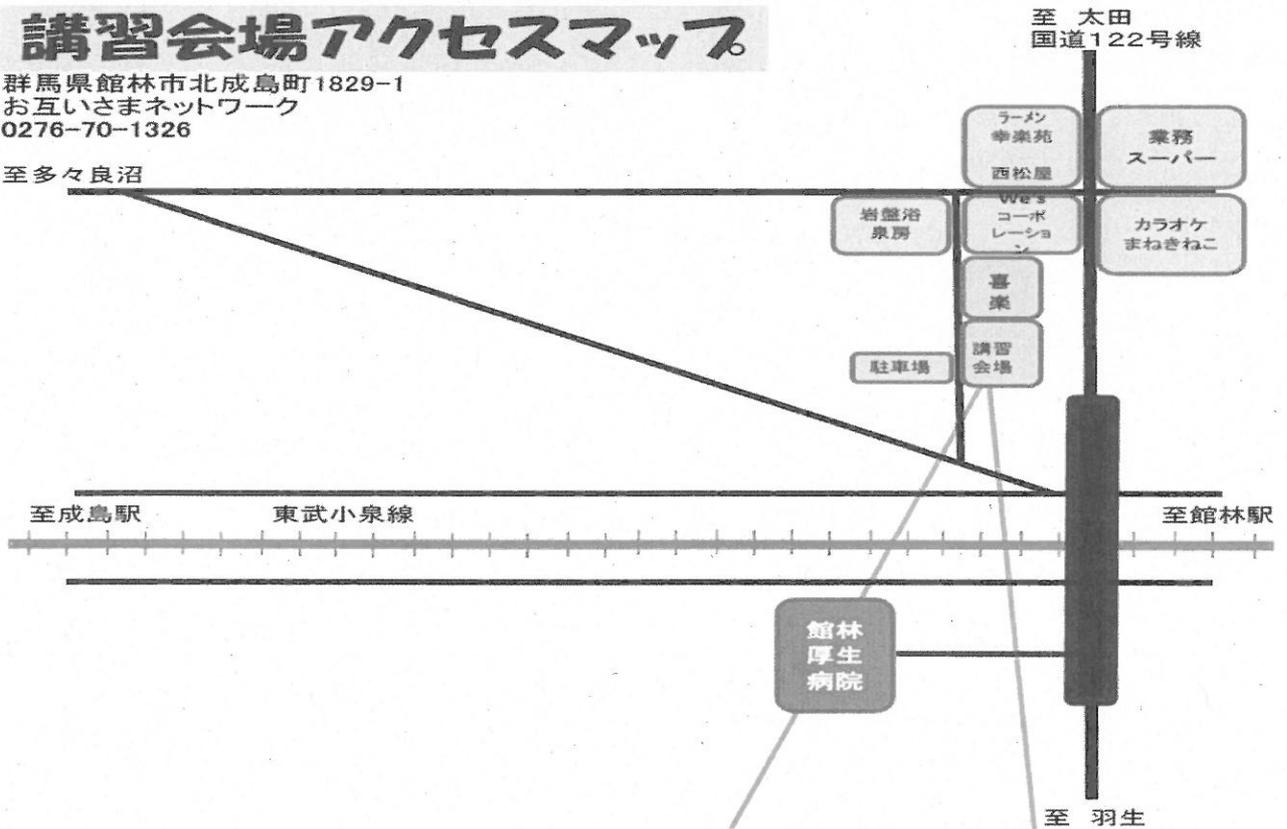
日 程	時 間	講 習 内 容	会 場	
第1日目	7月13日 (月)	9:30~10:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		10:00~12:00		開講式・オリエンテーション
		13:00~16:30		基本知識の学習（介護の基本的な考え方）
第2日目	7月15日 (水)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		介護に関するところとからだのしくみの基礎的理解
第3日目	7月17日 (金)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		介護に関するところとからだのしくみの基礎的理解
第4日目	7月21日 (火)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		生活と支援技術
第5日目	7月22日 (水)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		快適な居住環境整備と介護
第6日目	7月24日 (金)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		整容に関するところとからだのしくみと自立に向けた介護
第7日目	7月28日 (火)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		清潔保持に関するところとからだのしくみと自立に向けた介護
第8日目	7月29日 (水)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		移動に関するところとからだのしくみと自立に向けた介護
第9日目	7月30日 (木)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		移動に関するところとからだのしくみと自立に向けた介護
第10日目	7月31日 (金)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		食事に関するところとからだのしくみと自立に向けた介護
第11日目	8月1日 (土)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		食事に関するところとからだのしくみと自立に向けた介護
第12日目	8月2日 (日)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~16:30		排泄に関するところとからだのしくみと自立に向けた介護
第13日目	8月3日 (月)	9:30~12:00	お互いさまネットワーク お互いさま講習室	
		13:00~15:30		閉講式・面接会

* このカリキュラムは都合により変更する場合があります。

講習会場アクセスマップ

群馬県館林市北成島町1829-1
お互いさまネットワーク
0276-70-1326

至多々良沼



社会で生かそうシニアパワー

60歳以上の貴方に！！

介助スタッフ講習

(渋川会場)

高齢者活躍人材育成事業は、シニアの皆様を対象に、育児支援分野や人手不足分野等において、就業し活躍していただくために必要な技能講習を実施し、ひとりでも多くのシニアの皆様が地域において活躍の場に参画してもらうことを目的としており、本講習はその一環として実施します。

内 容

実践に役立つ基礎的な介護の知識を学びます。

対 象

シルバー人材センター会員、
会員希望の方など
元気なシニアの方

日 程

平成27年9月7日(月)
～10日(木)

会 場

渋川市子持行政センター
(渋川市吹屋384)

定 員

20名 (応募多数の場合は先着順とさせていただきます。)

受講料

無 料



受講申込み

(1) 申込方法 電話、郵送、ファックスで、『希望講習名(会場名)、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、住所、電話番号、シルバー人材センター入会の有無』をお近くのシルバー人材センター、または当財団へ連絡し、お申込みください。

(2) 申込期限 平成27年8月24日(月)

お問い合わせ・お申込み

(公財)群馬県長寿社会づくり財団

育成事業担当

〒371-8517 前橋市新前橋町13-12

TEL:027-255-6400 FAX:027-255-6166

平成27年度高齢者活躍人材育成事業

「介助スタッフ講習」カリキュラム

日程	時 間	講習内容	会場
1日目 9月7日 (月)	10:00 ~ 10:30	開講式・オリエンテーション	渋川市子持行政センター2F
	10:30 ~ 12:00	介助のための基礎知識	
	13:00 ~ 16:00	利用者や認知高齢者のこころを支える	
2日目 9月8日 (火)	10:00 ~ 12:00	高齢者の病気の基礎知識	渋川市子持行政センター2F
	13:00 ~ 16:00	介護保険などの制度サービス (渋川市出前講座)	
3日目 9月9日 (水)	10:00 ~ 12:00	利用者を理解し、信頼を形成する 演習 (ロールプレイ)	渋川市子持行政センター2F
	13:00 ~ 16:00		
4日目 9月10日 (木)	10:00 ~ 12:00	介護技術の基本	渋川市子持行政センター2F
	13:00 ~ 15:00		
	15:00 ~ 16:00	閉講式・講師講評	

※このカリキュラムは都合により変更する場合があります。

会場：渋川市子持行政センター（渋川市吹屋384）



※お気をつけてお出かけください。

● ボランティアきっかけ作り講座 ●

ボランティア初めの一步

話を聴くことから始めませんか？

「初めての傾聴講座」

平成24年9月27日(木) 新津地域交流センター 203・204研修室 10:00~16:00

今年度は、ボランティア活動にとってとても大切な「傾聴」の講座を開催しました。初級講座はボランティアの現状、注1ふれあい福祉サービス、注2元気力アップ・サポーター制度についてお話ししたのち傾聴講座を開催しました。普段の活動の中で傾聴を必要としている方、傾聴に興味のある方18名の参加でした。

※注1：ふれあい福祉サービスとは、自分らしく心豊かに暮らしていくために、住民がともに手をとりあい家事援助や話し相手などを通して、お互いの生活を支援、支えあうサービスです。

※注2：【元気力アップサポーター制度】65歳以上の方がサポート活動を通じて地域貢献することで、高齢者自身の介護予防の推進といきいきした地域づくりを目的とした事業。

相手を受け入れる傾聴法

受容 相手の話を聞く為のスキル あるがままの人格を受け入れる
相手をジャッジしない

共感 聞き上手になる



人の話を聞くのはなぜ難しいか？……

- ・自分の体験に照らして、人の話を聞く傾向にある。
- ・自分の体験がなければ理解できないし、どうしても自分に引張っていきがち。(軸がずれる) ⇒ 軸をずらさず聞く



相手の話を聞く
ロールプレイに挑戦



参加者アンケートより

傾聴、会話のやり方、大切さがわかった。
今後の話し方をちょっと変えていこうと思いました。

「傾聴講座ステップアップ」

平成24年11月8日(木) 新津地域交流センター 203・204研修室 13:30~16:00

9月に初級講座を修了した方、以前初級講座を受けた方を対象にステップアップ講座を開催しました。9月に参加いただいた方のほとんどが参加して下さり16名の参加となりました。

講師：NPOこころネットワーク 遠藤 道子 様

感情の表現法を学ぶ(断り方) アサーション

3つのタイプの自己表現を各自で考え発表しました。

ノンアサーティブ (非主張的) 人に合わせる
アグレッシブ (攻撃的) 自分の考えを曲げない
アサーティブ (主張) 歩みより

「私はOKでない、あなたはOK」
「私はOK、あなたはOKでない」
「私はOK、あなたもOK」

アサーションとは

1. 自分の正直な気持ちに気づく
2. 自分の正直な気持ちを大切にし、ごまかしたり否定しない
3. 相手も自分も対等な関係であることをしっかりおさえる
4. 伝えたいことを屈折させずに表現する
5. 表現したことについて、自分を責めたり不愉快になったりしない

参加者アンケートより
アサーティブで対話でき、行動できたらいいですね。
相手をかえることはできませんが、自分を変えていけたらと思います。

担当より一言♥ほとんどの方が何らかの形で、傾聴のボランティアをしているようでした。そんな中でも3名の方が新たにボランティア登録をしてくれました。

もう一度/ 介護の仕事に 就きたい方を 応援します!

受講料・テキスト代

無料

指定駐車場
割引あり



介護関連の資格を
持っている方

大歓迎

日程

1回目

9/2 水 ▶ 11/19 木

のうち9日間

2回目

12/8 火 ▶ 3/2 水

のうち9日間

●どちらか希望の回をお選びください。

講習時間 9:00~16:00 ※詳細は裏面の日程表をご覧ください。

場所

ボルファートとやま 8階 他

富山市奥田新町8-1 (富山駅北口より徒歩5分)

定員

30名程度 (1回当たり)

募集期間

各回 7/21 (火)~受付開始 ※定員になり次第締め切ります。

応募方法

「受講申込書」に必要事項を記入の上、当センターまで郵送又は
FAXしてください。

内容

- 介護職復帰への不安解消
- 基本的な学習と実技の復習及び実践の他、レクリエーション等を通し、希望職種就職への支援
- 就職支援の充実

※この研修は、富山県福祉・介護人材緊急確保特別対策事業の一環として実施するものです。

お問い合わせ先

公益財団法人 介護労働安定センター富山支所

Tel.076-444-0481 Fax.076-444-0425

<http://www.kaigo-center.or.jp/>

平成27年度「潜在的介護従事者等支援研修カリキュラム」第1回日程表

日程	9	10	11	12	13	14	15	16	17	講習場所
第1日目 9/ 2(水)	開講式 オリエンテーション (1H)	職務の理解 (2H)		昼食・休憩	制度及びサービスの理解 (3H)				ボルフアート とやま 8F 講習室	
第2日目 9/ 9(水)	認知症の理解 (3H)		こころとからだのしくみ (3H)							
第3日目 9/16(水)	介護技術 (3H)		介護技術 (3H)							
第4日目 9/25(金)	介護技術 (3H)		介護技術 (3H)							
第5日目 9/29(火)	介護技術 (3H)		介護技術 (3H)							
第6日目 10/ 7(水)	施設見学(バスツアー) (3H)		施設見学(バスツアー) (3H)				介護施設			
第7日目 10/14(水)	調理実習 (4H)			昼食・休憩	就職支援 (履歴書書き方・個別指導等) (2H)				AM:調理室 PM:8F 講習室	
第8日目 11/13(金)	就職支援(履歴書書き方等) (3H)		昼食・休憩	レクリエーション他 (3H)				ボルフアート とやま 8F 講習室		
第9日目 11/19(木)	就職支援(ケアビクス講習等) (3H)			就職支援・振り返り(事業主・現場職員等) (3H)	閉講式 (1H)					

平成27年度「潜在的介護従事者等支援研修カリキュラム」第2回日程表

日程	9	10	11	12	13	14	15	16	17	講習場所
第1日目 12/ 8(火)	開講式 オリエンテーション (1H)	職務の理解 (2H)		昼食・休憩	制度及びサービスの理解 (3H)				ボルフアート とやま 8F 講習室	
第2日目 12/17(木)	認知症の理解 (3H)		こころとからだのしくみ (3H)							
第3日目 1/12(火)	介護技術 (3H)		介護技術 (3H)							
第4日目 1/18(月)	介護技術 (3H)		介護技術 (3H)							
第5日目 1/27(水)	介護技術 (3H)		介護技術 (3H)							
第6日目 2/ 4(木)	施設見学(バスツアー) (3H)		施設見学(バスツアー) (3H)				介護施設			
第7日目 2/ 9(火)	調理実習 (4H)			昼食・休憩	就職支援 (履歴書書き方・個別指導等) (2H)				AM:調理室 PM:9F「称名」	
第8日目 2/26(金)	就職支援(履歴書書き方等) (3H)		昼食・休憩	レクリエーション他 (3H)				ボルフアート とやま 8F 講習室		
第9日目 3/ 2(水)	就職支援(ケアビクス講習等) (3H)			就職支援・振り返り(事業主・現場職員等) (3H)	閉講式 (1H)					

※講師の都合等により、日程及び講習内容が変更されることがあります。

平成27年度

1学年 年間学習計画

長野県シニア大学佐久学部

No	月/日 (曜日)	午前講座 (10:00~12:00)	午後講座 (13:00~15:00)	会場
		講座名・講師	講座名・講師	
1	5/15 (金)	入学式 私の夢 (目標設定)	オリエンテーション アイスブレイク・交流・班ごとの写真撮影	合庁 講堂
2	6/5 (金)	家庭で実践できる省エネ 省エネアドバイザー 柿崎 久	佐久地域の自然環境 佐久地方事務所環境課職員	合庁 講堂
		※正副班長選出 (昼休み) ※自治会役員選出 (15:10~16:10) 正副班長参加		
3	6/12 (金)	楽しく食べて豊かに生きる 佐久保健福祉事務所 健康づくり支援課 担当係長 赤塩真奈美	地域福祉の現状と課題 恵仁会理事長 黒澤 一也	合庁 講堂
4	6/26 (金)	創作実技① 書道：内堀甫亜 コーラス：武井宣子・臼田隆子 詩吟：柳澤宏幸 舞踊：早川満智子 野鳥：木内 清 絵手紙：岩本 幸枝 手芸：清水ともよ	やさしいフォークダンス 日本フォークダンス連盟 公認指導員 小西 哉	佐久 創造 館
5	7/10 (金)	おいしい信州フード (風土) について 農産物マーケティング室講師	地域での子育て支援 長野県こども・家庭課職員	合庁 講堂
		※正副班長会議 (15:10~16:00)		
6	7/24 (金)	「人生90年時代」に向けて (現状と課題) フリージャーナリスト 内山二郎	「人生棚卸 ～人生道路地図作成～」 (人生を振り返り自分を再認識し未来の展望を考える) フリージャーナリスト 内山二郎	合庁 講堂
7	8/7 (金)	創作実技② 書道：内堀甫亜 コーラス：武井宣子・臼田隆子 詩吟：柳澤宏幸 舞踊：早川満智子 野鳥：木内 清 絵手紙：岩本 幸枝 手芸：清水ともよ	寝たきり・認知の予防リハビリ 佐久平総合リハビリセンター 中村 崇	佐久 創造 館
8	8/21 (金)	創作実技③ 書道：内堀甫亜 コーラス：武井宣子・臼田隆子 詩吟：柳澤宏幸 舞踊：早川満智子 野鳥：木内 清 絵手紙：岩本 幸枝 手芸：清水ともよ	郷土の歴史と文化 (碓氷峠の歴史) 元佐久市志編纂委員 小林 収	佐久 創造 館
9	9/11 (金)	認知症と向き合う 佐久保健福祉事務所長 小林 良清	新聞製作現場から見える日本の現状 信濃毎日新聞 読者センター室長 吉沢 秀樹	合庁 講堂
10	9/18 (金)	フィールドワークの概略を立てよう！！ フリージャーナリスト 内山二郎	フィールドワークの計画を立てよう！！ フリージャーナリスト 内山二郎	合庁 講堂
フィールドワーク月間 (10月~12月) 佐久地域の課題を発見しよう！！ ～ 地域の様々な場所を訪問し課題を発見する ～ 各班で実施し、1月15日の講座前までにまとめられるように準備しておく。				
11	10/9 (金)	創作実技④ 書道：内堀甫亜 コーラス：武井宣子・臼田隆子 詩吟：柳澤宏幸 舞踊：早川満智子 野鳥：木内 清 絵手紙：岩本 幸枝 手芸：清水ともよ	佐久地域の教育の現状と課題 東信教育事務所 佐々木 哲也	合庁 講堂
12	10/23 (金)	現地研修 (旧中山道めぐり)	元佐久市志編纂委員 小林 収	現地
13	10/30 (金)	創作実技⑤ 書道：内堀甫亜 コーラス：武井宣子・臼田隆子 詩吟：柳澤宏幸 舞踊：早川満智子 野鳥：木内 清 絵手紙：岩本 幸枝 手芸：清水ともよ	創作実技⑥ 書道：内堀甫亜 コーラス：武井宣子・臼田隆子 詩吟：柳澤宏幸 舞踊：早川満智子 野鳥：木内 清 絵手紙：岩本 幸枝 手芸：清水ともよ	佐久 創造 館
		シニア大学祭 (12日午後より準備)		
15	12/11 (金)	障がいを理解する 信州あいサポート運動、重複障がい支援 (リンゴの会)	県政の動きと佐久地域の課題 佐久地方事務所長 清水 深	合庁 講堂
16	1/15 (金)	フィールドワークのまとめ フリージャーナリスト 内山 二郎	フィールドワークの発表 フリージャーナリスト 内山 二郎	合庁 講堂
17	2/12 (金)	折り紙の魅力 長野県工科短期大学校 准教授 山下 泰樹	星を見よう！！ (冬の星座) 臼田スタードーム職員	合庁 講堂
18	2/16 (火)	平成27年度 卒業式 (代表者：送辞)		合庁 講堂

平成27年度

2学年 年間学習計画

長野県シニア大学佐久学部

No	月/日 (曜日)	午前講座 (10:00~12:00)	午後講座 (13:00~15:00)	会場
		講座名・講師	講座名・講師	
1	5/15 (金)	平成27年度 入学式 (代表:歓迎のことば)		合庁 講堂
2	5/19 (火)	始業式 社会参加活動って? (ワールドカフェ形式)	新聞の読み方 ~新聞を通じて課題を発見~ 信濃毎日新聞読者センター室長 吉沢 秀樹	合庁 講堂
3	6/2 (火)	郷土の自然 (佐久の野鳥) 日本鳥学会会員 木内 清	"2025年問題"に備えて ~人生の最終段階をみんなで支えるために~ 長野県佐久保健福祉事務所長 小林 良清	合庁 講堂
4	6/16 (火)	創作実技① 書道:内堀甫亜 コーラス:武井宣子・相沢美名子 詩吟:柳澤宏幸 舞踊:鬼久保昌子 古文書:春原邦江 絵手紙:岩本 幸枝 手芸:清水ともよ	ポールを使ってウォーキング ノルデックながの常務理事 宮本 憲一	佐久 創造 館
5	7/14 (火)	地域と共にある学校づくり 長野県政出前講座、神科小学校ボランティア	地域に事業者として参加しよう!! (公財)長野県中小企業振興センター	合庁 講堂
6	7/28 (火)	みんなで進める地域づくり① (課題発見) 松本大学 福島 明美講師	みんなで進める地域づくり② (テーマ設定・計画づくり) 松本大学 福島 明美講師	合庁 講堂
7	8/11 (火)	創作実技② 書道:内堀甫亜 コーラス:武井宣子・相沢美名子 詩吟:柳澤宏幸 舞踊:鬼久保昌子 古文書:春原邦江 絵手紙:岩本 幸枝 手芸:清水ともよ	「おいしい信州フード (風土)」について 長野県出前講座	佐久 創造 館
8	8/25 (火)	みんなで進める地域づくり (実施計画の再検討と下準備) 事務局	プレフィールドワーク みんなで進める地域づくり活動の実践 (活動の喜びと達成感の共有)	合庁 講堂
9	9/15 (火)	創作実技③ 書道:内堀甫亜 コーラス:武井宣子・相沢美名子 詩吟:柳澤宏幸 舞踊:鬼久保昌子 古文書:春原邦江 絵手紙:岩本 幸枝 手芸:清水ともよ	地域・街づくり支援 信州大学繊維学部 岡田 基幸	合庁 講堂
10	9/29 (火)	みんなで進める地域づくり③ (各グループの発表) 松本大学 福島 明美講師	みんなで進める地域づくり④ (PDCAを回す、再計画) 松本大学 福島 明美講師	合庁 講堂
フィールドワーク月間 (10月~12月) みんなで進める地域づくり活動の実践 (12/15の活動のまとめとなる資料の準備を事前にしておく)				
11	10/13 (火)	創作実技④ 書道:内堀甫亜 コーラス:武井宣子・相沢美名子 詩吟:柳澤宏幸 舞踊:鬼久保昌子 古文書:春原邦江 絵手紙:岩本 幸枝 手芸:清水ともよ	郷土の歴史と文化 (秋季企画展) 長野県立歴史館	合庁 講堂
12	10/27 (火)	現地研修 (北信濃美術館・県立歴史館巡り)		
13	11/10 (火)	創作実技⑤ コーラス:武井宣子・相沢美名子 詩吟:柳澤宏幸 舞踊:鬼久保昌子 古文書:春原邦江 絵手紙:岩本 幸枝 手芸:清水ともよ	創作実技⑥ コーラス:武井宣子・相沢美名子 詩吟:柳澤宏幸 舞踊:鬼久保昌子 古文書:春原邦江 絵手紙:岩本 幸枝 手芸:清水ともよ	佐久 創造 館
	10/20	書道:内堀甫亜	書道:内堀甫亜	合庁 講堂
14	11/13 (火)	シニア大学祭 (12日午後準備)		
15	12/1 (火)	暮らしの法律 (老後の安心講座) 日本成年後見法学会 常任理事 金川 洋	地域実践活動のまとめ 自治会・事務局	合庁 講堂
16	12/15 (火)	みんなで進める地域づくり⑤ (活動のまとめ・報告会) 松本大学 福島 明美講師	みんなで進める地域づくり⑥ (報告会・卒業後の展望・組織づくり) 松本大学 福島 明美講師	合庁 講堂
17	1/26 (火)	家族・地域との関わり 「しあわせの種をまく」~たくさんのありがとうで~ 元野沢中学校長 山下 力生	賛助会員へのお誘い (新グループ立ち上げについて) 事務局・佐久地区賛助会	合庁 講堂
		※卒業式のリハーサル (15:10~16:10)		
18	2/16 (火)	平成27年度 卒業式		合庁 講堂

福祉の就職活動セミナー

✦ 認知症サポーター養成講座

12月14日(月) 13:30~15:15 

- 場所：京都テルサ東館2階 研修室
- 定員：30名（要予約・先着順・参加無料）
- 対象：介護・福祉業界への就職に関心のある、
京都府民又は京都府内在勤者
- 講師：認知症キャラバン・メイト



～認知症サポーターとは～
 認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を
 温かく見守り、支援する応援者です。
 なにか特別なことをするのではありません。
 みなさんの地域や職場で、支えあいましょう。



今回のセミナーでは、「認知症サポーター養成講座」で認知症への理解を
 深めていただくと共に、福祉業界での働き方・魅力についてもお話します。
 このセミナーに関心を持っていただいたみなさんが、
 福祉業界で働くきっかけになれば・+と思っています。



受講者のみなさんに、
 オレンジリングをおわたしします！

【申し込み・問い合わせ】
 総合就業支援拠点 京都ジョブパーク 福祉人材コーナー

☎：075-682-8915  [スマホで探す](#)

【京都テルサMAP】



※ご参加には京都ジョブパークへのご登録が必要になります。当日のご登録も可能です。
 会場側の方はセミナー開始15分前に会場会場（研修室）までお越しください。

〒601-8047 京都市南区東九条下輪田町70 京都テルサ西館3階

【利用時間】月～金：9:00～19:00、土：9:00～17:00

【交通機関】・京阪宇治線（南北自由通駅八条口）から徒歩15分・近鉄東寺駅、

地下鉄九条駅から徒歩8分・市バス九条駅まで ※駐車場あり（有料）

記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	担当課（室） 班 名	TEL （内線）	発表者名 （担当班長名）	その他の配布先
5／29 （金）	高齢対策課 企画調整班	078-362-9033 （3111）	小野 俊樹 （山平 和雄）	—

高齢者等就労支援事業について

兵庫県では、高齢者等が特別養護老人ホーム等に就労することを支援するため、高齢者等の介護に関する基礎知識・技術の習得を支援するとともに、高齢者等を短時間雇用する社会福祉法人等を支援する「高齢者等就労支援事業」を実施します。

（事業内容）

1 資格取得支援

高齢者等（下記①の者）を対象として、「介護職員初任者研修」を実施する県内の社会福祉法人等に対し、県が高齢者等の受講料の1/2相当額を助成します。

※先着順で定員に達し次第、募集を終了します。

①助成対象者及び助成人数

- ・55歳以上の者 100人
- ・地域で在宅介護を行う者、介護保険施設等での勤務者、または研修を実施する社会福祉法人採用予定者（※年齢制限なし） 100人

②助成額

受講料の1/2以内（1人当たり上限35,000円以内）

③申請方法

兵庫県老人福祉事業協会に事業実施申請書を提出してください。

2 短時間雇用支援

社会福祉法人等が、介護職員初任者研修等を修了した高齢者等（1の資格取得支援による資格取得者に限らない）を、県内の介護保険施設、事業所、グループホーム等で短時間雇用する場合、県が社会福祉法人等に雇用者の賃金等の一部を助成します。

※先着順で定員に達し次第、募集を終了します。

①対象施設等

県内の介護保険施設、介護事業所、グループホーム等

②対象者

55歳以上の者及び定年後（65歳以上に限る）に同一の法人で引き続き再雇用される者（以下「再雇用者」という。）で、介護職員初任者研修等を修了した者、または年度内に修了が見込まれる者

③対象人数

50人 ※複数雇用（原則として各施設2名以内）も可能

④助成額

1人1月当たり上限50,000円以内（助成期間は雇用開始当初から6か月まで）

⑤申請方法

兵庫県老人福祉事業協会に事業実施申請書を提出してください。

※兵庫県老人福祉事業協会の介護就労コーディネーターと調整のうえ雇用してください。

※幅広く求人を行うため、施設ごとにハローワークへ求人申込書を提出してください。
（ただし、ハローワークを経由せず成立した雇用も対象です。）

- ⑥勤務内容例
- ア 早出職員の補助（配膳、朝食介助補助、シーツ交換等）
 - イ 入浴介助補助、夕食介助補助 等

3 問い合わせ先

(1) 申請に関する問い合わせ先

一般社団法人 兵庫県老人福祉事業協会 事務局

〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター6階

電話：078-291-2455

FAX：078-291-6811

メール：jimu-4034@hyogo-kenroukyo.jp

(2) 事業内容に関する問い合わせ先

兵庫県健康福祉部高齢社会局高齢者就業支援課 **参考資料：兵庫県**

〒650-08567 神戸市中央区下山手通 5-10-1

電話：078-341-7711（内線3111）

FAX：078-362-9470

メール：kazuhisa_nakata@pref.hyogo.lg.jp

5 会場・学科・講座日等

- (1) 開講期間：平成27年5月～平成28年2月
- (2) 開講時間：午後1時30分から2時間程度

会場・講座回数・受講料	学科（コース）・定員・開講日	お申し込み・お問合せ先
<p>【和歌山校】 和歌山ビッグ愛 6F603会議室他 月2回、年間18回（8月、1月のみ月1回） 年間2,000円</p>	<p>・シニアの住みよいまちづくり実践学科 ・定員 70名 ・第2・4水曜日</p>	<p>県社会福祉協議会 地域福祉部 〒640-8545 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛7F 電話 073-435-5214 FAX 073-435-5221</p>
<p>【田辺校】 中辺路保健福祉センター（①コース） よりみちサロンいおり（②コース） 田辺市民総合センター（③コース） 各コース月1回、 年間10回 各コース年間1,000円</p>	<p>・シニアの住みよいまちづくり実践学科 ① ささえあいコースA（新地域支援事業に向けて） ・定員20名・第3火曜日 ② ささえあいコースB（新地域支援事業に向けて） ・定員20名・第2火曜日 ③ おもてなしコース（国体から始めるボランティア） ・定員50名・第3木曜日</p>	<p>田辺市社会福祉協議会 地域福祉課 〒646-0028 田辺市高雄一丁目23番1号 田辺市民総合センター内 電話 0739-24-8329 FAX 0739-26-2928</p>
<p>【橋本校】 橋本市保健福祉センター 3階多目的ホール 月2回、年間18回（8月、9月のみ月1回） 年間2,000円</p>	<p>・みんなで支えるまちづくり学科 ・定員 40名 ・第2・4火曜日</p>	<p>【橋本市にお住まいの方】 橋本市健康福祉部 いきいき長寿課 〒648-8585 橋本市東家1-1-1 電話 0736-33-1111 FAX 0736-34-1652</p> <p>【橋本市以外にお住まいの方】 伊都振興局健康福祉部 保健福祉課 〒649-7203 橋本市高野口町名古屋927 電話 0736-42-5440 FAX 0736-42-0886</p>

※講座内容等は都合により変更する場合があります。

※講座内容により別途教材費等を徴収する場合があります。 ご了承ください。

平成27年度 いきいきシニアリーダーカレッジ 開催要綱

1 趣旨

高齢者がその持てる力を十分に発揮し、「だれもが生きがいを持ち、健康で自立した生活を送れる長寿社会づくり」のため、地域活動をリードする人材を養成し、高齢者の社会参加活動を促進する。

2 学科・定員・会場・講座日

校名	学科名	定員	会場	講座日
和歌山校	シニアの住みよいまちづくり実践	70名	県民交流プラザ「和歌山ビッグ愛」 6階603会議室他 和歌山市手平2-1-2	第2・4水曜日

開講期間：平成27年5月～平成28年2月

講座回数：月2回（8月、1月は月1回）年間18回

開講時間：午後1時30分より2時間程度

*講座回数・時間は、上記のとおりとしますが、都合により変更する場合があります。

3 運営主体

【和歌山校】 社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会

4 後援 和歌山県

5 入学資格

(1) 及び(2)のいずれにも該当する方とします。

(1) 次のいずれかに該当する方のうち、おおむね60歳以上であり、かつ全ての講座に出席が可能で学習意欲のある方

ア 和歌山県に在住する方

イ 和歌山県内の企業等に勤務する方

ウ 和歌山県内で地域活動を行っている方

(2) 本事業の趣旨を理解し、いきいきシニアリーダーカレッジの修了後、積極的に社会参加活動に関わっていく意欲のある方

※昨年度のいきいきシニアリーダーカレッジを受講された方も参加できますが、定員超過の場合は、新規入学申込者を優先します。

6 学習内容

◇地域の日常的な支え合い活動を担うための人材養成を行う。

- ・ 地域の見守り活動を恒常的に行う人材
- ・ 一人暮らし高齢者や虚弱高齢者等への買い物や外出時の手助けなど日常生活での援助を行う人材
- ・ 一人暮らし高齢者への傾聴活動や相談活動など見守り訪問活動を行う人材
- ・ 老人福祉施設や介護保険施設及びサロンなどでのレクリエーション指導やサポートを行う人材

◇小地域での活動を想定し、地域課題や生活課題などの解決に取り組むグループづくりをすすめる。

7 講座内容（時間はすべて120分、13:30～15:30）

回	月	日	内 容	
1	5月	13日	開講式 講義	高齢者と地域との関わりについて
2		27日	講義・実技	いきいき楽しく音楽療法
3	6月	10日	講義	食事と健康について～骨粗鬆症の予防～
4		24日	講義・実技	ニュースポーツで体力づくり
5	7月	8日	講義	口腔機能向上～口の中の健康～
6		22日	講義・実技	心身を柔らかく～認知症予防～
7	8月	19日	講義	防災 安心・安全な地域づくり
8	9月	9日	講義・実技	筋力アップで転倒予防
9		16日	講義・実技	緊急時の対応～とっさの時の心構え
10	10月	14日	講義	相続・遺言について
11		28日	講義・実技	アロマストレッチ体験
12	11月	11日	講義	地域が高齢者に求めること
13		25日	講義・演習	消費者被害に遭わないために
14	12月	9日	講義	交通安全・防犯について
15		16日	講義・実技	介護予防のためのレクリエーション
16	1月	13日	講義 演習	グループづくり支援事業のグループによる発表 カレッジ修了後の地域活動：グループワーク
17	2月	10日	演習	カレッジ修了後の地域活動：グループワーク
18		24日	演習 修了式	カレッジ修了後の地域活動：各グループの発表

※ 講座内容等を変更する場合がありますので、ご了承ください。

平成 27 年度いきいきシニアリーダーカレッジ和歌山校

入学申込書

ふりがな 氏 名	
年 齢	歳
住 所	〒
電話番号	()
備 考	

上記のとおり入学を申し込みます。

平成 27 年 月 日

氏名 _____

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会会長様

平成27年度 いきいきシニアリーダーカレッジ 開催要綱

1 趣旨

高齢者がその持てる力を十分に発揮し、「だれもが生きがいを持ち、健康で自立した生活を送れる長寿社会づくり」のため、地域活動をリードする人材を養成し、高齢者の社会参加活動を促進する。

2 学科・定員・会場・講座日

校名	学科名	定員	会場	講座日
田辺校	シニアの住みよいまちづくり実践学科			平成27年5月～28年2月
	① ささえあいコースA 新地域支援事業に向けて ～私が創るささえあいのまち	20名	中辺路保健福祉センター (田辺市中辺路町栗栖川)	第3火曜日
	② ささえあいコースB 新地域支援事業に向けて ～私が創るささえあいのまち	20名	よりみちサロンいおり (田辺市稲成町)	第2火曜日
	③ おもてなしコース 国体から始めるボランティア ～私が創るおもてなしのまち	50名	田辺市民総合センター (田辺市高雄)	第3木曜日

開講期間：平成27年5月～28年2月

講座回数：各コース月1回、年間10回

開講時間：午後1時30分より2時間程度

*講座回数・時間は、上記のとおりとしますが、都合により変更する場合があります。

3 運営主体

【田辺校】 社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会 社会福祉法人田辺市社会福祉協議会 田辺市

4 後援 和歌山県

5 入学資格

(1) 及び(2)のいずれにも該当する方とします。

(1) 次のいずれかに該当する方のうち、おおむね60歳以上であり、かつ全ての講座に出席が可能で学習意欲のある方

ア 和歌山県に在住する方

イ 和歌山県内の企業等に勤務する方

ウ 和歌山県内で地域活動を行っている方

(2) 本事業の趣旨を理解し、いきいきシニアリーダーカレッジの修了後、積極的に社会参加活動に関わっていく意欲のある方

※昨年度のいきいきシニアリーダーカレッジを受講された方も参加できますが、定員超過の場合は、新規入学申込者を優先します。

6 学習内容

◇地域の日常的な支え合い活動を担うための人材養成を行う。

・地域の見守り活動を恒常的に行う人材

・一人暮らし高齢者や虚弱高齢者等への買い物や外出時の手助けなど日常生活での援助を行う人材

・一人暮らし高齢者への傾聴活動や相談活動など見守り訪問活動を行う人材

・老人福祉施設や介護保険施設及びサロンなどでのレクリエーション指導やサポートを行う人材

◇小地域での活動を想定し、地域課題や生活課題などの解決に取り組むグループづくりをすすめる。

◇地域のボランティア活動で活用できる知識と技術を学ぶ。

◇地域住民として、新地域支援事業や国体運営などを通じ、主体的にまちづくりに関わる人材の育成を行う。

7 講座内容（時間はすべて120分、13:30～15:30）

① ささえあいコースA（第3火曜日、中辺路保健福祉センター）

月	日	内 容
5月	19日	・暮らしを支える～介護保険制度や福祉サービスはどう変わる？
6月	16日	・救急車が来る前に！
7月	21日	・プロに学ぶ！腰痛予防
8月	18日	・災害にそなえた地域づくり
9月	15日	・暮らしを守る～遺言・相続・成年後見制度～
10月	20日	・相手に寄り添うということ～傾聴を知ろう
11月	17日	・口の中から健康づくり
12月	15日	・プロに学ぶ！介護のコツ 知ってる？ホームヘルパーさんのしごと
1月	19日	・地域活動・ふれあいサロンで仲間づくり
2月	16日	・認知症のホントのトコロ～お医者さんに聞く！

② ささえあいコースB（第2火曜日、よりみちサロンいおり）

月	日	内 容
5月	12日	・暮らしを支える～介護保険制度や福祉サービスはどう変わる？
6月	9日	・救急車が来る前に！
7月	14日	・プロに学ぶ！腰痛予防
8月	11日	・災害にそなえた地域づくり
9月	8日	・暮らしを守る～遺言・相続・成年後見制度～
10月	13日	・相手に寄り添うということ～傾聴を知ろう
11月	10日	・口の中から健康づくり
12月	8日	・プロに学ぶ！介護のコツ 知ってる？ホームヘルパーさんのしごと
1月	12日	・地域活動・ふれあいサロンで仲間づくり
2月	9日	・認知症のホントのトコロ～お医者さんに聞く！

③ おもてなしコース（第3木曜日、田辺市民総合センター）

月	日	内容 ※【実習】は田辺市スポーツパーク等へ移動して実施する予定です。
5月	21日	・紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会をもっと楽しむには
6月	18日	・きちんとマナーであたたかなつながりづくり
7月	16日	・手で話そう～手話と要約筆記～
8月	20日	・プロに学ぶ介護技術
9月	17日	・【実習】わかやま国体ボランティア～ゲストをお迎えする会場づくり
10月	15日	・【実習】わかやま大会ボランティア～ゲストをお迎えする会場づくり
10月	25日	・【実習】わかやま大会ボランティア
12月	17日	・実習を振り返って～グループ・コーチングでこれからの目標づくり
1月	21日	・心の健康づくり～アロマストレッチ体験
2月	18日	・紀南の魅力、再発見～歴史と食文化～

※講座内容等は変更する場合があります。ご了承ください。

平成27年度いきいきシニアリーダーカレッジ田辺校

入学申込書

希望コース (希望コースの番号 を囲んでください。)	① ささえあいコースA (中辺路保健福祉センター) ② ささえあいコースB (よりみちサロンいおり) ③ おもてなしコース (田辺市民総合センター)
ふりがな 氏 名	
年 齢	歳
住 所	〒
電話番号	()
備 考	

上記のとおり入学を申し込みます。

平成27年 月 日

氏名 _____

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会会長様

平成27年度 いきいきシニアリーダーカレッジ開催要綱

1 趣旨

高齢者がその持てる力を十分に発揮し、「だれもが生きがいを持ち、健康で自立した生活を送れる長寿社会づくり」のため、地域活動をリードする人材を養成し、高齢者の社会参加活動を促進する。

2 学科・定員・会場・講座日

校名	学科名	定員	会場	講座日
橋本校	みんなで支えるまちづくり学科	40名	橋本市保健福祉センター 3階多目的ホール 橋本市東家1丁目3番1号	第2・4火曜日

開講期間：平成27年5月～平成28年2月

講座回数：月2回（8月、9月のみ月1回） 年間18回

開講時間：午後1時30分より2時間程度

*講座日・時間は、上記のとおりとしますが、都合により変更する場合があります。

3 運営主体

【橋本校】 社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会 橋本市
社会福祉法人橋本市社会福祉協議会 橋本市老人クラブ連合会

4 後援 和歌山県

5 入学資格

(1) 及び(2)のいずれにも該当する方とします。

(1) 次のいずれかに該当する方のうち、おおむね60歳以上であり、かつ全ての講座に出席が可能で学習意欲のある方

- ア 和歌山県に在住する方
- イ 和歌山県内の企業等に勤務する方
- ウ 和歌山県内で地域活動を行っている方

(2) 本事業の趣旨を理解し、いきいきシニアリーダーカレッジの修了後、積極的に社会参加活動に関わっていく意欲のある方

※昨年度のいきいきシニアリーダーカレッジを受講された方も参加できますが、定員超過の場合は、新規入学申込者を優先します。

6 学習内容

◇日常的な地域支え合い活動を担うための人材養成を行う。

- ・地域の見守り活動を恒常的に行う人材
- ・一人暮らし高齢者や虚弱高齢者等への買い物や外出時の手助けなど日常生活での援助を行う人材
- ・一人暮らし高齢者への傾聴活動や相談活動など見守り訪問活動を行う人材
- ・老人福祉施設や介護保険施設及びサロンなどでのレクリエーション指導やサポートを行う人材

◇小地域での活動を想定し、地域課題や生活課題などの解決に取り組むグループづくりをすすめる。

7 講座内容（時間はすべて120分、13:30～15:30）

回	月	日	内 容
1	5月	12日	開講式 グループワーク 楽しい仲間づくり
2		26日	グループワーク 地域のリーダーとは
3	6月	9日	講義 高齢者の現状と介護予防事業
4		23日	講義 認知症を理解する
5	7月	14日	講義・演習 地域における高齢者の役割
6		28日	講義 地域コミュニティの再構築 ～教育の視点から～
7	8月	25日	講義・演習 レクリエーションによる介護予防
8	9月	8日	講義 地域における防災と緊急時の対応について
9	10月	13日	講義・演習 消費者被害に遭わないために
10		27日	講義・実技 転ばぬ先のツエ体操 ～安心安全な日常生活を送るために～
11	11月	10日	講義・演習 仲間づくり活動の実際 ～実践グループとの交流～
12		24日	講義・実技 傾聴活動について ～訪問活動におけるコミュニケーション技術を学ぶ～
13	12月	8日	講義・実技 地域活動をすすめるうえで使える レクリエーション技法
14		22日	講義 イチから始めるボランティア活動
15	1月	12日	講義 食事と健康について ～骨粗鬆症の予防～
16		26日	講義・演習 地域づくりと生きがいについて ～シニアの住みよいまちづくりのために～ 卒業後の地域活動を考える
17	2月	9日	講義・演習 同上
18		23日	講義・演習 地域づくりと生きがいについて ～シニアの住みよいまちづくりのために～ 卒業後の地域活動を考える 修了式

※ 講座内容等を変更する場合がありますので、ご了承ください。

平成27年度いきいきシニアリーダーカレッジ橋本校

入学申込書

ふりがな 氏名	
年齢	歳
住所	〒
電話番号	()
備考	

上記のとおり入学を申し込みます。

平成27年 月 日

氏名 _____

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会会長様

県民・住民対象研修

介護入門講座	
目的	介護に関する基本的な知識や技術などについて、講義や実技や体験を通して、わかりやすく学んでいただけるよう、対象者の要望に合わせて実施し、介護意識の醸成をはかることを目的とする。
開催日時	毎年4月より開催 午前9時30分から午後4時までの希望時間
場所	〒754-0893 山口市秋穂二島1062 山口県セミナーパーク 社会福祉研修棟内 介護実習室等
対象者	概ね10人以上の団体やグループ
受講料	無 料
申込方法	申込みについては、随時受け付けています。 御希望の方は、あらかじめ当センターにお電話ください。 対象者の要望日程等は申込みにより調整させていただきます。
内容	対象者の要望

介護技術専門講座

目 的	介護に関する正しい知識や介護技術を学んでいただくことで介護に関する理解を深め、住み慣れた所で安心して暮らせるような支援ができ、地域での介護力を高めることを目的とする。
開催日時	27年度日程表
場 所	〒754 - 0893 山口市秋穂二島1062 山口県セミナーパーク 社会福祉研修棟内 介護実習室等
対 象 者	県民の方ならどなたでも
受 講 料	無 料
定 員	各回40名
申込方法	参加については、随時受け付けています。1日単位での参加も可能です 御希望の方は、各開講日の2日前までにお電話ください。 定員を超えた場合はお断りすることがあります
内 容	介護に役立つ内容のカリキュラム (講師・会場の都合等により予定が変更となる場合もあります。)

巡回介護講座

目 的	介護に関する正しい知識や介護技術を学んでいただくことで介護に関する理解を深め、住み慣れた所で安心して暮らせるような支援ができ、地域での介護力を高めることを目的とする。
場 所	御希望の会場に出向きます。
対 象 者	当センターへ来所が困難な地域等の県民(団体)
受 講 料	無 料
申込方法	参加については、随時受け付けています。内容や時間などについては要望に応じますので、ご相談ください。

山口県介護実習 普及センターからの

お知らせ

県民の皆様に介護に関する正しい知識や技術を学んでいただくとともに、福祉用具・住宅改修に関する相談などを行っています。

1、介護に関する講座のご案内

現在介護をしている方、介護に関心のある方、自分自身のために学びたい方など、いろいろな方に学んでいただけるよう講座を準備しています。

個人でもグループでも受講できます。

御希望の方は当センターにお問い合わせください。



【介護技術専門】

毎月、曜日とテーマを定めて実施しています。
個人で申し込み、当センターで受講できます。

【介護入門講座】

グループや団体で申込みをしていただきます。
当センターまでお越しいただき、要望に添った内容が受講できます。

【巡回講座】

グループや団体で申込みをしていただきます。
地域団体等の要望に応じ、専門講師や職員が出向き、
地域交流センターなどで開催させていただきます。



2、介護機器や住宅改修の相談のご案内

多様な介護機器の選び方や使い方、その人にあった住宅改修に関する相談に対応します。

お問い合わせ・お申し込み先

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 山口県セミナーパーク
山口県社会福祉協議会 福祉研修センター
電話番号：083-987-0123

※ 随時、受け付けをしています。

介護予防等サービス従業者養成研修カリキュラム(H27年度)

高知県シルバー人材センター連合会

	実施日	項目	内容	時間
1	2月17日 9:30～16:00	* 開講式		
		・地域包括ケアシステムについて	①地域包括ケアシステムの構築について ②介護予防・生活支援サービス	2
		・サービス提供の理解	①接遇・マナー	1
		・介護保険制度	①介護保険制度の仕組み ②介護予防・生活支援総合事業	2
2	2月18日 9:30～16:30	・サービス提供の理解	②介護サービス従業者の役割 ③社会参加 ④自立支援の考え方 ⑤利用者の人権尊重 ⑥秘密保持・守秘義務	6
3	2月24日 9:30～15:30	・安全の確保	①自己管理と健康 ②安全対策 ③事故防止 ④感染症対策 ⑤緊急時の対応	4
		・生活支援の基本1	①生活と家事	1
4	2月25日 9:30～15:30	・生活支援の基本2	②生活支援に必要な技術、知識 (仕事としての支援、移動に関する技術(福祉用具の理解、歩行介助、車イスの操作)等)	5
5	3月1日 9:30～15:30	・生活支援の基本3	③生活支援まとめ	1
		・利用者とのコミュニケーション	①相手のコミュニケーション能力に対する理解 ②利用者に配慮した聴き方 ③利用者に配慮した話し方 ④傾聴	4
6	3月2日 9:30～16:30	・老化の理解	①高齢者に多い心身の変化 ②高齢者に多い疾病の症状	4
		・認知症の理解1	①認知症の利用者の心理	2
7	3月8日 9:30～15:30	・認知症の理解2	②認知症の利用者の行動の理解	2
		・障害の理解	・障害のある利用者への支援	3
8	3月9日 9:30～13:30	・模擬演習	・生活支援サービスの模擬	3
		* 修了式		
			合計	40



初めての介護職研修

若者コース

新たに介護分野で就労するにあたって必要な介護に関する基礎知識・技術の習得、医学の初歩的知識、他職種との連携、介護職場の魅力等について、わかりやすく介護業務に意欲を持って取り組めるよう工夫した研修を開催します。

対象者

介護業務に興味がある方、又は介護の有資格者でない方で
介護の職場に新規就労する又はした若者等

参加費
無料

日程

全3日間

【期 間】平成28年2月～3月

【時 間】9：30～16：30（初日：受付30分前）

カリキュラム概要について

下記はおおまかな研修カリキュラムの内容です。

- 1日目：介護職場の魅力について 高齢者の尊厳と権利擁護
- 2日目：介護技術の基礎
- 3日目：医学の初歩的知識（認知症の理解） 介護職場訪問研修

① 佐賀会場

佐賀県社会福祉士会館：研修室A
佐賀市八戸溝一丁目15番3号

1日目：平成28年2月2日(火)

共通会場 2日目：2月23日(火) 西九州大学短期大学部：介護実習室 佐賀市神園3-18-15

3日目：3月2日(水)

② 相知会場

相知交流文化センター：研修室A
唐津市相知町中山3600-8

1日目：平成28年2月3日(水)

3日目：3月1日(火)

※日程は変更になる場合がございます。

定 員 30名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

コース日程 全日程（3日間）または、科目受講は1日から可能です。

申 込 み 裏面の申し込み用紙にご記入いただき、佐賀県社会福祉士会へ
FAX・TEL・郵送のいずれかでお申込みください。
(**メ 切**：1月28日(木))

※この研修は、佐賀県より委託を受けて実施しております。

主 催：公益社団法人 佐賀県社会福祉士会 TEL 0952-36-5833

FAX (0952) 36-6263

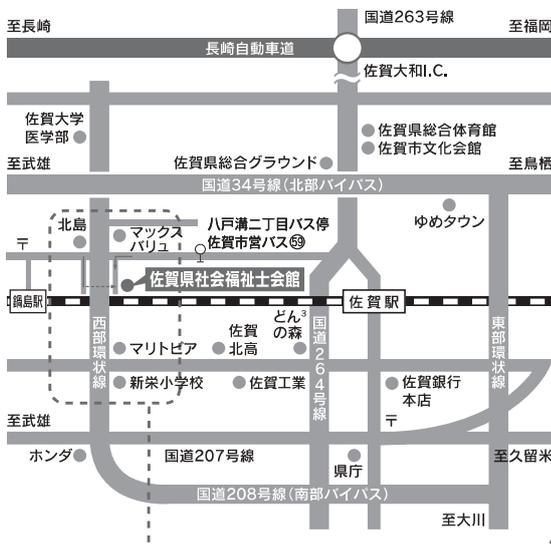
初めての介護職研修(若者コース) 受講申し込み書

※ご希望の会場を○で囲み、下記の必要事項をご記入の上、FAX・TEL・郵送のいずれかでお申込みください。
(定員になり次第締め切らせていただきます。受講決定後連絡いたします。)

氏名		住所 (TEL等)	年齢
		〒 日中の連絡先 TEL ()	代
ご希望の会場と日程を○で囲んでください。			
研修会場	佐賀	全日程 科目受講 (1日目 ・ 2日目 ・ 3日目)	
	相知		
氏名		住所 (TEL等)	年齢
		〒 日中の連絡先 TEL ()	代
ご希望の会場と日程を○で囲んでください。			
研修会場	佐賀	全日程 科目受講 (1日目 ・ 2日目 ・ 3日目)	
	相知		

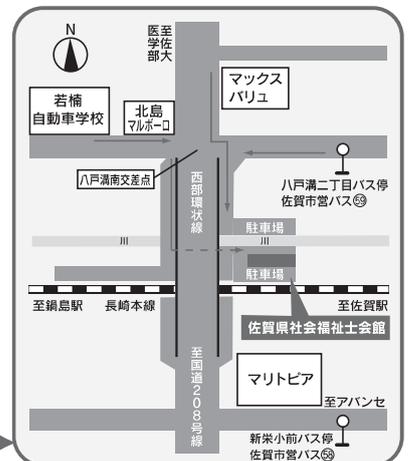
お申し込み先

公益社団法人 佐賀県社会福祉士会 担当：川崎、島、石橋
〒849-0935 佐賀市八戸溝一丁目15番3号
TEL (0952) 36-5833 FAX (0952) 36-6263



交通アクセス

- ◆佐賀駅北口タクシー…8分
- ◆佐賀駅バスセンター (2番乗り場) より
58番 中折・クレオパーク鍋島線
新栄小前バス停下車…徒歩 8分
59番 鍋島駅・医療センター線
八戸溝二丁目バス停下車…徒歩 5分
- ◆佐賀大和I.C. より車 (約8キロ) …20分
- ◆JR 鍋島駅より徒歩 …約10分



国道208号線(西部環状線)『八戸溝南』の交差点より左側の側道に入り、100m程直進。駐車場は80台分程度です。可能ならば乗り合わせてご来館ください。

※この研修は、佐賀県より委託を受けて実施しております。



初めての介護職研修

子育て中・子育て後の女性コース

新たに介護分野で就労するにあたって必要な介護に関する基礎知識・技術の習得、医学の初歩的知識、他職種との連携、介護職場の魅力等について、わかりやすく介護業務に意欲を持って取り組めるよう工夫した研修を開催します。

対象者

子育て中又は子育て後の女性等で短時間・パート就労者又は就労希望者等
 ※研修中は託児所も準備しております。(無料)

参加費
無料

日程

全3日間

【期 間】平成28年2月～3月

【時 間】9：30～16：30（初日：受付30分前）

カリキュラム概要について

下記はおおまかな研修カリキュラムの内容です。

- 1日目：介護職場の魅力について 介護の理念と倫理
- 2日目：介護技術の基礎
- 3日目：医学の初歩的知識(認知症の理解) 介護職場訪問研修

① 佐賀会場

佐賀県社会福祉士会館：研修室A
 佐賀市八戸溝一丁目15番3号

1日目：平成28年2月9日(火)

共通会場 2日目：2月24日(水) 西九州大学短期大学部：介護実習室 佐賀市神園3-18-15

3日目：3月9日(水)

② 相知会場

相知交流文化センター：研修室A
 唐津市相知町中山3600-8

1日目：平成28年2月10日(水)

3日目：3月8日(火)

※日程は変更になる場合がございます。

定 員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

コース日程 全日程(3日間)または、科目受講は1日から可能です。

申 込 み 裏面の申し込み用紙にご記入いただき、佐賀県社会福祉士会へ
 FAX・TEL・郵送のいずれかでお申込みください。
 (メ 切：2月4日(木))

※この研修は、佐賀県より委託を受けて実施しております。

主 催：公益社団法人 佐賀県社会福祉士会 TEL 0952-36-5833

FAX (0952) 36-6263

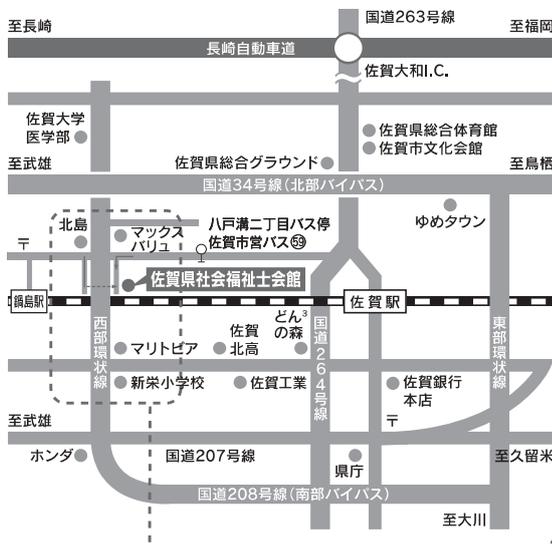
初めての介護職研修(子育て中・子育て後の女性コース) 受講申し込み書

※ご希望の会場を○で囲み、下記の必要事項をご記入の上、FAX・TEL・郵送のいずれかでお申込みください。
(定員になり次第締め切らせていただきます。受講決定後連絡いたします。)

氏名		住所 (TEL等)	ご本人の年齢
		〒 日中の連絡先 TEL ()	
託児所 (必要 ・ 不要)	幼児年齢	歳 ・ 人数	人 代
ご希望の会場と日程を○で囲んでください。			
研修会場	佐賀	全日程	科目受講 (1日目 ・ 2日目 ・ 3日目)
	相知		
氏名		住所 (TEL等)	ご本人の年齢
		〒 日中の連絡先 TEL ()	
託児所 (必要 ・ 不要)	幼児年齢	歳 ・ 人数	人 代
ご希望の会場と日程を○で囲んでください。			
研修会場	佐賀	全日程	科目受講 (1日目 ・ 2日目 ・ 3日目)
	相知		

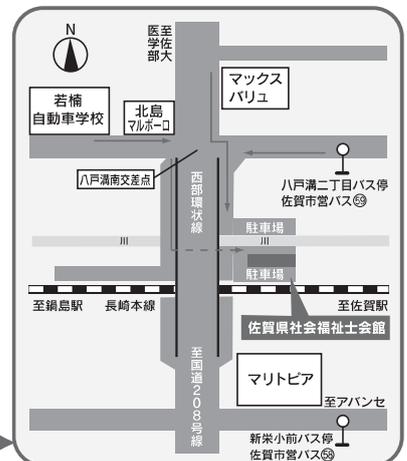
お申し込み先

公益社団法人 佐賀県社会福祉士会 担当：川崎、島、石橋
〒849-0935 佐賀市八戸溝一丁目15番3号
TEL (0952) 36-5833 FAX (0952) 36-6263



交通アクセス

- ◆佐賀駅北口タクシー…8分
- ◆佐賀駅バスセンター (2番乗り場) より
58番 中折・クレオパーク鍋島線
新栄小前バス下車…徒歩 8分
59番 鍋島駅・医療センター線
八戸溝二丁目バス下車…徒歩 5分
- ◆佐賀大和I.C. より車 (約8キロ) …20分
- ◆JR 鍋島駅より徒歩 …約10分



国道208号線(西部環状線)『八戸溝南』の交差点より左側の側道に入り、100m程直進。駐車場は80台分程度です。可能ならば乗り合わせてご来館ください。

※この研修は、佐賀県より委託を受けて実施しております。



初めての介護職研修

中高年齢者コース

新たに介護分野で就労するにあたって必要な介護に関する基礎知識・技術の習得、医学の初歩的知識、他職種との連携、介護職場の魅力等について、わかりやすく介護業務に意欲を持って取り組めるよう工夫した研修を開催します。

対象者

介護業務に興味がある方、又は介護の有資格者でない方で
介護の職場に新規就労する又はした中高年齢者等

参加費
無料

日程

全3日間

【期 間】平成28年2月～3月

【時 間】9：30～16：30（初日：受付30分前）

カリキュラム概要について

下記はおおまかな研修カリキュラムの内容です。

- 1日目：これからの福祉と介護について 高齢者の尊厳と権利擁護
- 2日目：介護技術の基礎
- 3日目：医学の初歩的知識（認知症の理解） 介護職場訪問研修

① 佐賀会場

佐賀県社会福祉士会館：研修室A
佐賀市八戸溝一丁目15番3号

1日目：平成28年2月16日(火)

共通会場 2日目：2月25日(木)

3日目：3月16日(水)

② 相知会場

相知交流文化センター：研修室A
唐津市相知町中山3600-8

1日目：平成28年2月17日(水)

西九州大学短期大学部：介護実習室 佐賀市神園3-18-15

3日目：3月15日(火)

※日程は変更になる場合がございます。

定 員 30名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

コース日程 全日程（3日間）または、科目受講は1日から可能です。

申 込 み 裏面の申し込み用紙にご記入いただき、佐賀県社会福祉士会へ
FAX・TEL・郵送のいずれかでお申込みください。
(**メ 切**：2月11日(木))

※この研修は、佐賀県より委託を受けて実施しております。

主 催：公益社団法人 佐賀県社会福祉士会 TEL 0952-36-5833

FAX (0952) 36-6263

初めての介護職研修(中高年齢者コース) 受講申し込み書

※ご希望の会場を○で囲み、下記の必要事項をご記入の上、FAX・TEL・郵送のいずれかでお申込みください。
(定員になり次第締め切らせていただきます。受講決定後連絡いたします。)

氏名		住所 (TEL等)	年齢
		〒	
		日中の連絡先 TEL ()	代

ご希望の会場と日程を○で囲んでください。

研修会場	佐賀	全日程	科目受講 (1日目 ・ 2日目 ・ 3日目)
	相知		

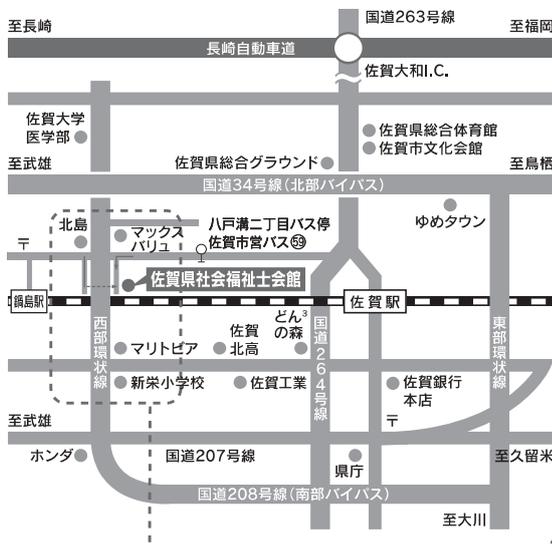
氏名		住所 (TEL等)	年齢
		〒	
		日中の連絡先 TEL ()	代

ご希望の会場と日程を○で囲んでください。

研修会場	佐賀	全日程	科目受講 (1日目 ・ 2日目 ・ 3日目)
	相知		

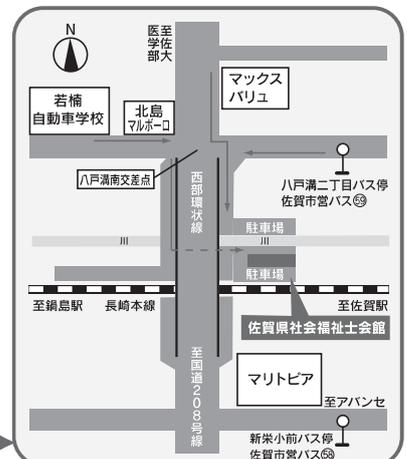
お申し込み先

公益社団法人 佐賀県社会福祉士会 担当：川崎、島、石橋
〒849-0935 佐賀市八戸溝一丁目15番3号
TEL (0952) 36-5833 FAX (0952) 36-6263



交通アクセス

- ◆佐賀駅北口タクシー…8分
- ◆佐賀駅バスセンター (2番乗り場) より
58番 中折・クレオパーク鍋島線
新栄小前バス下車…徒歩 8分
59番 鍋島駅・医療センター線
八戸溝二丁目バス下車…徒歩 5分
- ◆佐賀大和I.C. より車 (約8キロ) …20分
- ◆JR 鍋島駅より徒歩 …約10分



国道208号線(西部環状線)『八戸溝南』の交差点より左側の側道に入り、100m程直進。駐車場は80台分程度です。可能ならば乗り合わせてご来館ください。

※この研修は、佐賀県より委託を受けて実施しております。



介護予防教室

12月受講者募集

生涯学習として介護予防を学びませんか？

日程	午前 10:00 ～ 12:00	
12/3 (木)	講義 実習	もっと元気に！健康な身体づくり ○健康な身体づくりのための生活の仕方と運動の実際について学びます
12/10 (木)	講義	実例でわかりやすい介護保険制度と介護予防事業 ○介護保険制度と地域支援事業など、高齢者を支える制度について学びます
12/17 (木)	講義	認知症を学び地域で支えよう ○認知症を理解し、予防のために日常生活でできることを学びます
12/24 (木)	講義 実習	口の中の衛生と歯の健康  ○効果的な歯磨き、食べる機能を向上させる訓練などについて学びます

- ▼資料代として初回に500円が必要です。
- ▼12/3は実習がありますので、動きやすい服装でお越しください。
- ▼筆記用具は各自でご準備ください。



申込み・問い合わせ

大分県社会福祉介護研修センター（大分市明野東3-4-1）

TEL	097-552-6888
FAX	097-552-6868

- 電話またはFAXにてお申し込みください。
- 定員30名(先着順)になり次第締切いたします。
- 受講決定のご連絡はいたしません。
受講できない場合のみご連絡いたします。

----- きりとり -----

【介護予防教室 12月 申込み】

ふりがな	連絡先（電話番号）
氏名	

大分県社会福祉介護研修センター
平成 27 年度 介護技術教室

学んで楽・らく

介護技術教室

1月受講者募集

自立の気持ちを大切に、楽しく、楽に行える介護技術を学びます。
介護技術を学びたい方なら、どなたでも受講できます。

○毎週第1～第4金曜日

日程	午前（10:00～12:00）	午後（13:00～15:00）
1/8 (金)	実習 高齢者疑似体験 ～あなたの身体はどう変わる?～	講義と実習 身体の動かし方
1/15 (金)	実習と見学 見て! 触って! 使って福祉用具	講義と実習 過ごしやすい環境と衣服の着脱
1/22 (金)	実習 高齢者の栄養と食事の介助(手洗い)	講義と実習 清潔の介護① (入浴と身体の拭き方)
1/29 (金)	講義と実習 とっさの手当	講義と実習 排泄の仕組みとトイレ介助の方法

○定員：30名

- ・ 資料代として、初回に500円が必要です。
(※1週目の高齢者疑似体験は、別途、実費200円が必要です。)
- ・ 実習がありますので動きやすい服装でお越しください。
- ・ 介護予防教室と介護技術教室をすべて修了された方には修了証を差し上げます。
- ・ 当日受付の際に、お弁当（お茶つき500円）の取次ぎもしています。



【申込み・お問い合わせ】

大分県社会福祉介護研修センター （大分市明野東3-4-1）

電話 097-552-6888 / FAX 097-552-6868

- * 電話またはFAXでお申し込みください。受講決定のお知らせはお出ししません。
FAXでお申し込みの場合に、受講できない時は、こちらからご連絡いたします。
- * 定員になり次第、締め切らせていただきます。

きりとり線

【介護技術教室 1月 申込み】

氏名（ふりがな）	連絡先（電話番号）

第 一回受講申込書

必要事項を記述の上、選択箇所に○印を記入してください。

① 氏名	〒	
② 住所・電話	TEL () () - () ()	FAX () () - () ()
③ 福祉関係資格	1. 有 () ()	2. 無 () ()
④ 実務経験	1. 有 () () 年	2. 無 () ()
⑤ 現在の状況	1. 就業中	2. 求職中
⑥ 受講回数	1. 初回	2. () () 回目
⑦ 宮崎県福祉人材センターへの求職登録状況	1. 登録済 2. 未登録 → 登録の有無を記入してください。 ア. 登録する イ. 登録しない	

〈申し込み方法〉

上記を記述の上、申込書を切り取り、郵送又はFAX等で宮崎県福祉人材センターへお申し込みください。

〒 郵便

〒880-8515 宮崎市原町2-22
宮崎県福祉総合センター 人材研修館1階
社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会
宮崎県福祉人材センター

FAX

FAX | 0985-27-0877
社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会
宮崎県福祉人材センター

受講申込書送付先

はじめよう福祉の1歩。



各回定員
20名

受講料
無料

平成27年度

介護基礎技術講習会 受講者募集

県内4カ所で開催 /



介護の仕事に必要な基本的知識・技術が習得できる講習会です。介護や福祉の職場で働きたい方を対象としています。

講習内容

- 講義 ●就職活動を行う心構え ●高齢者介護とは
- 実技 ●ボデイメカニクス体位変換(移乗、移動)等 ●排泄介助、入浴介助の基本

受講対象者 介護の仕事に従事することを希望されている方

【個人情報の取扱い】

- 1) 本受講申込書に記載された個人情報(年齢、運営に関する業務以外)には使用しません。
- 2) 本人の同意なく第三者への開示又は提供はいたしません。
- 3) グループワーク等に併し当日参加者名簿等を配布することがありますので、同意いただけない場合は、その旨、事前に本会へご連絡ください。

主催



社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会
宮崎県福祉人材センター

日程及び内容

9:00	9:00～9:25	受付
	9:25～9:30	開会・オリエンテーション
	9:30～9:50	講義I「就職活動を行う心構え」
	9:50～10:20	講義II「高齢者介護とは」
	10:20～12:00	実技I 「ボデイメカニクス 体位変換(移乗、移動)等」
12:00		昼食・休憩
13:00		
	13:00～15:40	実技II 「排泄介助、入浴介助の基本」
16:00	15:40～	閉会

※実技については、福祉用具も使用します。

講師

講義I / ハローワークの職員及び福祉人材センター職員
講義II・実技 / 一般社団法人 宮崎県介護福祉会所属の講師

その他

- ① 当日は、実技のできる服装(ジャージ、運動靴等)でお越しください。
- ② 自然災害発生時等やむを得ない理由等で講習会の延期又は中止をする場合は、電話かFAXで連絡をしますので、「受講申込書」に連絡先を必ず記入してください。
- ③ 当日の弁当の斡旋販売は行いません。各自でご準備ください。
- ④ この講習会の修了者に対し、就労斡旋を約束するものではありません。

申込方法

裏面の「受講申込書」により、必要事項を明記の上、郵送又はFAX等で宮崎県福祉人材センターへお申し込みください。

受講決定

各開催日の受講申込締切後に、受講決定通知を送付します。開催日の前日までに届かない場合は、参加申込み及び問い合わせ先にご連絡ください。

講習会の目的

初めて介護の仕事に従事しようと考えている方や、しばらく実務から離れた方で再就労を希望されている方を対象に、介護の基本的な知識・技術を習得いただくとともに、就労機会の拡大を図ることを目的に開催します。

受講対象者

介護の仕事に従事することを希望されている方

各回定員
20名

受講料
無料

開催期日及び会場

宮崎市	平成27年 8/20 (木)	宮崎県福祉総合センター 人材研修館2階 介護研修室	申込期限日 平成27年 7/31 (金)
延岡市	平成27年 9/17 (木)	延岡市 社会福祉センター	申込期限日 平成27年 8/28 (金)
宮崎市	平成27年 10/15 (木)	宮崎県福祉総合センター 人材研修館2階 介護研修室	申込期限日 平成27年 9/30 (水)
都城市	平成27年 11/19 (木)	都城市 コアカレッジ	申込期限日 平成27年 10/30 (金)
宮崎市	平成27年 12/17 (木)	宮崎県福祉総合センター 人材研修館2階 介護研修室	申込期限日 平成27年 11/27 (金)
日向市	平成28年 1/28 (木)	日向総合福祉センター	申込期限日 平成28年 1/8 (金)
宮崎市	平成28年 2/18 (木)	宮崎県福祉総合センター 人材研修館2階 介護研修室	申込期限日 平成28年 1/29 (金)

※定員になり次第の切らせさせていただきます。また、初めて申し込みされる方を優先します。 ※講習会は、年間7回開催する予定としていますが、いずれも同じ内容になります。

会場地図



参加申込及び
問合せ先

社会福祉法人
宮崎県社会福祉協議会
〒880-8515 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター 人材研修館1階

宮崎県福祉人材センター

TEL 0985-32-9740 FAX 0985-27-0877

0985-27-0877

介護未経験者向け・無料講座を開催します！

県では、介護人材の確保に取り組んでいます。

その一環として、介護分野での就職を選択肢とされているものの介護が未経験の方や、介護に関心をお持ちの方を対象に、介護に係る基礎的な知識、技能の習得から現場での実習までを内容とする講座を県内各地で実施することになりました。

本講座は資格取得ができるものではありませんが、介護について必要な最低限の知識が得られる内容となっていますので、この機会にぜひご応募ください。

1 対象者

介護の分野での就職を考えている未経験者の方、身近な方の介護をしている方など(年齢不問)

2 受講料 無料

受講者は、本講座の修了後に県と福祉人材センター（宮崎県社会福祉協議会）が行う受講修了者の就業状況等の確認について了解していただくものとします。

3 講座内容

下記内容を標準として、5.5日間開催されます。実習については、インフルエンザ予防接種を受けるなど体調管理を十分に行った上で受講してください。

日程	内 容			
1日目	介護人材の必要性 と雇用について	身体の動かし方 (ボディメカニクス)	ベッドメイキング (ベッドの作り方)	移動の介助
2日目	移動の介助	移動の介助	着脱の介助	着脱の介助
3日目	食事の介助	食事の介助	排泄の介助	排泄の介助
4日目	清潔の介助	清潔の介助	清潔の介助	レクリエーション の実際
5日目	現場実習(8:30～17:00)：施設の概要を知る、コミュニケーション、介助見学			
6日目	実習のふりかえり	就労等ガイダンス 修了証授与、他	清潔の介助：手浴、足浴、入浴	

- 1コマ 90分
- 休憩 10分
- 昼休み 40分

介護はコツが分かると介護する人もされる人もずいぶん楽しめます。

本講座の最終日には介護分野の仕事の探し方や求職登録についての案内もあります。



本講座の最新情報は、宮崎県庁ホームページで掲載しています。

[トップ](#) > [健康・福祉](#) > [高齢者・介護](#) > [居宅介護](#) > [「介護未経験者向けの講座を開催します」](#)

4 会場・日時・定員

県が委託する下記の介護福祉士養成校において実施します。（詳細は順次掲載していきます。）
 日時は変更される場合がありますので、応募の際は各校に必ず確認してください。

【宮崎会場】

宮崎医療管理専門学校	
所在地：	宮崎市田野町甲1556-1
電話番号：	0985 - 86 - 2271
第1回目	平成27年12月7日（月曜日）から平成27年12月12日（土曜日）
第2回目	平成28年2月29日（月曜日）から平成28年3月5日（土曜日）
定員	各20名

宮崎学園短期大学	
所在地：	宮崎市清武町加納丙1415
電話番号：	0985 - 85 - 0146
第1回目	平成28年2月22日（月曜日）から平成28年2月27日（土曜日）
第2回目	平成28年3月7日（月曜日）から平成28年3月12日（土曜日）
定員	各20名

宮崎保健福祉専門学校	
所在地：	宮崎市清武町木原5706
電話番号：	0985 - 85 - 8551
第1回目	平成28年2月1日（月曜日）から平成28年2月9日（火曜日）のうちの5.5日間
第2回目	平成28年3月9日（水曜日）から平成28年3月16日（水曜日）のうちの5.5日間
定員	各20名

【都城会場】

都城コアカレッジ	
所在地：	都城市吉尾町77-8
電話番号：	0986 - 38 - 4811
第1回目	平成28年1月9日（土曜日）から平成28年1月19日（火曜日）のうちの5.5日間
第2回目	平成28年2月6日（土曜日）から平成28年2月16日（火曜日）のうちの5.5日間
定員	各20名

【延岡会場】

九州保健福祉大学	
所在地：	延岡市吉野町1714-1
電話番号：	0982 - 23 - 5555
第1回のみ	平成28年2月8日（月曜日）から平成28年2月19日（金曜日）のうち5.5日間
定員	40名

【日南会場】

宮崎福祉医療カレッジ	
所在地：	日南市木山2丁目4-50
電話番号：	0987 - 21 - 1510
第1回目	平成28年2月22日（金曜日）から平成28年2月29日（月曜日）
第2回目	平成28年3月22日（火曜日）から平成28年3月28日（月曜日）
定員	各20名



みて、きいて、さわって、やさしさの

介護福祉士 介護福祉士 介護福祉士 介護福祉士 介護福祉士

平成27年度

介護講座のご案内

鹿児島県
介護実習・普及センター

鹿児島県介護実習・普及センターは、介護

平成
27年度

介護講座のご案内

多様な研修メニューをご用意しています

やさしい 介護教室

家庭で介護に関わる
方やボランティアの
方などを対象

主催

県理学療法士協会
県作業療法士会
県言語聴覚士会

介護の基本的な知識や介護方法を学びます。

● 日程 《1回目》前期平成27年4月30日(木)
後期平成27年10月3日(土)

● 内容 ①介護保険の理解 ②福祉用具の活用
③身の回りの介護(移動・移乗) ④認知症の理解・ケア

《2回目》前期平成27年5月9日(土)
後期平成27年11月29日(日)

①高齢者の生活・行動心理 ②身の回りの介護(入浴・清拭・更衣)
③福祉用具の活用 ④転倒予防運動

《3回目》前期平成27年5月23日(土)
後期平成27年12月12日(土)

①身の回りの介護(排泄介助) ②嚥下障害の基礎・対応・方法
③身の回りの介護(床ずれ予防)

● 講師 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護福祉士等



テーマ別 介護講座

1 介護食講座(介護食調理教室)

お年寄りの体調維持について栄養面、調理実習をとおして考えます。

● 日程 《1回目》平成27年6月20日(土)
《2回目》平成27年9月26日(土)
《3回目》平成28年2月27日(土)

● 内容 介護食と高齢期の栄養改善(講義)、調理実習(実技)

● 講師 管理栄養士

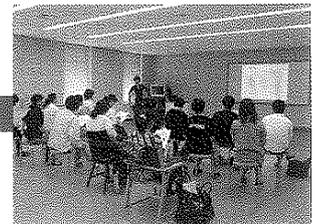


2 レクリエーション講座

レクリエーションをとおしてコミュニケーション方法等を学びます。

● 日程 《1回目》平成27年4月18日(土)
《2回目》平成27年10月20日(火)

● 講師 レクリエーション協会



3 介護者の体のトラブル解消講座

心身両面から介護者の健康管理について学びます。

● 日程 《1回目》平成27年7月10日(金)
《2回目》平成28年2月14日(日)

● 講師 県内講師を予定

介護実技研修会を地域で開催します。

- 1 大隅地域(鹿屋市) ● 日程 平成27年6月10日(水)
- 2 大隅地域(志布志市有明町) ● 日程 平成27年6月11日(木)
- 3 北薩地域(阿久根市) ● 日程 平成27年7月29日(水)
- 4 北薩地域(日置市) ● 日程 平成27年8月5日(水)
- 5 始良・伊佐地域(霧島市) ● 日程 平成27年8月28日(金)
- 6 大島地域(奄美市) ● 日程 平成27年9月17日(木)
- 7 熊毛地域(屋久島町) ● 日程 平成27年11月15日(日)
- 8 大島地域(沖永良部) ● 日程 平成27年12月6日(日)

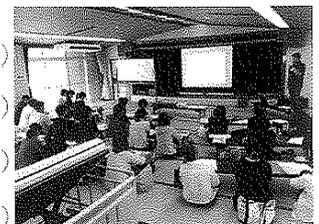
● 内容 認知症の理解、排泄ケア、嚥下障害の基礎・対応・方法、起居・移乗、転倒予防など

● 講師 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護福祉士等

みんなで 学ぼう 介護講座

主催

県理学療法士協会
県作業療法士会
県言語聴覚士会



関する普及啓発のための総合的な拠点です。

専門職編

介護職基礎研修

県理学療法士協会
県作業療法士会

介護への理解を深めるため、安全・安楽・安心の視点から介護の基礎を学びます。

- 日程 《1回目》平成27年6月4日(木)・5日(金)
《2回目》平成27年9月8日(火)・9日(水)
《3回目》平成27年11月25日(水)・26日(木)
《4回目》平成28年1月14日(木)・15日(金)

●内容 高齢者の生活・行動心理、腰痛防止、嚥下障害、移動・移乗介助など

●講師 理学療法士、作業療法士等

専門職編

介護職スキルアップ研修

介護業務に従事する方、福祉用具関係業務に従事する方のスキルアップを図ることを目的として、5つのテーマで介護技術の向上を目指します。
(県内外の講師陣により実技を中心に行います。)

1) 認知症ケア (講義・演習)

- 日程 《1回目》平成27年6月25日(木)
《2回目》平成27年9月13日(日)
《3回目》平成27年12月20日(日)
《4回目》平成28年2月7日(日)

2) 褥瘡ケア

- 日程 平成27年8月8日(土)・9日(日)

3) 口腔ケアと嚥下障害 (講義・実技)

- 日程 《1回目》平成27年5月31日(日)
《2回目》平成28年1月17日(日)

4) 排泄ケア (講義・実技)

- 日程 《1回目》平成27年6月18日(木)
《2回目》平成27年8月21日(金)
(鹿屋市)
《3回目》平成27年10月23日(金)
(薩摩川内市)
《4回目》平成28年2月19日(金)

5) 起居・移乗 (講義・実技)

- 日程 《1回目》平成27年5月14日(木)
《2回目》平成28年2月25日(木)

●講師 県内講師を予定

専門職編

訪問介護サービス提供責任者研修

訪問介護事業において重要な役割を担う訪問介護サービス提供事業者のスキルアップを図るとともに、訪問介護事業が適正に運営されることを目的に、実践的な知識と技術習得のための研修会を開催します。

- 日程 平成27年11月19日(木)・20日(金)

●内容 介護保険制度の動向、サービス提供責任者の役割・機能 (講義・演習)

●講師 県内外講師を予定

福祉用具・住宅改修研修

介護支援専門員や福祉用具専門相談員等の方を対象に福祉用具や住宅改修の知識・技術について、個別サービス計画や自立支援の視点から学びます。

- 日程 平成27年12月2日(水)

●内容 福祉用具の活用、個別サービス計画の活用、自立支援のための住宅改修

●講師 県内外講師を予定

資格取得講座

福祉用具専門相談員養成研修

介護保険法に定められた福祉用具に関するスペシャリストである福祉用具専門相談員を養成するとともに福祉関係者、在宅介護者、一般の方の幅広い知識の習得を目指します。

- 日程 平成27年6月27日(土)・28日(日)
7月4日(土)・5日(日)・12日(日)・25日(土)・26日(日)
8月1日(土)

●研修内容 介護の基礎知識・技術、福祉用具の取り扱い方法等に関する知識・技術など

●講師 県内講師を予定

※各講座毎に別途募集を行います。※各講座とも定員になり次第締め切ります。※都合により日程を変更することがあります。※なお、上記以外に市町村の介護講座開催も支援します。お気軽にご相談ください。

要予約 ジュニア福祉体験教室

《標準体験時間2時間》

車いす体験や高齢者疑似体験等とおして、介護やバリアフリーについて学びます。

●対象 児童生徒 (小学3年生～高校3年生)



要予約 介護体験講座

《標準体験時間2時間》

高齢者疑似体験やモデルハウス見学等とおして、高齢者や介護を必要としている方についての理解を深めます。

●対象 一般成人団体 (PTA・地域のグループ等)



若者の参入促進 のための取組

若者の参入促進のため特に工夫している点

都道府県	工夫している点
青森県	○進路指導担当者向けの意見交換会では、高校OB・OGによるプレゼン、事業所によるプレゼンなど、現場の生の声を聞いていただくようにしている。
岩手県	目を引き、親しみやすい内容となるよう、県内在住の漫画家を起用してマンガによる表現を取り入れた番組としている。 (岩手朝日テレビ 番組HP: http://www.iat.co.jp/blog/kaigo/)
宮城県	パンフレットと同時に、映像ツール版を作成し、介護施設のHPや動画サイトなどで視聴可能とすることで、幅広い世代に介護の魅力アピールすることを目的としている。
秋田県	H28年度事業として、高校生等を対象とする介護の職場体験の実施を予定しており、前年度からの介護イメージアップ小冊子の配布により県内高校との連携を深め、職場体験の参加者の確保につなげる。
茨城県	・児童生徒が親しみやすい介護施設の若手職員(OB・OG)が学校を訪問し、福祉介護の仕事のやりがいや魅力について説明してもらう。 ・福祉の仕事が様々な分野に広がりを見せていることを説明。その中でセラピーロボット「パロ」についての話をし、併せて実物を示し、触れてもらう体験を取り入れている。
栃木県	・介護の仕事のわかりやすく紹介するマンガを作成している。 ・前もって講座前にマンガを配布し、講座の中でマンガの感想を聞いている。 ・出前講座の実施校で卒業生が介護職に就いている場合は、卒業生に講師を依頼している。
群馬県	小学生・中学生向けの介護職PRパンフレットについては、親しみやすさを重視。
埼玉県	県内の介護事業所に勤務する若手介護職員を「介護の魅力PR隊」隊員に知事が任命し、若手介護職員が直接、仕事の魅力を積極的に発信することにより介護職のイメージアップを図っている。
千葉県	介護福祉士養成施設が中心となって高齢者疑似体験等を実施している。
東京都	<DVDの配布> ①保護者・教職員の理解促進のため、独自調査を用いた給与の実態の説明や、働きやすい職場環境の紹介等を行うことで、マイナスイメージの払しょくを図る ②授業で活用してもらえるよう都内全中学・高等学校に配布する予定 <職場体験事業、介護職員初任者研修資格取得支援事業> 土日や夏休み等、学生が事業を利用しやすい日程で各事業を実施
神奈川県	ガイダンス等は、キャリア支援専門員による対象者の年齢等に応じた福祉の仕事の説明と、介護施設等の協力を得て、対象者の年齢に近い若手職員からの経験談等を組み合わせて実施している。 ガイダンス、啓発冊子やリーフレット等を含め、福祉・介護の仕事について、現場の職員が感じている仕事のやりがいや仕事に対する誇りという部分を、生の声で伝えてもらうよう工夫している。
新潟県	<出前授業について> 車イス乗車体験や杖を使った歩行体験をしてもらう <広報活動について> 介護の仕事のやりがいや魅力、将来性など介護職の理解を深めてもらうことを目的に3分程度の動画を作成
石川県	高校生等により効果的に伝わるように、講話経験の豊富な職員を選定し、プレゼンテーション研修を実施した上で、派遣を実施
福井県	高校生職場体験では、半日体験コースと一日体験コースの二つのコースを設けて、ちょっと体験したい人とじっくり体験したい人、双方のニーズを満たせるようにしている。 教育実習のカリキュラムで介護実習が必修となっているが、実習に行く学生に対して介護の仕事の説明を行うことでその重要性や魅力を理解してもらい、将来進路指導をする時のために、介護職への良いイメージを持ってもらうようにしている。また、実習生を受け入れる施設に、介護の仕事の魅力が伝わるような実習をしてもらうよう依頼している。
山梨県	福祉の仕事については、きつい仕事、資格がなければ就けない仕事といったイメージがあることから、県内高校の進路指導担当教員に対し、実際の現場職員等に講義を行ってもらい、イメージアップを図るセミナーを開催している。 本年度は、県内各高校の進路指導担当者に直接電話連絡を行った結果、昨年度の3倍近い参加者を得ることができたことから、今後、高校生に対するイメージアップ事業について担当教員に直接働きかけ、事業展開を図っていきたい。

若者の参入促進のため特に工夫している点

都道府県	工夫している点
長野県	<ul style="list-style-type: none"> ◆訪問講座の講師の選定については、受講する生徒が5年後・10年後の自分を想像し重ねられるよう、介護職の若手職員を中心に選定。 ◆私たちににとっては「人材確保」だが、受講する生徒にとっては職業選択と言う人生の大きな選択である。あくまでも「進路選択の幅を広げてもらう」という観点が抜け落ちる事のないよう心がけている。 ◆広く一般県民へ介護の理解促進を図るため、介護の日における地元新聞紙全面広告及び年3回の月刊情報誌への広告掲載を実施。
岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みのちょっとしたイベントとして親子で参加しやすいため、夏休みにバスツアー方式で職場体験を行っている。 ・進路担当の先生に制度を一番認識してもらいやすい時期とのことから、教育委員会主催の進路指導主事担当者会議の際に修学資金貸付事業の案内を行っている。 ・普段より多くの方に介護の仕事への理解を深めるきっかけとしてもらえるよう、「介護の日」PR週間に「ふくしのお仕事体験フェスタ」を開催している。
静岡県	<ul style="list-style-type: none"> *「介護の未来ナビゲーター」として、県知事が委嘱。 ・上表の各対象をはじめ広く県民に介護の仕事の魅力を情報発信するイベント「ふじのくにケアフェスタ」を例年9月に開催。（介護技術コンテスト、介護ロボットや福祉用具の展示、介護施設、職能団体、福祉系大学等のブース出展ほか） ・県教育委員会・県私学協会と連携して学校に出前授業の周知を行い、キャリア教育（授業）における活用を依頼。
三重県	<p>市町社会福祉協議会や教育委員会へも訪問し、セミナー活用の案内をしている。</p> <p>これまで開催したセミナーの内容を説明し、具体的な活用方法が描けるようにしている。</p> <p>職場体験事業の活用も案内している。</p>
滋賀県	<p>県内全公立中学で実施している5日間の職場体験「中学生チャレンジウィーク」において、介護事業所における実習を推進するため、教育委員会の担当者会議において実習受入れ施設の連絡先を提供。</p>
京都府	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうと介護・福祉ジョブネット(プラットフォーム)のプロジェクトチームでの検討結果をもとに、委託事業等を企画実施している。
大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生・中学生が親しみやすいよう、福祉関連の企業(工場)見学をスケジュールに組込むことで、楽しく学べるよう企画 ・進路指導担当者の理解促進のため、大手求人サイトとコラボし、他産業との比較などエビデンスベースの広報を実施
兵庫県	<p>県社会福祉協議会、県老人福祉事業協会、県介護老人保健施設協会に委託し、現場のニーズに即した事業を展開。</p> <p>小・中学生に親しみを持ってもらうため、若手介護職員が総合学習の時間等にDVD等を活用した説明を行う。</p> <p>現場を理解してもらうため、就職説明会参加者を優先的に施設見学ツアーに招待。</p> <p>広く介護職員のイメージアップを図るため、ソーシャルメディアを中心とした情報発信・就職情報を提供。</p>
奈良県	<p>福祉の仕事を少しでも身近に感じてもらうため、中学校・高等学校でのセミナーの説明者は、学校の近隣施設の若手職員を中心に人選を行っている。</p>
和歌山県	<p>介護の仕事についてのイメージアップを図るため、高校生、その保護者及び教師が介護の仕事についてどのようなイメージを抱いているか等についてアンケート調査を行い、学生向けのイメージアップ冊子を作成中である。</p>
鳥取県	<p>県教育委員会や私学担当課と連携し、事業を周知している。</p>
島根県	<p>対象となる生徒、学生に近い年齢の介護福祉士養成校の学生(中・高校の生徒に向けて)、若手介護職員(介護福祉士養成の学生に向けて)が段階的に介護の魅力を伝えることにより、就職、進路選択時に介護を選択されるような取り組みを行っている。</p> <p>介護福祉士養成校の行う介護の魅力発信事業は、各校の自主性、地域性を尊重し自由な発想で行ってもらっている。(例:ショッピングモールでの開催、地域の祭りでの開催など)</p>
岡山県	<p>介護福祉士の若手職員とベテラン職員とのペアで学校を訪問。若手が仕事のやりがいについて語り、ベテランが嚆下対策のとりみ剤の実験を行い、介護の仕事の個々の高齢者に応じた細やかな対応について説明している。</p>
広島県	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会(H24設置)をプラットフォームとし、協議会の組織である3部会のひとつの「情報提供・啓発部会」を中心に理解促進に係る取組を図っている。また、これらの取組を地域組織(協議会市町版)と連携を図り、地域からの取組みを併せて展開を図る。(地域組織(協議会市町版):H27:3市町地域、H28:5市町地域)
徳島県	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉就職ガイダンス及びフェアに関して、事業所の参加のもと、「就職ガイダンス報告検討会」を開催し、改善・進化できるよう「オール徳島」による福祉人材確保の取組として研究を進めている。 ・若者向け交流イベントについては、発信力のあるイベントを実施するため、プロポーザルにて企画提案を募集。
香川県	<p>DVDについては、中高生などの若年層が、あまり接する機会のない介護の仕事について、親しみやすくわかりやすい内容とするため、若手の介護職員の一日の仕事の様子を紹介することを中心としたオリジナルの作品を作成した。</p> <p>県下全中学校・高等学校に配布するとともに、県ホームページからも視聴が可能となっており、保護者を含めた県民全体への情報発信も行っている。</p> <p>上記のほか、高校教育課が開催するジョブサポートティーチャーの連絡会や、私立高校の校長会などに出席し、介護の仕事や介護福祉士等修学資金について説明する機会を持つようにしている。</p>

若者の参入促進のため特に工夫している点

都道府県	工夫している点
愛媛県	<p>巡回型教室：仕事としての介護の中身、魅力を伝えられるよう、介護施設職員、大学、介護機器事業者が連携して実施</p> <p>DVD：中高生が飽きずに見続けることができるような面白さのある構成・内容で作成</p> <p>パスツアー：実際の介護現場を多面的に知ってもらうため、多様な職種の職員から話を聞いたり、高齢者と同じ食事をする等の体験を実施</p> <p>魅力発見セミナー：高校生等が興味を持てる分野が見つかるように、多様な福祉関係職種の紹介ブースを用意</p>
高知県	<p>従来作成していたパンフレットから内容を全面刷新した冊子（※印）は、手にとって見てもらいやすいように、写真を多用しサイズをコミックスするとともに、介護の仕事は、地元で長く働ける仕事であることを強調した。</p>
熊本県	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座においては、身近で親しみやすい方の講話にするため、周辺地域の福祉施設の若手職員に訪問を依頼している。また、講話いただいた方の話を掲載したパンフレットを作成し、県内中学校に配布することで更なる事業のPRを図っている。 ・学生と福祉施設職員の座談会においては、話しやすい雰囲気づくりのため小規模の人数で行っており、学生の直接の声を聴いていただくため、オブザーバーとして施設長等にも参加いただいている。
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の講師として介護施設等に依頼する際は、若手職員（20代）で、学校のある地域に関連のある方をお願いしている。 ・出前講座や学校訪問については、県教育委員会等とも連携を図り案内を行っている。
鹿児島県	<p>各事業間の連携を図り、蓄積した情報やノウハウを有効活用した展開を図っている。</p> <p>例) キャリア支援専門員による求職者への各事業のPR活動、学校と介護事業所との交流のコーディネート等</p> <p>例) 「福祉・介護の仕事ガイドブック」の有効活用（各事業参加者への配布、多方面からの中・高校生へのPR等）</p>

小学生・中学生に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
北海道	・介護に関する理解を深め、興味・関心を高めるため、介護等に関する有識者をアドバイザーとして派遣し、講習会や体験学習等を実施。(29校で実施)	
青森県	出前講座の実施(4校訪問)	
岩手県	出前講座:H26年度(6校、412名)H27年度(12校、458名) (県民全般に向けて) 介護の仕事の魅力を発信するテレビ番組の制作・放送	
宮城県	中学3年生を対象とした、介護のイメージアップを図るパンフレットを作成中。	
秋田県	中高生向け介護体験セミナーの開催	
山形県	認知症サポーター養成(県補助事業)	
福島県	・近隣住民等を招いての、高齢者に優しい食事・負担のかからない介護方法等の講演や施設見学 ・地域住民を対象にした介護の仕事の体験会を実施	
茨城県	・福祉キャラバン隊(36校(小学校:34校、中学校:2校)に訪問、福祉介護の仕事、やりがい等について説明) ・福祉の魅力発見ツアー(施設見学、福祉に関連した体験)	105
栃木県	中学校 6校に出前講座実施	
群馬県	県介護福祉士養成校協議会が行う出前講座(12校(予定))、県老人福祉施設協議会が行う出前講座(22校(予定))、介護職PRパンフレットの配布(小学5年:20, 210部、中学1年:19, 990部)等	106
埼玉県	○県内企業の優れた技術や仕事ぶり(介護分野を含む)を収めたキャリア教育用DVDを作成し (H25年度末作成)、中学校の総合的な学習の時間等において活用	
千葉県	介護福祉士養成施設等が42校に訪問、福祉教育指定校6校(小学校)にDVDを配布	
東京都	①フクシの魅力☆発見セミナー:養成施設を活用したセミナー(中高生向け14回実施) ②福祉職場普及啓発DVDの配布(年度末完成予定) ③福祉の仕事なんでもセミナー:中学・高校に対する福祉の仕事に関する出前授業(28年1月現在 3校予定)	109
神奈川県	学校授業(中学)および夏休みボランティア体験等(中高生)の場を借りたガイダンスの実施、中学生向けの啓発リーフレット作成(予定)	
新潟県	出前授業、広報活動を実施	134
富山県	小学校親子バス教室(2回)、中学校への出前講座(13回)	135
福井県	小中学校への出前講座や介護施設での職場体験の実施。介護の理解促進のための冊子を配付。 (H27.12末時点実績 学校訪問説明14校計687名参加・職場体験4校計165名参加)	
長野県	小学生:◆県庁見学子ども記者体験(3校26人) 中学校:◆訪問講座実施(2校5講座開催311名受講)◆啓発冊子配布(県下197校)	140
岐阜県	出前授業及び中学生のためのガイドブック配布(20校)、親子職場体験バスツアー(6か所、9回) 介護人材参入促進事業 ふくしのお仕事体験フェスタ	
静岡県	・夏休み小学生親子施設見学バスツアーを開催(県内6コース) ・福祉職のイメージ向上を図るため、出前授業「福祉のお仕事魅力発見セミナー」を実施 (小学校:39講座/18校、中学校:84講座/35校)	
三重県	中学校24校に訪問、セミナー開催9回	
滋賀県	●福祉のお仕事出前講座(小学4～6年生対象):福祉施設で働く職員と一緒に、「仕事・働く場所」という切り口から「福祉」の話や車いす等の体験をして、福祉のお仕事を楽しく伝えます。 H27:5校	

小学生・中学生に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
京都府	次世代の担い手育成事業(9校、425名)、合同発表会(受入れ施設の若手職員とこどもたちのパネルディスカッション)、職業体験協力施設との意見交換会(参加者32名)	
大阪府	福祉分野が将来なりたい職業となるよう、高齢者施設と福祉に関連する企業(工場)などと合わせて見学するなど親子バスツアー等を開催(平成28年度から実施予定)。	
兵庫県	県内9圏域(神戸圏域を除く)に配置したイメージアップ専門員(若手介護職員)が公立中学校・県立高校を訪問し、総合的な学習の時間等に生徒に対して介護業務の理解促進を図る(90校訪問予定)。介護業務の一日や職員の声をまとめたDVD・パンフレットを配布(DVD350枚、パンフレット30万枚配布予定)。	
奈良県	中学生・高校生に対し、施設・事業所の職員による福祉・介護の仕事の内容ややりがいなどを説明するセミナーの実施(3校で実施)	
和歌山県	出前講座(福祉施設職員による授業) 小学校4校、中学校5校に訪問	
鳥取県	・中学生・高校生を対象に介護の仕事体験事業を実施(中学生:35名参加) ・中学生の介護ロボット体験事業を実施(3校に訪問、約210名参加)	
島根県	夏休み介護の職場体験事業、介護の魅力発信事業(介護福祉士養成校との共催)	
岡山県	出前授業6校に訪問(中学)	
広島県	・「介護の日」ポスター募集(実績:小学校405枚, 中学校359枚) ・学校訪問プチ講演会(実績:小学校20校, 中学校5校)	
山口県	職場体験:中学生46人が参加、中学2年生を対象に介護紹介のリーフレットを配布 介護の啓発のための映像制作(DVD貸出し、ネット上で動画配信等)	
徳島県	●コミュニケーションロボットや癒やし系ロボット、ロボットスーツを活用して、小中高校生向けに介護ロボット体験学習事業を実施。平成27年12月までに、11校を訪問。 ●福祉現場で活躍する人材を紹介する小冊子「VOICE24」を作成し、進路選択資料として活用していただくため、全小中高등학교へ配布した。	149
香川県	介護の仕事の魅力を伝えるDVDを作成し、県下全中学校に配布 「介護の仕事」出前授業:県内中学校5校6回実施 夏休みを利用した職業体験:県内中学生35人参加(春休みにも実施予定)	
愛媛県	介護の日に合わせ、福祉用具等を活用した巡回型介護教室を開催(4校を訪問)、教材用DVDを県内全中学校に配布(予定)、事業所見学・体験バスツアーの実施(中高生・保護者・教員が対象:3回実施)	150
高知県	福祉人材センターがキャリア教育として11校に訪問し、講演や施設との交流等を実施。 ※福祉の仕事の魅力を伝える冊子を全ての中学生(約19,000人)に配布。	
福岡県	中学生・高校生・大学生を対象に、「介護の仕事」に対する正しい理解を促進するための就業体験を開催	
長崎県	福祉介護のための基礎講座(H27:21回実施) 親子(教員を含む)対象の職場体験バスツアー(H27:延べ7回実施)	
熊本県	中学生向け出前講座(保護者も対象):県内16校 介護の魅力PRパンフレット作成(主に中1向け):24,000部 職場体験:254人(のべ796日)	153
大分県	【子どものための福祉講座】 (事業内容)車いす、アイマスク体験等福祉の入門講座を実施 (事業実績)実施回数 57回、参加延人数 3,672人(平成27年12月末現在)	155
宮崎県	出前講座8校。小学生を介護施設に招き、介護現場の見学及び体験を実施。「介護のしごと」PRパンフレット作成中	161
鹿児島県	地域ジュニア福祉体験教室開催事業(学校訪問による高齢者疑似体験や車いす体験等を開催) 未来の福祉・介護担い手スタートアップ事業(小中高校生と介護職員等との相互訪問による交流)	169
沖縄県	18名(介護の日イベント)	

高校生に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
北海道	・介護に関する理解を深め、興味・関心を高めるため、介護等に関する有識者をアドバイザーとして派遣し、講習会や体験学習等を実施。(29校で実施) ・介護の仕事の魅力を実感できるよう養成施設等が実施する就業体験等の活動に対する補助。(19団体に補助)	
青森県	福祉施設体験講習会(施設見学・職場体験)の実施(4回実施、高校生93名、保護者2名参加)	
岩手県	出前講座:H26年度(3校、217名)、H27年度(2校、54名) (県民全般に向けて) 介護の仕事の魅力発信するテレビ番組の制作・放送	
秋田県	福祉就職フェアの開催、中高生向け介護体験セミナーの開催、県内の高校1年生に介護イメージアップ小冊子配布	
山形県	介護現場の体験(県補助事業)、介護の魅力を伝える特別講座の開催(県補助事業)	
福島県	近隣住民等を招いての、高齢者に優しい食事・負担のかからない介護方法等の講演や施設見学 ・地域住民を対象にした介護の仕事の体験会を実施	
茨城県	福祉キャラバン隊(福祉介護の仕事、やりがい等について説明) 職場体験事業(47名参加、施設見学、介護体験、施設職員との意見交換) 進路選択学生等支援事業(養成校が各高校を訪問し、福祉の仕事、資格の取得方法等について説明)	
栃木県	高校 9校に出前講座実施	
群馬県	県介護福祉士養成校協議会が行う出前講座(12校(予定))、県老人福祉施設協議会が行う出前講座(22校(予定))、介護職PRパンフレットの配布(高校1年:18,895部)等	106
埼玉県	○介護の魅力PR隊(県内の介護事業所に勤務する若手介護職員)による学校訪問等(平成26年度実績:59回訪問) ○出張介護授業(14校に訪問)(平成27年12月末現在)	
千葉県	介護福祉士養成施設等が1校に訪問	
東京都	①フクシの魅力☆発見セミナー:養成施設を活用したセミナー(中高生向け14回実施) ②福祉職場普及啓発DVDの配布(年度末完成予定) ③福祉の仕事なんでもセミナー:中学・高校に対する福祉の仕事に関する出前授業(28年1月現在 56校予定) ④職場体験事業(介護の仕事に関心のある学生等が、実際に介護施設等で現場を体験する) ⑤介護職員初任者研修資格取得支援事業(職場体験事業を体験した学生等に、無料の介護職員初任者研修を実施する) ※ ④、⑤の事業実施にあたり、チラシ等により周知活動を実施	109
神奈川県	県立高校全校1学年生徒にむけた啓発リーフレット配布、高校出張ガイダンスの実施、インターンシップ受入施設の把握と情報提供	118
新潟県	出前授業、職場体験、広報活動を実施	134
富山県	高校への出前講座(11回)、魅力体験バスツアー(4回)	
石川県	介護・福祉の仕事の魅力を伝える「伝道師」を委嘱し、派遣(7校)	
福井県	高校生や保護者、進路指導担当者を対象とした講演会や職場体験の実施。 (H27.12末時点実績 介護体験イベント20校84名参加・学校訪問説明4校計350名参加)	
山梨県	福祉のしごとセミナー 福祉の仕事についての実践者からの体験談、高齢者・障害者・児童の各分野実習学習、職場体験	137
長野県	◆訪問講座実施(13校28講座994名受講)◆啓発冊子配布(県下108校)	140
岐阜県	修学資金貸付事業個別案内(4校)、出前授業(3校) 介護人材参入促進事業 ふくしのお仕事体験フェスタ 介護情報ポータルサイト	

高校生に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
静岡県	・福祉職のイメージ向上を図るため、出前授業「福祉のお仕事魅力発見セミナー」を実施(38講座/18校)	
愛知県	高校生・資格取得見込者向け施設見学会(バスツアー事業) 高校等10回実施 就職支援出張セミナー事業 2校で実施	
三重県	7校に訪問、セミナー開催6回	
滋賀県	●福祉の入門スクール :「福祉の仕事」の具体的な内容や魅力等を、現場職員に伝えて頂き、生徒の福祉や仕事への関心を高め、進路選択の一助とします。 H27:6校(8回) ●福祉職場体験 :高齢者福祉施設で1～5日間、福祉の仕事を体験します。H27:15人(延べ30日) ●高校訪問 :直接訪問して、進路指導担当者や教員、生徒に「福祉の仕事」への進路についての話をします。H27:延べ61校	
京都府	高等学校出前講座(5校訪問347名)、高校生インターンシップ(2校15名)	
大阪府	府内高等学校福祉科教員との連携により、福祉分野が進路の選択肢となるよう、高校生向けセミナーを開催(1回)。	
兵庫県	現場を直接体験する機会や施設見学会を実施(職場体験・施設見学450人予定) 合同就職説明会・就職相談会や特養に特化した就職フェアを開催(計8回予定)	
奈良県	高校生・大学生に対し、施設・事業所職員や利用者との交流を行う福祉・介護の職場見学ツアーの実施(9人参加)	
和歌山県	県内公立高等学校53校と特別支援学校12校に介護の仕事についてのアンケート調査を実施、職場体験(学校経由) 14人、出前講座 1校訪問、イメージアップ冊子作成(プロ漫画家のオリジナルなストーリー性のある漫画を主)	
鳥取県	中学生・高校生を対象に介護の仕事体験事業を実施(高校生:60名参加)	
島根県	夏休み介護の職場体験事業、「介護男子スタディーズ」全校配布、「高校生向け福祉の仕事ガイド」の配布、介護の魅力発信事業(介護福祉士養成校との共催、若手介護職員による介護の魅力発信イベントの共催)	
岡山県	出前授業1校に訪問	
広島県	・「介護の日」ポスター募集(実績:35枚) ・生徒・教員理解促進説明会(実績:教員219人, 生徒10校749人)	
山口県	介護の啓発のための映像制作(DVD貸出し、ネット上で動画配信等)	
香川県	介護の仕事の魅力を伝えるDVDを作成し、県下全高等学校に配布 「介護の仕事」出前授業:県内高校3校実施 夏休みを利用した職業体験:県内高校生149人参加(春休みにも実施予定)	
愛媛県	介護の日に合わせ、福祉用具等を活用した巡回型介護教室を開催(1校を訪問)、教材用DVDを県内全高等学校に配布(予定)、事業所見学・体験バスツアーの実施(中学生・保護者・教員対象:3回実施)、福祉・介護の仕事魅力発見セミナーの開催(高校生以外も対象:1回開催)	150
高知県	・福祉人材センターが7校に訪問し、介護の仕事に関するセミナーを実施。 ・※介護の仕事の魅力を伝える冊子を全ての高校生(約13,000人)に配布。 ・福祉人材センターが、介護の仕事の種類や資格取得などの詳細情報を提供することで、職業選択肢の1つとして考えてもらうための冊子を高校1年生全員(約4,600人)に配布。(進路指導担当者にも配布) ・福祉系専門学校が、高校を訪問して介護の魅力を伝える活動を補助金で支援。	
福岡県	中学生・高校生・大学生を対象に、「介護の仕事」に対する正しい理解を促進するための就業体験を開催	
長崎県	福祉介護のための基礎講座(H27:21回実施) 親子(教員を含む)対象の職場体験バスツアー(H27:延べ7回実施)	
熊本県	学生と福祉施設職員等との地域座談会:10回 職場体験:254人(のべ796日)	

高校生に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
大分県	【福祉・介護の出前講座】 (事業内容)福祉・介護の仕事について理解してもらうとともに、新たな人材として福祉分野への参入促進を図るための出前講座を実施 (実施状況)実施予定回数 33回／うち 実施回数 21回(平成27年12月末現在)	155
宮崎県	出前講座6校。職場見学バスツアー7名参加。福祉系高校に「介護の心」シンポジウム参加案内。「介護のしごと」PRパンフレット作成中	161
鹿児島県	「福祉・介護の仕事ガイドブック」の作成、配布	
沖縄県	144名、18校(学校訪問、職業講話)	

大学生に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
北海道	・介護の仕事の魅力を実感できるよう養成施設等が実施する就業体験等の活動に対する補助。(19団体に補助)	
岩手県	(県民全般に向けて) 介護の仕事の魅力を発信するテレビ番組の制作・放送	
秋田県	福祉就職フェアの開催	
山形県	介護の仕事・資格取得に関するガイドブックの作成、配付(県補助事業)	
福島県	近隣住民等を招いての、高齢者に優しい食事・負担のかからない介護方法等の講演や施設見学 ・地域住民を対象にした介護の仕事の体験会を実施	
埼玉県	○介護の魅力PR隊(県内の介護事業所に勤務する若手介護職員)による学校訪問等(平成26年度実績:59回訪問)(再掲) ○就職支援講座(9回、大学で実施)(平成27年12月末現在)	
東京都	①介護のコト体験フェア:広く都民に対し、介護職の専門性をPRする普及啓発イベント。今年度は若年層を重点対象者に設定。総来場者数約1,100名。 ②職場体験事業(介護の仕事に関心のある学生等が、実際に介護施設等で現場を体験する) ③介護職員初任者研修資格取得支援事業(職場体験事業を体験した学生等に、無料の介護職員初任者研修を実施する) ※ ②、③の事業実施にあたり、チラシ等により周知活動を実施	112
神奈川県	大学就職担当者との名刺交換会への参加、出張ガイダンスの実施、若者むけの啓発冊子の作成	130
新潟県	就職フェア等、広報活動を実施	
石川県	介護・福祉の仕事の魅力を伝える「伝道師」を委嘱し、派遣(5校)	
福井県	大学生・進路指導担当者を対象とした訪問説明会の実施。 (H27.12末時点実績 学校訪問説明1大学29名参加・教員免許志願者介護等体験事前説明会における介護の仕事説明・体験2大学計164名参加)	
長野県	◆特段行っていない。(要請があれば対応可)※過去には実績有	
岐阜県	修学資金貸付事業、就職相談会(2校) 介護人材参入促進事業 ふくしのお仕事体験フェスタ 介護情報ポータルサイト	
静岡県	・県内若手介護職員(*)を県内大学に派遣して、介護の仕事の魅力を発信	
愛知県	就職支援出張セミナー事業 大学2校、専門学校1校で実施	
滋賀県	●大学訪問 : 大学、専門学校を訪問し、進路指導担当者に求人状況などを説明します。学校での就職ガイダンスや就職説明会の依頼にも応じています。H27: 延べ118校	
京都府	大学訪問(39校)、就職ガイダンス・出前講座(14校・19回・435人)、学内合同説明会(1回・53人)、就活サポートプログラム参加(41人)、府北部への実習誘致(5校・31人)、夏期インターンシップ(18校・82人)、春期インターンシップ(募集中)	142
大阪府	一般大学等へ福祉就職ガイダンスを行い、進路選択の参考に実際に介護職場を体験できる福祉の職場体験バスツアー等を開催	
奈良県	高校生・大学生・一般等の福祉・介護職に就職を希望している者に対し、施設・事業所の仕事内容等を理解するための職場体験の実施(70人参加)	
和歌山県	管内高校出身者向けDM 5,200部	
鳥取県	福祉の就職フェアを開催(年3回)	
島根県	介護の魅力発信事業(介護福祉士養成校との共催、若手介護職員による介護の魅力発信イベントの共催)	

大学生に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
広島県	<ul style="list-style-type: none"> ・県内大学キャリアセンター連携・担当者会議(実績:1回目11大学, 内容:情報交換, 施設見学, 2回目8大学, 内容:施設見学, 一般大学卒新人職員による体験談等) ・県内大学理解促進就職セミナー(実績:4大学予定) ・一般大学横断型セミナー(実績:参加者9人) 	
山口県	介護の啓発のための映像制作(DVD貸出し、ネット上で動画配信等)	
徳島県	<ul style="list-style-type: none"> ●福祉就職ガイダンス及びフェアを開催し、事業所による職場説明や個別面談のほか、福祉人材センターや、ハローワークによる就業相談を実施。 ●普段は福祉に関わりのない若者をターゲットとした、福祉の魅力発信のための交流イベントを開催。 	148
香川県	介護福祉士養成校の学生と現場職員との意見交換会:4校実施、65名参加	
高知県	福祉人材センターが、大学に出向き介護の仕事を知ってもらうガイダンスを実施。	
福岡県	中学生・高校生・大学生を対象に、「介護の仕事」に対する正しい理解を促進するための就業体験を開催	
熊本県	学生と福祉施設職員等との地域座談会:10回 職場体験:254人(のべ796日)	
大分県	【福祉・介護の出前講座】 (事業内容)福祉・介護の仕事について理解してもらうとともに、新たな人材として福祉分野への参入促進を図るための出前講座を実施 (実施状況)実施予定回数 33回/うち 実施回数 21回(平成27年12月末現在)	155
宮崎県	職場見学バスツアー5名参加(専門学校生2名含む)。福祉系専修学校に「介護の心」シンポジウム参加案内	159
鹿児島県	介護ボランティア活動活性化事業(地域住民・大学生等を対象に、介護職場でのボランティア活動を通じて介護の仕事への理解を深める。)	

保護者に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
青森県	一般向けに公開講座・セミナーの実施	
岩手県	出前講座:H27年度(8名、内訳:中学生保護者3名、高校生保護者5名) (県民全般に向けて) 介護の仕事の魅力を発信するテレビ番組の制作・放送	
宮城県	中学生向けパンフレットについて、親世代も対象に作成中。	
秋田県	福祉就職フェアの開催、中高生向け介護体験セミナーの開催	
福島県	近隣住民等を招いての、高齢者に優しい食事・負担のかからない介護方法等の講演や施設見学 ・地域住民を対象にした介護の仕事の体験会を実施	
茨城県	進路選択学生等支援事業(養成校が各高校を訪問し、福祉の仕事、資格の取得方法等について説明) ・福祉キャラバン隊(小学校:1校【内数】)	
千葉県	主に高校生及び保護者に対する進路相談	
東京都	福祉職場普及啓発DVD映像の配信(年度末完成予定)	117
富山県	小学校親子バス教室(2回)[再掲]	135
石川県	介護・福祉の仕事の魅力を伝える「伝道師」を委嘱し、派遣(0校)	
福井県	高校生や保護者、進路指導担当者を対象とした講演会や職場体験の実施。 (H27.12末時点実績 介護体験イベント20校84名参加・学校訪問説明4校計350名参加)	
長野県	◆訪問講座実施(4団体4講座37名受講) 保護者という括りにとらわれず、社会人という括りで幅広く 介護職についての講座を開催している。 ※上記の中には学校の先生に対しての講座も実施。	140
岐阜県	親子職場体験バスツアー(6か所、9回) 介護人材参入促進事業 ふくしのお仕事体験フェスタ 介護情報ポータルサイト	
静岡県	・夏休み小学生親子施設見学バスツアーを開催(6コース)	
京都府	高校生と保護者の施設見学会(丹後・2組)	
大阪府	小中学生を対象とした事業に記載(親子で参加する事業とするため)。	
兵庫県	広報媒体(広報記事、ソーシャルメディア等)発信による介護職員のイメージアップ DVD・パンフレット配布(小・中・高校生対象と同じ)	
和歌山県	介護の仕事についてのアンケート調査を実施	
鳥取県	・中学生とその親を対象とした介護職に対するイメージ調査を実施(約210名ずつ)	
島根県	介護の魅力発信事業(介護福祉士養成校との共催)	
広島県	・福祉施設・事業所体験型理解促進(実績:①高校生150人が地域の福祉・介護職場の職場体験実施、これに伴い、PTA会議にて、状況報告及び理解促進を図る。②親子で施設・事業所見学バスツアー開催予定)	
山口県	介護の啓発のための映像制作(DVD貸出し、ネット上で動画配信等)	

保護者に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
徳島県	●福祉現場で活躍する人材を紹介する小冊子「VOICE24」を作成し、進路選択資料として活用していただくため、全小中高等学校へ配布した。	
愛媛県	事業所見学・体験バスツアーの実施(中学生・保護者・教員が対象:3回開催)	151
長崎県	福祉介護のための基礎講座(H27:21回実施) 親子(教員を含む)対象の職場体験バスツアー(H27:延べ7回実施)	
熊本県	中学生向け出前講座(保護者も対象)	153
大分県	【福祉・介護の出前講座】 (事業内容)福祉・介護の仕事について理解してもらうとともに、新たな人材として福祉分野への参入促進を図るための出前講座を実施 (実施状況)実施予定回数 33回／うち 実施回数 21回(平成27年12月末現在)	155
宮崎県	「介護のしごと」PRパンフレット作成中	
鹿児島県	介護の仕事チャレンジ事業(介護職場見学バスツアー)	163
沖縄県	289名(介護の日イベント、オープンキャンパス)	

進路指導担当者に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
青森県	高等学校・福祉養成校及び福祉施設との意見交換会の開催(県内6地区で実施)	
岩手県	H27年度(盛岡市社協主催の福祉教育連絡会で市内17校の教職員に対し出前講座の実施状況説明) (県民全般に向けて) 介護の仕事の魅力を発信するテレビ番組の制作・放送	
秋田県	福祉就職フェアの開催、中高生向け介護体験セミナーの開催、介護イメージアップ小冊子配布	
山形県	介護の仕事・資格取得に関するガイドブックの作成、配付(県補助事業)	
茨城県	進路選択学生等支援事業(養成校が各高校を訪問し、福祉の仕事、資格の取得方法等について説明)	
群馬県	介護職PRパンフレットの配布に当たって、公立高校の進路指導担当者会議に出席し広報。	106
埼玉県	○事業所との意見交換会(3回、県内3か所で合計7校の担当者が参加)(平成27年12月末現在)	
東京都	①福祉職場普及啓発DVDの配布(年度末完成予定) ②進路指導担当者向けセミナー:高校の進路指導担当教員に対する普及啓発。約50校に対して実施。 ③職場体験事業及び介護職員初任者研修資格取得支援事業について、学校へ訪問し、チラシ等により周知活動を実施	117
石川県	養成校教員とともに、介護・福祉人材確保の現状や上記伝道師について説明(県内全高校)	
福井県	高校生や保護者、進路指導担当者を対象とした講演会や職場体験の実施。 (H27.12末時点実績 介護体験イベント20校84名参加・学校訪問説明4校計350名参加)	
山梨県	福祉のしごと進路指導セミナー 福祉の仕事の現状についての講演、県内福祉養成校による学校説明	137
長野県	◆1校1校学校を訪問し事業周知すると共に介護職に対するイメージについてヒアリングを実施。 ◆キャリア教育担当教諭についても県教委の協力の基、年に1度行われている県下のキャリア教育担当者が一同に集まる研修会にて事業周知を実施。	
岐阜県	修学資金貸付事業案内(150校)、家庭教育庁内連絡会議(年2回) 介護人材参入促進事業 介護情報ポータルサイト	
静岡県	・高校教員向け施設見学会を開催(1回)	
滋賀県	●施設と養成校の懇談会 : 障害者施設と介護等養成施設の進路担当者との意見交換会を開催しています。 H27実績:1回 15施設、7校参加	
京都府	高校教員進路指導セミナー(1回開催、参加:教員7名、施設職員6名)	
大阪府	府内高等学校福祉科教員との連携により、高校生の進路選択に深く関わっている教職員に対して福祉・介護の仕事の内容を正しく理解してもらえるよう高校教員向け勉強会を開催(1回)。	
兵庫県	広報媒体(広報記事、ソーシャルメディア等)発信による介護職員のイメージアップ DVD・パンフレット配布(小・中・高校生対象と同じ)	
奈良県	学校訪問による個別説明(延べ23ヶ所)、高等学校進路指導担当者の会議における広報(1回)	
和歌山県	介護の仕事についてのアンケート調査を実施、高等学校・特別支援学校・福祉系専門学校・大学(専門学校・大学は県外を含む)への学校訪問 92校	
鳥取県	・県内高等学校32校に訪問し進路指導担当者との面談 ・学校の進路担当職員向け介護の仕事説明会の実施(今後実施)	
島根県	県立高等学校学校長・事務長会議での事業紹介	

進路指導担当者に対する理解促進・魅力発信の取組事例

都道府県	工夫している点	参考項
広島県	<ul style="list-style-type: none"> ・県内大学キャリアセンター連携・担当者会議(実績:1回目11大学, 内容:情報交換, 施設見学, 2回目8大学, 内容:施設見学, 一般大学卒新人職員による体験談等) ・県内大学理解促進就職セミナー(実績:4大学予定) ・一般大学横断型セミナー(実績:参加者9人) 	
山口県	介護の啓発のための映像制作(DVD貸出し、ネット上で動画配信等)	
徳島県	●高校の進路指導担当者を訪問し進路指導の際の参考となるよう、福祉職場の魅力等を直接伝えている。	
香川県	介護の仕事の魅力を伝えるDVDを作成し、県下全中学校・高等学校に配布	
愛媛県	事業所見学・体験バスツアーの実施(中高生・保護者・教員が対象:3回開催)	151
高知県	福祉人材センターが、大学に出向き介護の仕事を知ってもらうガイダンスを実施。	
福岡県	高校の進路指導担当教師を対象に、介護の仕事を紹介する講演会を開催	
長崎県	高校進路指導教員への訪問(H27:延べ444回訪問)を実施。	
熊本県	介護の魅力PRパンフレット作成(主に中1向け)	
大分県	【福祉・介護の出前講座】 (事業内容)福祉・介護の仕事について理解してもらうとともに、新たな人材として福祉分野への参入促進を図るための出前講座を実施 (実施状況)実施予定回数 33回／うち 実施回数 21回(平成27年12月末現在)	155
宮崎県	学校訪問32校(専門学校2、中学校24、高校5、大学1)	
鹿児島県	「福祉・介護の仕事ガイドブック」の作成、配布	

ふく し み りょく

福祉の魅力

はっ けん

発見ツアー

参加費
無料



日時

県南コース

- ① 8/ 6 木 10:00～15:00
② 8/ 7 金 9:50～15:00

県央コース

- ③ 8/18 火 9:00～15:40
④ 8/19 水 9:00～15:40

対象

県内小・中学校に通学する
小学4年生から中学3年生まで
※小学生の場合は必ず保護者同伴

定員：各コース共に40名以内

申込み方法

- 裏面申込書に必要事項をご記入のうえ、7月28日(火)までにFAXまたは郵送にて茨城県福祉人材センターあてにお申込みください。

申込期間 7月21日(火)から7月28日(火)(必着)
申込多数の場合は先着順とさせていただきます。

- 参加決定後、申込者あて通知させていただきます。

プログラム

① 県南コース 8/6

福祉施設見学&サイバーダイнсスタジオ見学

- 10:00 集合【イーアスつくば】
10:30 福祉施設見学 特別養護老人ホーム新つくばホーム
12:00 昼食(各自)
13:30 サイバーダイнсスタジオ見学
【イーアスつくば】
ロボットスーツHAL®
動作原理体験 他
15:00 終了



② 県南コース 8/7

サイバーダイнсスタジオ見学&福祉施設見学

- 9:50 集合【イーアスつくば】
10:00 サイバーダイнсスタジオ見学【イーアスつくば】
ロボットスーツHAL® 動作原理体験 他
12:00 昼食(各自)
13:30 福祉施設見学 特別養護老人ホーム新つくばホーム
15:00 終了

③④ 県央コース 8/18 8/19

クッキング体験&福祉施設見学

- 9:00 集合【茨城県総合福祉会館】
9:30 クッキング体験【中川学園調理技術専門学校】
12:00 昼食
13:40 福祉施設見学
養護老人ホームナザレ園
15:40 終了





トップページ

ぐんまの魅力
観光

健康・福祉

子育て・教育
文化・スポーツ

くらし・環境

防災
消費者・食品しごと・産業
農林・土木

県政情報

[トップページ](#) > [健康・福祉](#) > [高齢者・介護](#) > [介護人材の確保・育成](#) > 小・中・高校生向けに介護職PRパンフレットを配布しています

小・中・高校生向けに介護職PRパンフレットを配布しています

群馬県では、介護の仕事が今後の少子高齢社会を支える働きがいのある仕事であることを積極的に周知し、介護について理解を深めてもらうため、「介護職PRパンフレット」を作成・配布しています。

配布対象は県内のすべての小学校5年生、中学校1年生、高等学校1年生及び特別支援学校高等部1年生（※高校生向けのものを配布）です。



⚠ 緊急情報 →

県政キーワード

[コンベンション施設整備
県総合計画「はばたけ群馬
馬プラン」](#)

[県国際戦略ポータルサ
イト](#)

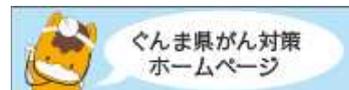
[富岡製糸場と絹産業遺
産群](#)

[ハッ場ダム関連情報](#)

[がんばろう群馬！産業
支援本部](#)

[新エネルギー利用促進](#)

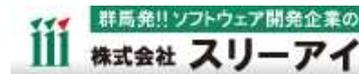
[みんなの森をみんなで守
ろう「ぐんま緑の県民税」](#)



▼バナー広告

KEIAI
デザインのプロフェッショナル

参考：各学校における活用例



[<バナー広告お申し込みのご案内>](#)

小学校

- 福祉施設を訪問する際の事前学習に使用した
- 朝の会や帰りの会で、読み合わせと簡単な説明を行った
- 高齢者の福祉について考える授業の補助資料として使用した

中学校

- 職場体験に向けた職業調べの学習で使用した
- 福祉の学習の補助教材として使用した
- 進路指導の一環として、介護の資格や、資格を取得できる高校を知るための資料として使用した
- 地域の社会人の体験談(介護職員)を聞く場を設定し、その際に介護の仕事の理解を深めるために活用した

高等学校

- 高齢化の現状について説明する中で使用した
- 職業適性検査や性格検査等の結果と一緒に配布した
- パンフレットの内容に沿って説明するとともに、県内の介護福祉士養成校について紹介し、進路決定に向けての参考とした
- 対象学年に配布したほか、別学年の介護職希望の学生にも配布した

※あくまで一例です。

※各学校の実情に合わせて、対象学年以外で使用したり、次年度に持ち越して使用したりすることもあります。

このページについてのお問い合わせ

健康福祉部 介護高齢課
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1
電話 027-226-2564
FAX 027-221-8925
kaigokou@pref.gunma.lg.jp

[トップページへ](#)

[▲ ページの先頭へ](#)

[群馬県ホームページについて](#) [使いやすさへの配慮
に関するお問い合わせ](#) [サイトマップ](#) [ホームページに](#)

群馬県庁 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 電話番号(代表):027-223-1111 [県へのお問い
合わせ一覧](#) [県庁舎のご案内](#)

All Rights Reserved. Copyright © Gunma prefecture.
各ページに掲載の写真・音声・CG及び記事の無断転載を禁じます。

平成27年9月3日
福祉保健局

～学んで、感じて、好きになる!～

「フクシの魅力☆発見セミナー」の開催

東京都は、今年度から都内の介護福祉士等養成施設で「フクシの魅力☆発見セミナー」を開催します。このセミナーでは、福祉に関する講演会や福祉・介護体験等をとおして、福祉の仕事の魅力等を伝えます。福祉の仕事や福祉活動に幅広く興味・関心のある方は是非お越しください。

中学生・高校生の方

福祉の仕事を目指している中学生・高校生、福祉ボランティア等の福祉活動に興味・関心のある中学生・高校生を対象としたセミナー

(1) 講演会または映画上映

○講演会 「そもそも福祉ってなんだろう?」、「福祉の仕事って何があるの?」。そのような疑問に講師が応えます!
身近な福祉や、福祉の仕事のやりがい、魅力、面白さを伝える講演会

【講師】・NPO法人 Ubdobe 代表理事 岡 勇樹 氏

・株式会社リクルートキャリア HELP MANI.JAPAN 事業推進ユニット長 坂田 祐一氏 ほか

・一般社団法人 FACE to FUKUSHI 共同代表 河内 崇典 氏 のうちいずれか1名

○映画上映 介護福祉士を目指す専門学生が主人公の青春ムービー「空と海のあいだ」の上映

(2) 福祉・介護体験 車椅子体験やベッド移乗、福祉体験等を行います。

(3) 説明会 福祉の仕事に携わるための資格の取得方法や、福祉ボランティア等の今からできること等を、養成施設の教員が紹介します。

(4) 相談会 養成施設の教員や東京都福祉人材センター職員による相談会

福祉の仕事等に興味・関心のある方

子育てや仕事が一息ついた方で福祉の仕事を始めたい方、社会・地域貢献活動や福祉ボランティア等に興味・関心のある方等を対象としたセミナー

(1) 講演会 社会・地域貢献活動という視点を交えながら、身近な福祉や福祉の仕事のやりがい、魅力を伝える講演会

【講師】 特別養護老人ホーム等の施設長

(2) 福祉・介護体験 車椅子体験やベッド移乗、福祉体験等を行います。

(3) 説明会 福祉の仕事に携わるための資格の取得方法や、仕事と家庭を両立した働き方、福祉ボランティア等の今からできること等を、養成施設の教員が紹介します。

(4) 相談会 養成施設の教員や東京都福祉人材センター職員による相談会

備考

- ・事前申込不要（当日先着順）。参加費無料
- ・開催日及び会場等は裏面のとおり
- ・詳細は東京都福祉人材センターホームページをご覧ください。

<http://www.tcsw.tvac.or.jp/jinzai/index.html>

※本事業は東京都が社会福祉法人東京都社会福祉協議会（東京都福祉人材センター）に委託して実施します。



東京都福祉人材センター
キャラクター「フクシロウ」

問合せ先 福祉保健局生活福祉部地域福祉推進課 もりた こうる 森田、小鶴

電話 03-5320-4048(直通) 内線 32-540、32-541

東京都福祉人材センター ひらが 平賀 電話 03-5211-7923

教職員の皆さまへ

中高生に
福祉の心を
伝えます！



フクシを知ろう！ なんでもセミナー

ご案内

中高生のみなさんに、福祉やその仕事のイロハ、魅力をお伝えすることで、仕事への理解を深め、また、福祉の仕事を目に感じていただくためのセミナーとなります。さまざまな用途でご活用ください。

プログラム 内容

1 開催時間

基本は1コマ(50分)としますが、各校のご要望により、調整します。

2 セミナーの内容

- ① 福祉の概要説明、福祉の職場・職種・資格や最近の動向のご紹介
- ② 福祉の仕事の実際、仕事をする意義や経験談など

※下記のプログラムは1例です。各校のご要望にお応えし、調整します。

A 「フクシってなんだろう？ フクシのシゴトって？」 20分 (講師：東京都福祉人材センター職員)

福祉とは何なのか？ 自分たちの生活にどのように関わっているのかといった身近なお話を交えながら福祉とその仕事の概要をご説明します。

B 「フクシのシゴト 喜怒哀楽」 30分 (講師：福祉現場の職員)

福祉の仕事は実際にどのような仕事なのか？どのようなドラマがあって、どのようなことを感じて日々、仕事をしているのか？ 福祉現場のプロの職員が、自身の経験談を交えながらお話をします。

C 「フクシの資格あれこれ、今のフクシ、これからのフクシ」 20分 (講師：東京都福祉人材センター職員)

多岐にわたる福祉の資格についてのご説明と、福祉の仕事の現状、将来的な見通しについてご説明します。

D 「フクシのシゴト ホントのところ」 30分 (講師：福祉現場の職員)

なぜ福祉の仕事についたのか？ 生活ぶりはどうなのか？ 福祉の仕事の魅力とは何なのか？ 様々な疑問にプロの職員がお答えします。

3 講師

介護や福祉現場(高齢・障害・児童の各分野)の職員。東京都福祉人材センターの職員。他にご希望があれば、専門学校や大学の先生へもお声かけします。

活用方法

奉仕の授業やキャリア教育の一環、選択授業等や就職セミナーの一環として、あるいは部活動単位での実施や希望者を集めてなど、様々な用途でご活用いただけます。

申込方法

裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込みください。
※講師との日程等の調整がございますので、開催希望日の1か月前までにお申し込みください。

費用

無料。ただし、開催する会場(教室等)の確保は各校にてお願いいたします。

お問合せ先

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター7F
TEL: 03-5211-2860 FAX: 03-5211-1494



フクシを知ろう！
介護等体験ツアー
も開催！

夏休みや冬休み、休日等に、福祉・介護施設や福祉系大学等を見学し、介護などを実際に体験するツアーを開催します。対象者は、都内の中高生、保護者、教職員などになります。
※詳細は決まり次第、東京都福祉人材センターのホームページに掲載します。

送付先FAX番号：03-5211-1494 東京都福祉人材センター行き

「フクシのシゴト なんでもセミナー」申込書



学校名		
担当者氏名・所属	(氏名)	(所属・職名)
連絡先	(TEL)	(FAX)
	(E-mail)	

1 ご希望の日時 (必要事項をご記入ください)

	日 程	時 間
第一希望	月 日 ()	: ~ :
第二希望	月 日 ()	: ~ :

2 対象者 (必要事項をご記入ください)

学科・コース・クラブ名等	学 年	人 数

3 ご希望のセミナー内容 (各項目に○をつけ、必要事項をご記入ください)

ご希望のプログラム (チラシ表面のA~Dよりご希望のプログラムを選択してください)	A ・ B ・ C ・ D その他 ()
ご希望の分野 (福祉現場の職員のご希望分野を選択してください)	高齢 ・ 障害 ・ 児童 その他 ()
その他ご希望 (セミナー内容に関するご希望がありましたらご記入ください)	

4 その他 (各項目に○をつけ、必要事項をご記入ください)

申 込 理 由	奉仕の授業の一環 ・ キャリア教育の一環 ・ 選択授業 その他 ()
参加生徒の福祉への取組状況 (ボランティア参加や体験授業等) をご記入ください。 セミナー内容の参考といたしますので、可能な限り具体的にいただければ幸いです。	
その他、ご要望・ご質問等がございましたら、こちらにご記入ください。	

介護のコト 体験フェア

2015 11/22 日
11:00-16:30

会場：東京国際フォーラム
(展示ホール2)

介護するみんなに負担がかかっては、
本当の介護とは言えないもんね。

プロがいろいろなコツを
教えます！

いろんな角度から
介護を知ってみよう。

ずっと使える
「介護のなるほど」が満載！

あなたにピッタリの仕事が、
きっと見つかるわよ。

介護の相談や、福祉業界への就職、
転職の相談も、会場でするよ。

介護ロボットを
体験できるらしいよ。

現場の
プロが
伝えます！

プロのワザを体験できる

- 介護者にも優しい介護のコツ
- オムツの上手な使い方
- 口腔ケアの意義・ポイント
- マヒのある方の着替えと入浴
- リフレッシュできる足浴のポイントなど

介護、福祉のコトを聞ける・見られる・体験できる

- 介護ロボット体験コーナー
- 認知症に関する映画上映
- ブラインドサッカー体験コーナー
- トークセッション

入場無料！ 事前申込み不要！

対象

- 介護・福祉の仕事に興味がある方(中高生など)
- 介護問題に関心がある方、在宅で介護をしている方

興味がある方なら
どなたでも
お越しください。

お問い合わせ

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
東京都福祉人材センター

TEL:

03-5211-2860

詳しくは、東京都社会福祉協議会のHPをご覧ください。

<http://www.tcsw.tvac.or.jp/jinzai>

キャンペーンサイトを
検索！



フクシロウ

福祉キャリアナビ 検索

【主催】「福祉の仕事 イメージアップキャンペーン事業」実行委員会（予定）公益社団法人東京都福祉士会、公益社団法人東京社会福祉士会、特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会、公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会関東信越ブロック協議会東京部会、一般社団法人日本社会福祉士養成校協会、東京都社会福祉協議会、東京都高齢者福祉施設協議会、センター分科会、東京都社会福祉協議会、東京都高齢者福祉施設協議会、高齢者施設福祉分科会、東京都社会福祉協議会東京都介護保険居宅事業者連絡会、東京都社会福祉協議会事務局、東京都福祉協議会事務局、東京都福祉人材センター、【協賛（予定）】公益社団法人東京都医師会、公益社団法人東京都歯科医師会、公益社団法人東京都薬剤師会、公益社団法人東京都看護協会、公益社団法人東京都理学療法士協会、一般社団法人東京都作業療法士会、公益社団法人東京都栄養士会、一般財団法人東京都弘済会、東京都民生児童委員連合会、公益財団法人東京都福祉保健財団、公益財団法人介護労働安定センター東京支部

介護職員 初任者研修資格

資格取得支援

受講者
募集中!

本センターの「職場体験」を行った方に、
介護職員 初任者研修を開講します。受講料は無料です。

介護の基本の資格が、
無料で取得できるチャンス!

休みに受講できるって
嬉しいよね。

資格があると、
就職にも有利よね。

「夏・冬休み集中コース」
「土・日コース」など、
自分に合った講座が
選べます。

キャンペーンサイトを検索!

対象

- 都内在住または在学の学生 (大学生・短大生・高校生)
 - 都内在住の主婦の方、就業中の方・離職中の方
- 上記のいずれかに該当し、職場体験を受講前にしている方が対象となります。

受講料

無料



フクシロウ

介護の基本の資格が、無料で取得できるチャンス!

介護職員 初任者研修資格

資格取得支援

受講者 募集中!

介護職員初任者研修は、
介護職として働くための基本の資格です。
介護職員に必要な不可欠な介護に関する
知識や技術を、短期間(130時間)で学べます。
修了後は、福祉施設や介護事業所などでの
活躍が期待されています。



対象者

人材センターが実施する「職場体験事業」を利用した、都内在住または
在学の学生(大学生・短大生・高校生)、都内在住の主婦、就業者及び離職者
※職場体験を受講前に行っていただくため、介護勤務未経験の方が対象となります。
※対象外の方 ●介護福祉士または介護職員初任者研修等の資格を取得している方 ●就職内定している方

実施期間

平成27年5月26日～平成28年2月29日まで ただし、各研修の開講期間は2～3ヶ月程度

会場

都内各地 ※詳細は人材センターホームページをご覧ください。

- 1 まずは、職場体験を行って体験先から体験修了証を受け取る
- 2 介護職員初任者研修の申し込み 学校推薦(学生の場合)・課題作文の提出
- 3 受講決定 ※人材センターから決定通知が届きます。その後、研修事業者からも受講案内が届きます。
- 4 研修受講 講義と演習で130時間 通信制は講義の一部を通信で行います。
- 5 資格取得(筆記試験に合格)
- 6 人材センターで修了証交付
- 7 就労相談・就職活動 ※人材センターで介護の仕事を紹介します。



介護業界へ就職!

体験▶資格取得▶就職へ一直線!

人材センターが就職に向けて応援します!



これから確実に伸びる、福祉業界の現場を見てみよう！

介護職場体験

参加者
受付中!

この職場体験に参加すると、
「介護職員初任者研修」を
無料で受講できます！*

まずは気軽に体験してみよう！

介護の仕事を
たくさんの人に
知ってほしいわね。

みんな未経験者！
参加費も無料で嬉しいね。

キャンペーンサイトを検索!

対象

介護業務への就労を希望する

- 都内在住または在学の学生(大学生・短大生・高校生)
- 都内在住の主婦の方、就業中の方・離職中の方

※ただし、介護業務未経験の方が対象となります。

参加料

無料

*「介護職員初任者研修、資格取得支援」については、下記のHPをご覧ください。

詳しくは、東京都社会福祉協議会のHPをご覧ください。

お問い合わせ 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 TEL: 115
東京都福祉人材センター 03-5211-2860 <http://www.tcs.w.tvac.or.jp/jinzai>



フクシロウ

福祉の就活2015

検索

新しいあなたと出会える、大きなチャンス!

介護職場体験

参加者
受付中!

職場体験の流れ

- 1 まず、ホームページに掲載している「職場体験受け入れ施設・事業所一覧」から、体験先を選びます。
- 2 人材センターに体験の申し込みをします。
※人材センターが体験先と調整し、体験実施を決定します。
- 3 体験希望者より、5日前までに事業所へ連絡日時・体験内容・持ち物等について確認します。
※事前連絡を行わない場合は、体験受入を中止します。
- 4 さあ、体験の開始です!
- 5 最後に、体験先に体験報告を提出し、**体験修了証**を受けとってください。
※人材センターが実施する無料の介護職員初任者研修の受講には、体験修了証が必要です。

対象者

介護業務への就労を希望する、都内在住または在学の学生(大学生・短大生・高校生)、都内在住の主婦、就業者及び離職者

※対象外の方 ●介護業務の経験のある方 ●中学生以下・専門学生の方
●受入施設・事業所に内定している方 ●学校教育の一環(実習・課外活動等)で参加する方

体験先

●特別養護老人ホーム ●老人保健施設 ●グループホーム ●デイサービス
●訪問介護 他(複数の施設・事業所での体験可)

詳細はホームページをご覧ください。

体験実施期間

平成27年5月19日から平成28年2月29日まで
体験日数は最大3日まで(日勤時間帯で1日当たり5~8時間まで)

体験内容

- 利用者との交流(話し相手、レクリエーションなど)
- 利用者の介護・介助(車いす介助、食事介助、入浴介助など)
- 作業補助(配膳・下膳、洗濯物の整理、清掃など)



体験にあたってのご注意

- 参加費は無料ですが、交通費・昼食代などは自己負担となります。
- 体験中の事故に備え、人材センターで保険に加入します。(保険料の負担はありません)



体験者は介護職員初任者研修資格を無料で受講できます。

人材センターが介護の仕事を紹介し、就職に向けて支援します。



現状と課題

福祉の仕事のやりがいや魅力を伝えることを目的に、イメージアップイベントや学校訪問セミナー、職場体験ツアー等の普及啓発事業を実施
福祉業界のマイナスイメージについては未だ根強く残っている。
特に中高生の進路選択のキーパーソンである教職員・保護者については、福祉業界を希望する中高生の壁となっている。

働きやすい職場環境の整った施設の紹介等を通して、福祉業界の魅力を伝えるDVDを作成

DVDの概要

目的 中高生や教職員等の福祉業界のマイナスイメージを払しょくすることで、次世代の人材確保を目指す。

時間 40分

構成

- 福祉業界を取り巻く今・未来
現状と2025年問題等の未来や、世間のイメージと実態を説明（出演：上智大学 藤井准教授）
- 働きやすい職場環境の整った施設の紹介
高齢・保育・障害施設の取組を紹介
【高齢】(社福)合学苑 特別養護老人ホーム桂寮 - IT機器の活用による業務の効率化、不規則勤務の解消
【保育】(社福)聖愛会 はぁもに保育園・充実した研修・育成システム、メンタルサポート
【障害】(社福)正夢の会 コラボないなぎ・出産後・育児中も安心して働ける体制づくり、連続休暇制度
- 職員・利用者インタビュー
福祉職場で働くことを具体的にイメージできるようなインタビューを実施
やりがいがあり未来に希望を持てる職場であること
就職から管理職等までの具体的なキャリアアップストーリー 仕事と家庭の両立方法 等
- 給与モデル調査結果の紹介
特別養護老人ホームで正規職員として働いた場合の給与モデルを調査し、その結果等を示すことで、他業界と同様に長く働き続けられればキャリアアップしていくことを伝える。（出演：上智大学 藤井准教授）
- 都 代表者等からのメッセージ
福祉人材確保における都の取組や今後の施策の方向性を伝える。

DVDの活用方法・周知方法

DVDの内容を細かくチャプター分けし、様々な用途に合わせて活用

中学・高校の授業での活用

家庭科(福祉)や総合的な学習、奉仕の時間等の授業で活用

イベントでの上映等

- 介護のコト体験フェア等、都福祉人材確保イベントで上映
- 教職員が集まる会議や、保護者も参加する養成施設のオープンキャンパス等で上映

動画配信

- 内容を数分ごとに分割し、中高生がよく閲覧するYoutube等で配信
- 自宅でも気軽に閲覧できるので、福祉の仕事に就きたい中高生による保護者等への説得材料として活用

周知方法

都内全ての中学・高校、区市町村、区市社協、ボランティアセンター等にDVDを配布
関連事業のチラシに動画QRコード等を記載
関連事業参加者、関係機関への周知 等

スケジュール等

平成27年10月	11月	12月	1月	平成28年2月
◆施設への視察	◆取材施設決定			
◆DVD作成業者決定	◆撮影・編集			
◆給与調査→調査結果集計	◆次世代WG			
	◆次世代WG			
				◆完成→配布

<DVDの作成>

委託先：東京都社会福祉協議会。なお、撮影や編集等については業者に再委託
進行管理：教職員等の関係者が参加する次世代WGで内容を調整

<給与モデル調査の実施>

藤井准教授の監督のもと、都内の特別養護老人ホームに対して調査を実施
調査施設：都内の全特別養護老人ホーム462施設
調査対象：介護職員として新規学卒採用後に1年間以上従事し、現在正規職員の者

Invitation for You

ようこそ あなたを輝かせる 福祉・介護のしごとへ



もくじ

現場職員からのメッセージ(1) .. P1~2
福祉・介護の仕事
—主な資格・職種と施設・サービス種別 .. P3
福祉・介護の仕事に就くには .. P4
福祉・介護の仕事Q & A Part1 .. P5
職員の一日の仕事の流れ .. P6
福祉・介護の仕事Q & A Part2 .. P7
福祉・介護の仕事Q & A Part3 .. P8
福祉人材センターについて .. P9
現場職員からのメッセージ(2)



ようこそ！ 福祉・介護の仕事の世界へ

私たちは、だれもがこの世に生まれてから、うれしいことや悲しいこと、さまざまなできごとに出会って人生を重ねていきます。

その間、大きな困難に遭遇することもあります。支えてくれるだれかがいることで、乗り越えられるという経験もしていきます。

そうやって私たちは、生きる力をだれかに与えられたり、逆に与える立場にもなりながら、互いに支えあって生きています。

福祉・介護の仕事は、一人ひとりがかけがえのない^{いのち}生命をもって生きていることに毎日ふれながら、その暮らしを見守り、支える仕事です。

また、どんな状況におかれている人でも、自分らしくいられる状態、「生きていてよかった」と思える瞬間をつくり出していく仕事です。

一見、それは一方的に支えているように見えますが、今を懸命に生きている人、また、さまざまな経験を積んできた人生の先達とかかわる中で、私たちは、あらためて、人はだれもがだれかを幸せにする力をもっていることに気づかれます。

人が一つの^{いのち}生命をまっとうしていくときの崇高さにもふれます。

福祉・介護の仕事は、“人が生きていく”ということ、そのものにかかわりながら、「ありがとう」という言葉をお互いにかわしあえる仕事です。

あなたも、この仕事の魅力にふれて、わたしたちと一緒に福祉・介護の職場で働いてみませんか？

福祉人材センターでは、さまざまな事業を通じて、福祉・介護の職場で活躍する職員からのメッセージを届けてきました。

この冊子にメッセージを寄せてくださっているのは、当センターが実施している「福祉の仕事を知る懇談会」などにゲストスピーカーとしてご協力いただいた方々です。

どの方もいろいろな経験を経て福祉・介護の仕事に出会い、その魅力ややりがいに惹かれて、それぞれの職場でいきいきと活躍されています。

こうした方々のメッセージを通じて、福祉・介護の仕事の魅力ややりがいを伝えること、あるいはよくある疑問等におこたえする内容としていくことを目的に、この冊子を作成しました。

手にとっていただき、ひとりでも多くの方がこの仕事に関心を持ち、今働いている方たちの仲間となっていていただくことにつながれば幸いです。

平成27年3月

社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会

かながわ福祉人材研修センター・福祉人材センター

ここにあるのは、ささやかな喜び、 人としての成長、人生の重さと価値

「支えること」が仕事の自分たちが、いつの間にか 支えられている ……介護って不思議な仕事

正直なところ、はじめから福祉に関心があったわけではありません。前の仕事をやめ、再び仕事をしようと思ったときに、特に資格もなかったので、何か資格をとって長く働ける仕事を、と探していたところ、ヘルパー講習の募集を見つけました。

「これなら私にもできるかな？」と思い、受講したのがきっかけです。

介護とは、それを必要としている人の生活がより良いものになるようお手伝いをすることです。そして、介護はご利用者のかかわりの中でたくさんのことを学び、成長することができる仕事であると実感しています。一方で、介護は看護をはじめ他職種との協力により、はじめて一人のご利用者を支えることができます。それぞれに必要なことを学びあい、一つの目的に向かってチームで仕事をしていく。それがこの仕事の面白さ、醍醐味です。

きっかけはどんなことでもいいと思います。福祉は「大変」「報酬が見合わない」などと言われます。でも、どんな仕事でも「大変さ」はあるのではないのでしょうか。介護の入口はやさしく誰でも始められますが、きちんとした知識も技術も必要な「専門職」です。また、我が国が、歳をとっても誰もが安心して暮らせる国であるために必要な、社会的責任のある仕事です。何より楽しく、いろいろな人との出会いは心を豊かにしてくれます。私自身、ご利用者に支えられた体験をいくつもしてきています。「支える」ことが仕事のこちら側が、いつの間にか精神的に「支えられて」いる。介護って不思議だなと思います。少しでも興味を持った方は、ぜひ福祉と介護の仕事をのぞいてみてください。



(福) くすのき
特別養護老人ホーム
メイサムホール(高齢分野)

井戸川 康子さん

利益重視、効率重視の企業社会では得られなかった喜びに出会えた



(福) 一廣会
特別養護老人ホーム
金井原苑(高齢分野)

鈴木 知徳さん

前職は接客業。テレビゲーム専門店の店長で3年間経験を積んだ後、一部上場企業へ転職しました。しかし、転職先の環境になじめず、3ヶ月で退職。無職のまま30歳を迎えようとしているとき、テレビで『中年男性が介護で再出発』という番組を見て、介護の仕事に興味を持ち始めました。

心配性な私は専門学校で学んでからと考え、介護福祉士の資格を取得し、介護が自分に合っているのか、やはり心配だったので、施設でボランティアとして介護体験をしました。体験してみると、とてもやりがいや、心が癒されていくのを感じ、「この仕事で行こう!!」と思うことができました。

私は昔からあまり競争心がなく、出世欲もありません。そのせいもあって、前の職場がなじめなかったのかな、とも思います。介護の仕事は、利益重視、効率重視の世の中で、「何か違う」と悩んできた私のような人向きの仕事だと思います。

利用者さんから「ありがとう」と心から言ってもらえた時、「ああ、ここにいていいんだ」と思えました。これが今の私の原点です。今年からチーフに昇格したことで、その他の業務が増えて大変ですが、これからも現場で介護の仕事をしていきたいと考えています。

ともに生きる幸せが実感できる仕事



(福) 心泉学園
児童養護施設
心泉学園(児童分野)

赤尾 さゆりさん

児童養護施設の職員として働いて7年。結婚、退職して、児童館にパートに行ったのがきっかけです。子どもが好きという理由で始めたのですが、困難の中でもいきいきと生きている姿を見て、子ども達と共に生きることの楽しさを感じ、この仕事に関心を持ちました。

この仕事のやりがいと言えば、なによりも、“子どもたちの成長”です。このあいだまで膝の上で甘えていた子が、人生についてなど話し始めた時に、成長を感じます。人と人との関わりの中で、お互いが成長していくところがこの仕事の魅力です。自分の専門知識を向上していくことで、人の役に立つことにつながる経験ができることも、やりがいとなっています。

福祉の仕事は人のお世話をして喜んでもらうという、ささやかな喜びにあふれた仕事です。人の人生にかかわるといことは辛いこともあるけれど、共に大変なことを乗り越えて、また喜びへとつなげていくことができます。共に生きるという幸せが実感できる仕事だと思います。

つらいことも忘れてしまう感動、達成感

そして、チームで喜びを共感できる仕事

高校卒業後、大学へ進学するも特に夢や目標もなく、大学卒業後もアルバイト生活を送っていました。ある日足を骨折し、1か月半入院。そのときの高齢患者さん等とのかかわりから、福祉の仕事に携わってみたい…と思うようになりました。退院後、求人情報をたよりに面接に行ったのが現在の職場との出会いです。法人の理念や支援のスタンスも共感でき、人間関係を含め職場環境としても恵まれ、幸運であったと振り返っています。

私たちの仕事は、地域で暮らす障害のある方の支援全般です。障害と言っても身体障害、知的障害、精神障害、重複障害などさまざまで、それぞれ悩みや不安、暮らしにくさも違いますが、私の勤務する職場は、パンの製造販売など、色々な活動を通じて自己実現しようとする障害がある方のサポートをしています。現在はサービス管理責任者とセクション統括という立場のため、直接的なサポートは少なくなりましたが、この仕事の原点は、現場での向き合いにあると感じています。

また、この仕事の良さはチームプレーというところにもあります。利用者からキャッチしたニーズを共有し、利用者の変化を共感しあい、チームで支援を考え、アプローチしていく中で、その成果が実感できた時の喜びは大変大きなものです。

縁あってこの仕事とめぐりあいました。きっかけは偶然でしたが、今はこの仕事の魅力にとりつかれ、のめりこんでいる自分がいます。確かに楽な仕事ではなく、肉体的にも精神的にも大変な部分もあります。「キツイ」「給料が安い」などと世間で言われており、確かにそういう面もあるかもしれませんが、そんなことを忘れてしまうような素敵な出会いや感動する場面、味わったことのないような達成感を感じる瞬間もたくさんあり、やりがいを感じています。

就職先を検討するにあたっては事業所の理念や実践を知り、ご自分の目指す方向性や考え方にマッチしているか、自分自身が支援者として、人間として成長していける環境であるかなどを検討していかれるとよいと思います。



(福) 訪問の家(障害分野)

小坂 知彦さん

福祉・介護の仕事—主な資格・職種と施設・サービス種別

◆福祉・介護の職種や施設・サービス等は大きく入所型、通所型、訪問型に分けられ、対象によっても次のような種類（例）があります。

	主な施設・事業所・サービス		
	高齢者	障害者・児	児童
入所系 施設 事業所	特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設) 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 特定施設入居者生活介護 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)…等	障害者支援施設 共同生活援助…等 (グループホーム)	児童養護施設 乳児院 母子生活支援施設…等
通所系 及び 訪問系 サービス	訪問介護(ホームヘルプ) 訪問入浴介護 通所介護(デイサービス) 通所入所生活介護 (ショートステイ) 小規模多機能型居宅介護 居宅介護支援事業…等	居宅介護(ホームヘルプ) 重度訪問介護 同行援護 行動援護 放課後等デイサービス 短期入所 重度障害者等包括支援 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援…等	保育所 認定こども園 学童保育 児童館 児童発達支援…等

◆上記の職場の中で、次のような業務と資格（例）があります（一部には資格を必要としない職種もあります）。

業務内容	対象・分野		
	□内は主な資格		
	高齢者	障害者・児	児童
直接支援系の仕事 ・高齢者、障害者（児） に対する介護業務、 生活支援業務等 ・児童に対する保育、 生活指導業務等	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">介護職員初任者研修修了（旧ヘルパー 2 級）</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">実務者研修修了（旧ヘルパー 1 級）</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">介護福祉士</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;">保育士</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto; margin-top: 10px;">児童指導員任用資格</div>
相談・援助・調整系 ・高齢、障害、児童な どの分野での相談調 整業務等 ・介護保険サービスの ケアプラン作成等	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">社会福祉士・精神保健福祉士</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;">社会福祉主事任用資格</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">介護支援専門員 (ケアマネジャー)</div>		

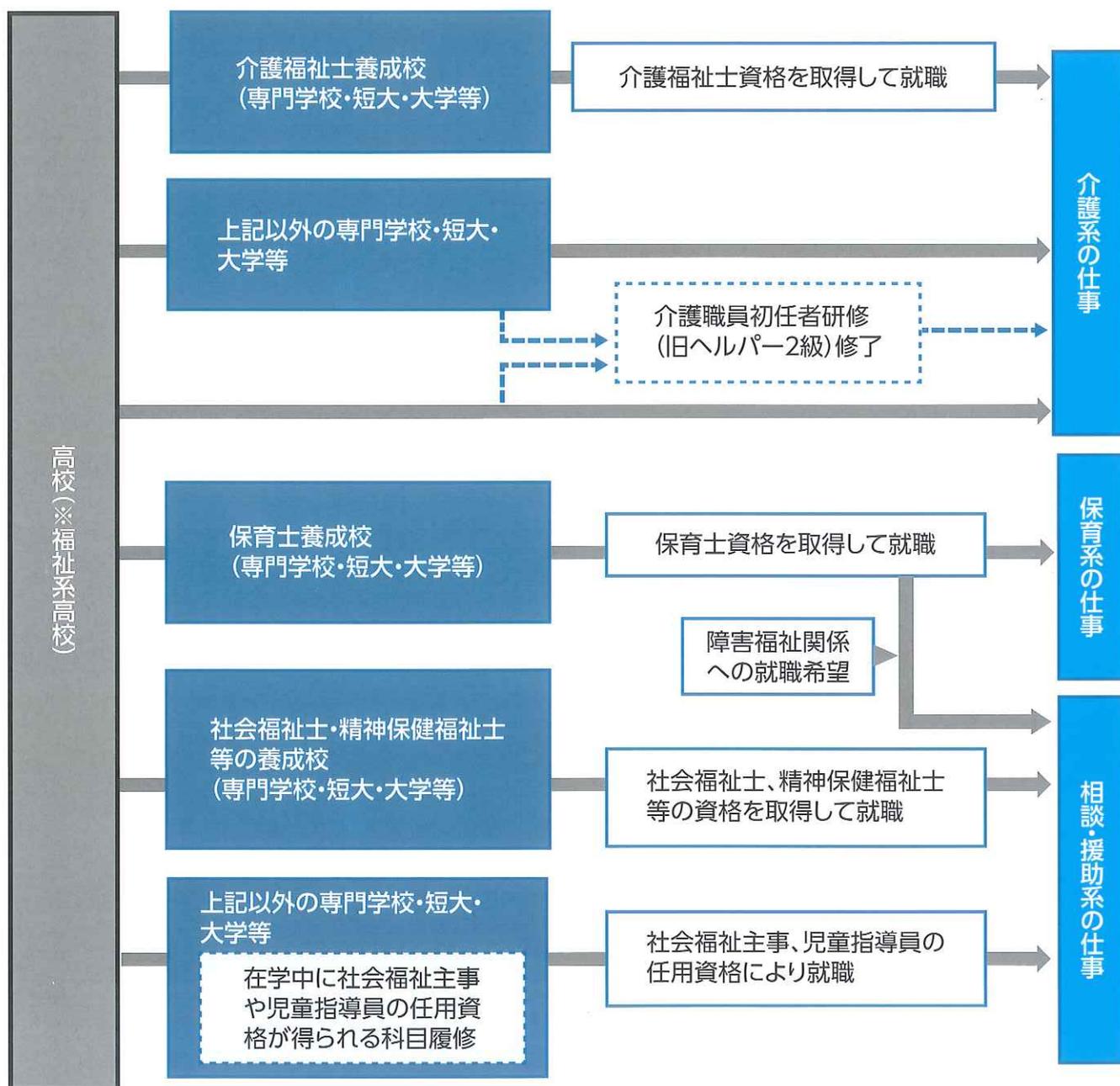
この他に福祉・介護の職場には、「看護・リハビリテーション関係の業務」（看護師、理学療法士、作業療法士等）「栄養管理の業務」（管理栄養士等）「運営管理関係の業務」（事務職、管理職）の業務などがあります。

福祉・介護の仕事に就くには？

- ◆福祉・介護の仕事は、就職するにあたって特定の資格取得が必須となる職種と、就職して、実務経験を積んでから資格取得できる職種等もあります。
めざす仕事、職種によって、進路もそれぞれです。
自分のやりたい仕事は何かを考え、進学先を決めていきましょう。

高校卒業から福祉・介護の仕事に就職するまでのおもな進学ルート

※平成27年3月現在



- 福祉関係以外の進路に進んだ後、上記の進学先等であらためて学んでから就職する人も多くいます。
- 図中の「※福祉系高校」の場合、卒業のみで初任者研修修了、介護福祉士（国家試験）受験資格が得られる場合があります。
- 各資格の取得方法（制度）については、今後変わっていく可能性があります。厚生労働省等のHPで調べたり、福祉人材センター等で確認してください。

◆福祉・介護の職場に就職したきっかけや、ルート(進路)についてこたえてもらいました。

高校を卒業し、 特別養護老人ホームの職員に

中学のときボランティアでデイサービス(高齢)に行ったのがきっかけ。その後、祖母の介護の手伝いも経験し、高校の進路担当の先生に勧められて特養老人ホームに入職。

高校卒業してすぐ入職したので不安でいっぱいでしたが、先輩職員や利用者様と過ごしているうちに不安はなくなっていました。

【特別養護老人ホーム 介護職員(女性)】
(高齢者分野)

専門学校に進学、介護福祉士資格をとって 特別養護老人ホームの職員に

認知症で入浴することが理解できずに泣き出しそうになっている祖母が、スタッフの一声で表情を和らげた。中学生のときにすごいなあ、と感じた経験が、高校卒業後の進路選択につながりました。

【特別養護老人ホーム 介護職員(女性)】
(高齢者分野)

専門学校在学中の実習、ボランティア経験から 児童養護施設の職員に

いところにダウン症の子がいたのが福祉系専門学校への入学の一つのきっかけ。福祉の仕事については、肢体不自由の方、老人、知的障害の方のケアと漠然と考えていました。専門学校1年生の時、夏の実習でお世話になったのが今の施設。丸2年ボランティアさせてもらったことも就職につながった大きな要因です。

職員の仕事は子育て。お世話をする人ではありません。食事作りも学習指導もスポーツ指導もあります。何事にも“苦手だけどやってみよう”という気持ちが必要で。

【児童養護施設 生活指導員(男性)】
(児童分野)

保育科専門学校での実習の体験が きっかけになり障害者支援施設に

保育士を目指し、専門学校に進学。実習先で障害者支援施設に行ったことがきっかけになり、障害者支援施設に入職。

最初に実習に行ったときは、出会ったことのない人たちを前に抵抗感がありました。レクリエーションを通じて、少しずつ“知る”ことと“理解”することから“共感”につながりこの世界へ。笑顔があまり見られないご利用者が少しでも笑った時は、大きな喜びを感じます。

【障害者支援施設 生活支援員(女性)】
(障害者分野)

大学で社会福祉を専攻し、 障害者支援施設の職員に

特に福祉の仕事へのこだわりはなかったが、施設でボランティアをしていた知人からスタッフを募集していることを聞き、その流れで職員として入職。

就職については漠然としか考えていませんでしたが、縁あってやりがいのある仕事に就くことができ、つくづくラッキーだったと思います。

【障害者地域活動ホーム 生活支援員(男性)】
(障害者分野)

一般大学から縁あって 障害者支援施設の職員に

「就職氷河期」と言われた学生時代。内定がなかなかもらえずにいたところ、ふと目に留まった求人に応募し、入職。

関心がなかった福祉業界に応募したのは、『働くことへの支援』を明確に打ち出している点が、自分の『福祉』のイメージをくつがえすものだったから。

福祉の中でも、障害という分野は、足を踏み入れにくいと感じている方は少なくないと思います。でも“人が好き”という思いを持っていれば、敷居は決して高くないと思います。

【障害福祉サービス事業所 生活支援員(女性)】
(障害者分野)

職員の一日の仕事の流れ

◆福祉の仕事は、高齢、障害、児童の各分野によって、また、各施設・事業所の種別によって様々です。ここでは各分野から代表的な施設種別を例にとって、職員の一日の仕事の流れを紹介します。(ここに示したものはあくまでも一つの例であり、実際の仕事の流れはそれぞれの職場により異なります。)

【高齢者】特別養護老人ホームの職員（介護職）の一日（例）

①日勤

時間	8:15	9:00	10:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:15
日勤	出勤 記録確認 申し送り	口腔ケア 排泄介助	朝の会 体操 司会	食事・ 服薬介助 (休憩時間あり)	昼食片づけ 口腔ケア 排泄介助	レクリエーション	おやつ介助	申し送り カンファレンス等	記録終了後 退勤

②夜勤

時間	16:00	18:00	19:00	20:00	21:00	～4:00	6:00	8:00	9:00
日勤	出勤 記録確認・ 申し送り	食事介助 服薬介助	口腔ケア 排泄介助	居室誘導 着脱介助 就寝介助	全体の 状況の把握 記録	巡回 排泄介助 (休憩時間 あり)	起床介助 着脱介助 排泄介助	食事介助 服薬介助	申し送り 記録終了後 退勤

【障害者】障害者支援施設の職員（生活支援員）の一日（例）

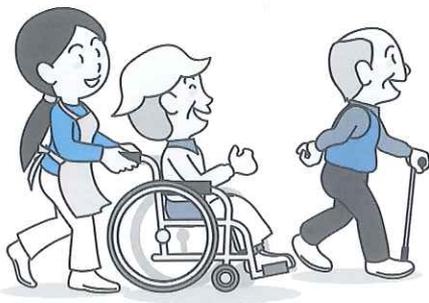
通所施設（日勤）

時間	8:15	8:30	9:30	12:00	13:15	13:30	16:00	17:00	17:15
日勤	出勤 ミーティング	送迎（車）	朝礼後 午前中の 活動支援	休憩	レクリエーション	午後の 活動支援	送迎（車）	記録作成	ミーティング 退勤

【児童】児童養護施設の職員（生活指導員）の一日（例）

児童養護施設

時間	6:30	7:00	8:00	9:00	10:00	15:00	16:00	18:00	21:30
日勤	起床 朝食準備	朝食 登校支援 家事・雑務	児童出発 打ち合わせ 外部連絡	家事 雑務	休憩 ※勤務では なくなります。	児童帰園 宿題・ 学習支援	入浴 家事・雑務	夕食 学習支援	就寝 退勤



現場職員に聞きました！ 福祉・介護の仕事 Q & A

Part. 2

- ◆高齢、障害、児童のそれぞれの分野の職員に、福祉人材センターでも特に多く寄せられる質問についてこたえてもらいました。



高齢分野の仕事 Q & A

Q 夜勤の仕事が不安です。
どのようなバックアップがありますか？

A 夜勤までのステップは各施設で異なりますが、OJT等で十分に研修を積み、スキルアップしてから配置されるようになります。

緊急時は看護師の指示を受けられるようになっていきますし、どこに連絡するかという手順のマニュアル化や、救急救命講習は自分の勤務する施設では全職員が受講することとなっています。

Q 排泄介助等に対して抵抗感があるのですが…。

A 排泄は健康の大事なバロメーターです。また、介護の仕事の一部として、その方の「心地よい」を大切にお世話をしているうちに、感じ方も変わってきます。

感染予防の観点から介助にあたっては専用の用具等があり、快適な生活空間のために、におい対策等も十分な配慮がされています。

障害分野の仕事 Q & A

Q 体力が必要な仕事ですか？

A 体力の面からいうと、職場には例えば小柄な女性も仕事をしています。60代の方も職場にはいるので、特別な体力が必要な仕事というわけではないと思います。

体を痛めない介護技術について研修もありますし、チームワークで関わります。一人で全部やらなければいけないわけではありません。

Q 障害のある方と、どうコミュニケーションをとればよいかわかりません。

A 一言に障害といっても大まかに知的障害、身体障害、精神障害があり、障害が重複している方もいます。しかし、障害の種類や程度によって特性はあっても、同じ障害なら同じ対応になるというわけでもありません。その人個人との関わりということを大切にしながら、少しずつ信頼関係を深めていければよいと考えます。

児童分野の仕事 Q & A

Q 児童養護施設はどんな子どもが生活しているのでしょうか？

A 様々な背景があって親元で生活できない子どもたちが暮らしています。どんな理由で施設に来たかは様々ですが、近年は虐待を受けたことがある子どももいます。様々な養育上の課題がある子どもたちの心の内面を理解しつつ、専門的な支援が必要になっています。

Q 児童養護施設は住み込みが必須ですか？

A 以前は児童と共に生活をしていた時代もありましたが、近年では仕事と私生活の切り替えという点で、子供たちと別に過ごす施設がほとんど。施設敷地内の寮や施設の近所に住む場合もあります。

現場職員に聞きました！ 福祉・介護の仕事Q & A Part.3

- ◆福祉・介護の仕事の労働環境（福利厚生、人材育成等）について、こたえてもらいました。それぞれの職員が所属する法人・施設等の状況ですので、ここでの内容が全ての職場に当てはまるわけではありません。ひとつの参考として紹介します。

Q1 休暇は取れますか？

産休や介護休暇については、できるだけとってもらおうようにしています。職員、職員の家族、利用者、利用者の家族も含めて法人のファミリーと考えているので、是非使ってもらいたいと考えています。

特別養護老人ホーム
介護職員（男性）
（高齢者分野）

法人の考え方として有休を積極的にとるように言われています。「2ヶ月に1回は必ず有休を取得する」というルールがあり、自分も5連休とりました。ただしホーム長として「24時間対応」という気持ちでいつもスタンバイできるように心がけています。

認知症対応型グループホーム
ホーム長（男性）
（高齢者分野）

有休は1時間単位でとれるので、通院や子どものお迎えなどに利用しやすいです。現在、妊娠中ですが、シフト制なので公休日が平日となった場合は、検診にあてています。育児中は2時間早く帰宅できる制度もあるなど、出産・育児を支援する制度が整っており、何人も復帰しています。

障害福祉サービス事業所
生活支援員（女性）
（障害者分野）

Q2 入職後のスキルアップ等のサポートや、職員研修などがありますか？

OJT、OFF-JT、施設内外の研修が充実しています。特にOFF-JTでは、中堅・リーダー職員を対象に事故防止対策、感染症防止対策など毎月異なったテーマで研修を実施しています。また、亡くなる利用者に対する「グリーフケア（死別などでの喪失感などに対するケア）」があり、職員が孤立しないようなケアを大切にしています。

特別養護老人ホーム
介護職員（男性）
（高齢者分野）



新人育成については1年間かけて実践の中で徐々に行います。まずは日勤、早番、遅番、夜勤、医療的ケアなどと徐々にレベルアップしていくので安心です。また、職員向けの国家資格（介護福祉士、社会福祉士）、ケアマネジャー受験対策講座や、介護職員初任者研修などを実施する研修センターがあります。

身体障害者支援施設
生活支援員（男性）
（障害者分野）

新入職員に対して先輩社員が面倒をみるチューター制度を導入し、仕事上の指導・教育はもちろん、職場での不安や悩みを聞く役割を担います。研修については職員による「研修委員会」があり、職員の研修満足度や意見をもとに、経験別に必要な情報、知識、技術の内部研修を行っています。

特別養護老人ホーム
介護職員（男性）
（高齢者分野）

Q3 給料はどのくらいもらえますか？ 生活していけますか？

昇給やボーナスなどの給与体系が整備されていることなどから、毎月の給与に大きな変動はなく安定しています。法人内の職員には一戸建てを購入した人も多くいます。安定した給与が得られることで計画的に人生設計を立てることができます。

特別養護老人ホーム 介護職員（男性）
（高齢者分野）

専業主婦の妻と子供2人で持ち家（戸建）に住んでいます。私ひとりの収入で生計を立てていますし、時給換算するとあまり前職と変わらないかもしれません。また前職は終電までの残業が多々ありましたが、今はほとんどありません。残業がないので、家にいられる時間が格段に増えました。家族サービスや趣味の時間が増え、ストレス解消のひとつとなっています。

特別養護老人ホーム 介護職員（男性）
（高齢者分野）

福祉人材センター個別相談・就活専門相談の利用の仕方

福祉人材センターでは、多くの県内福祉施設・事業所の情報をもつ相談員が、福祉・介護の仕事の内容や職種、資格取得や就職活動に関するアドバイスなど、ひとりひとりの相談にたいへんに対応しています。



- 福祉の仕事に興味はあるけどどんな仕事かわからない…
- 資格がないと働けないのか？また、取得方法は？
- 施設がたくさんあってどうやって探していいかわからない
- その他、「福祉の仕事」について色々聞きたい！ 方は…

『福祉の仕事相談』をご利用下さい!!

相談日：毎週月曜～金曜日（祝祭日は除く）
 時間：AM 9：00～12：00 PM 13：00～17：00
 ※相談は予約制です。（☎045-312-4816）
 ※相談時間は1回30分です。

- 履歴書や職務経歴書をどのように書いたらよいかわからない。
- 履歴書、職務経歴書を書いたけど、自信がない。
- 面接でうまく喋れない…アピールするにはどうしたらよい？
- その他、「福祉の仕事」について色々聞きたい！ 方は…

『就活専門相談』をご利用下さい!!

相談日：毎週土曜日
 時間：AM 9：00～11：30 PM 13：00～17：00
 ※相談は予約制です。（☎045-312-4816）
 ※相談時間は1回30分です。

就職活動中の人へ～求職登録のご案内

福祉・介護での就職をめざし就活中の人は、福祉人材センターの「求職登録」をお勧めします。登録すると、以下のサービスが受けられます。

- 就職活動に役立つセミナーやイベントのお知らせをダイレクトメールや電子メールでご案内します。
- 福祉・介護の職場の見学や体験を、希望を受けてコーディネートします。
- 応募したい求人事業所があればセンターから「紹介状」を発行できます。

おもな福祉人材センターの事業

- 窓口相談・地域出張相談
- 福祉の仕事ミニセミナー（毎月第2・第4金曜日）
- 福祉の仕事を知る懇談会（毎月第3土曜日※4月を除く）
- 福祉・介護の職場の見学や体験のコーディネート
- 福祉の仕事フェア（就職支援ガイダンス・合同就職相談会）
- 各種ガイダンスの実施（要望を受けて高校や専門学校、大学等で出張ガイダンスをおこなっています）

福祉人材センターの所在地等



社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会かながわ福祉人材研修センター・福祉人材センター

住所・連絡先

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
 かながわ県民センター13階

TEL 045-312-4816 FAX 045-313-4590

E-mail jinzai@knsyk.jp

HP <http://www.knsyk.jp/jinzai/>

アクセス

横浜駅西口またはきた西口を出て、徒歩およそ5分



だからあなたに知ってほしい

介護はとてもクリエイティブな仕事－毎日毎日違う発見がある

(福) 明友会 特別養護老人ホーム 富士見園 統括課長 小林 学さん

介護の仕事は、無資格・未経験でもできる業種ですが、決して誰にでもできる仕事ではありません。精神的にも肉体的にもきつい仕事です。でも、私は20年続けています。なぜでしょう？

介護はとてもクリエイティブ（創造性、創造的）な仕事です。そして、コミュニケーション能力、対応力が求められる仕事です。毎日毎日、オムツ交換や入浴介助ばかりを黙々とやっていたら、誰だって辞めたくくなります。ですが、高齢者との関わりの中で、毎日毎日違う発見があるはず。その事に気づくか気づかないかが、「介護はこんなものか」と「一生の仕事だ」と思うかのわかれ道です。

自分が働く場所を、自分の足で探し、目と耳で感じて

今の時代、情報があふれかえっています。ネットを検索すれば、施設の情報や評価はすぐに手に入ります。ですが自分が働く場所を、その情報だけで決めていいのでしょうか？ 自分の足で探し、目と耳で感じる事が大切ではないでしょうか？ 施設見学、職場体験、ボランティア、アルバイト等を積極的に活用して、自分にあった職場を探してみてください。

臆することなく門を叩いて

(福) 福慶会 障害者支援施設 福田の里 生活支援員 加納 周作さん

この仕事は、「専門職」と言われる職業です。

ですが1番大切なものは「相手の立場になってものごとを考えられる」気持ちです。

それは、この業界にあるどの資格を取得しようとも得られないものです。

「思いやり・気遣い・心配り」…相手に対する気持ちがじかに伝わる仕事であり、また、「感謝・笑顔・楽しさ」などがじかに返ってくる仕事でもあります。

私は、その部分にとっても魅力と充実感を得て仕事ができています。

資格がないから…、経験がないので…、と臆することなく門を叩いてみてください。私も、国家資格である介護福祉士を、働いてから実務経験を積み、取得しました。未経験・無資格で門を叩き、今も支援員として頑張っている仲間もたくさんいます。

小さな興味や関心が、大きな充実感となって返ってきたひとりの経験者として、皆様にも「いい仕事だな」と感じていただけたらと思います。

社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会
かながわ福祉人材研修センター・福祉人材センター

かながわ福祉人材センター

検索



体験してみよう

① インタナーシップをしたい

県立高校生のみなさんのインターンシップを推進するために、地域の拠点となる高校には、「キャリアアドバイザー」が配置されており、インターンシップを受け入れる企業・施設等の確保など、インターンシップの拡充をすすめています。介護や福祉の職場でインターンシップをしてみたいと思ったら、まずは、担任の先生や進路指導の先生に相談してみよう。

② ボランティア活動をしたい

かながわ福祉の仕事を知らるためにはボランティア活動も一つの方法です。社会福祉協議会のボランティアセンターでは、ボランティア活動に関する情報を提供していますので、相談しましょう。

- かながわボランティアセンター TEL:045-312-4815 E-MAIL:kvc@knsyk.jp URL:http://www.knsyk.jp/
- 市区町村社会福祉協議会ボランティアセンター

③ 福祉の仕事や資格について知りたい

かながわ福祉人材センターは、福祉の仕事をめざす方を応援しています。仕事内容や資格等、福祉の仕事に関する情報を提供しますので、相談しましょう。

- 福祉人材センター TEL:045-312-4816 E-MAIL:jinzai@knsyk.jp URL:http://www.knsyk.jp/

【社会福祉施設に行く時の心がまえ】

- 見学のマナーや手続きの方法を先生に確認しましょう。
- 施設が利用者の生活の場であることに配慮して行動しましょう。
- 利用者の人権に配慮した行動をしましょう。
- 学習の課題や目的を達成するため、具体的な質問をしましょう。
- 学校に戻ってから、観察やまとめに活用できるように記録をとりましょう。
- 見学するフロアごとに、職員や利用者の方にあいさつし、笑顔で明るい態度で接しましょう。

130



気付いたことを書きましょう。

発行：神奈川県保健福祉局地域福祉課

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045-210-1111 (代表)

神奈川県教育委員会高校教育指導課

〒231-8509 横浜市中区日本大通33 電話 045-210-1111 (代表)

作成：社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会かながわ福祉人材研修センター

福祉人材センター：〒221-0835 横浜市中区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター13階 電話 045-312-4816

福祉・介護にふれてみよう

～神奈川の高齢社会を支えるために～

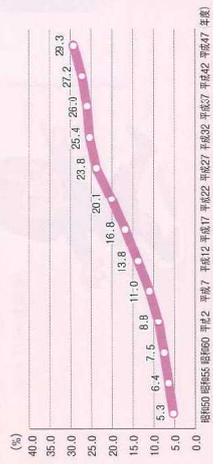
高齢者とは

「高齢者」をキーワードに、どのようなことが思い浮かぶか書いてみよう。

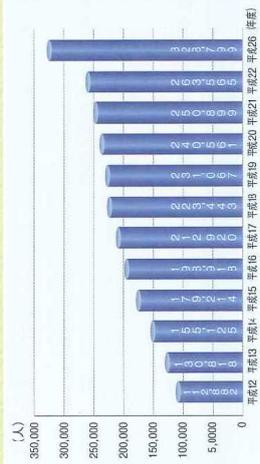
例：おばあちゃんの知恵袋、経験豊富、杖、優先席 等



【高齢化率の推移】



【要支援・要介護認定者の推移】



【活躍する高齢者】

こゆるぎ体操 (中井町)



おやし倶楽部 (南足柄市)



- 自分の住む市区町村の高齢化はどのように推移しているだろうか？
- 高齢化はどのようなことが要因で進んでいるのだろうか？

年 組 番 氏 名

介護とは

「介護」とは、「高齢者のお世話」というイメージがありますが、それは一面的な捉え方にすぎません。

そうしたら高齢者が自分で行えるようになるか、日常生活が充実にできるかなどといった視点に立って提供されるものが「介護」です。高齢化や核家族化が進む中、豊かな社会を形成するために、家族だけでなく、社会全体で高齢者を支えるという考え方のもと、必要とされるのが、「介護」の仕事です。

介護の仕事



神奈川県内の介護サービス事業所は、要支援・要介護高齢者の増加に伴って、大幅に増えてきています。介護サービスは、要支援・要介護高齢者の希望に沿ったサービスを提供するために、さまざまな種類があります。



【介護サービスの種類】

種類	内容
訪問系サービス	高齢者の住居に訪問し、身体介護(入浴・排せつ・食事など)や家事的なサービス(洗濯・掃除・調理・買い物など)を提供します。
通所系サービス	高齢者が施設へ通い、施設で身体介護や日中活動(リハビリテーション・レクリエーション活動など)を提供します。
入所系サービス	高齢者向けの施設で生活する高齢者に、生活全般における介護を提供します。

【介護サービス事業所の仕事】

介護サービス事業所の種類によって仕事の内容は異なりますが、主なものは次のとおりです。

種類	内容
介護サービスを提供する仕事	介護福祉士などの介護職員が、利用者の身体介護や生活援助などの介護サービスを提供します。
介護の計画を作成する仕事	介護支援専門員(ケアマネジャー)が利用者の希望を聞き、ケアプラン(介護支援計画)を作成するとともに、介護サービス事業所との連絡調整を行います。
生活相談に応じる仕事	生活相談員が利用者の相談援助や、入退所の手続き、家族との連絡調整を行います。
医療的ケアを行う仕事	看護師が利用者の日常的な健康管理や、医療的ケア、衛生管理を行います。
栄養管理を行う仕事	栄養士が献立の作成、食材の発注、給食施設の衛生管理、利用者の食生活の改善や指導などを行います。
リハビリテーションを行う仕事	理学療法士・作業療法士が心身機能の維持回復を図るための訓練(リハビリテーション)を行います。

●自宅の近くにはどのような介護サービス事業所があるだろう？

●そこでは、どのような介護サービスを提供しているだろう？



【現在、施設で働いている職員からのメッセージ】

協力：(福)吉祥会 介護老人福祉施設 寒川ホーム



神田橋 良美 (かんたはし よしみ)さん 介護職2年目
 母が寒川ホームで働いている姿を見て、介護職員として働くことを決めました。高校を卒業してすぐに就職したため、1年目は介護職員としてだけでなく、社会人としても覚えることが多く、大変でしたが先輩職員やファミリー(利用者)からの教えもあり、1年を過ごすことができました。ボランティア活動やインターンシップ等で実際に介護を体験してみると、「介護職」の魅力がわかってきましたので、ぜひ一度、体験してみてください。

能渡 緑 (のとゆかり)さん 介護職3年目



高校に入学するまで、施設に関わったことがありませんでした。しかし、祖母の介護を手伝うようになってきたことがきっかけとなり、介護職をめざすようになりました。高校を卒業後、寒川ホームで働き始め、3年目を迎えた現在、技術や知識の向上のため、介護福祉士の取得をめざし、日々努力しています。「介護」という大変なイメージがあるかもしれませんが、日常生活のお手伝いであって、全てが大変なわけではありません。楽しい仕事ではありませんが、楽しい仕事です！

小山 志織 (こやま しおり)さん 介護職4年目



高校3年生の夏のインターンシップをきっかけに介護職に興味を持ち、就職を決めました。特に資格は持っていませんでしたが、入職後、自分なりに専門用語や技術を勉強し、現在はショートステイ(短期入所生活介護)で勤務しています。介護職として勤務しているところ、ファミリー(利用者)の方から感謝されることも多く、自分が人の役に立つていることを実感できると共に、病氣や身体機能等、自分自身の生活の中でも役立つものをたくさん身につけることができます。この仕事は無くなることなく、さらに長く働き続けられるものだと思いますので、ぜひ、一度現場に来てみてください。

介護に関する資格

介護職員として働くためには必ずしも資格は必要ありませんが、一部、資格を必須とする職種もあります。主なものとしては次のような資格です。

種類	内容
社会福祉士(国家資格)	社会福祉に関する専門知識と技術を持ち、障害等により日常生活を営むことに支障がある方の生活福祉相談を受け、制度や福祉サービスの情報提供、助言、指導、連絡、調整なども行います。
介護福祉士(国家資格)	介護に関する専門知識と技術を持ち、障害等により日常生活を営むことに支障がある方について心身の状況に応じた介護を行い、本人・家族等への助言、指導を行います。
実務者研修修了	幅広い利用者に対する基本的な介護や、医療的ケアを行います。なお、研修修了者は、介護福祉士の受験資格を得ることができます。(あわせて3年以上の実務経験が必要となります。)
介護職員初任者研修修了	基礎的な知識・技術を持ち、介護業務を行います。
介護支援専門員(ケアマネジャー)	要介護者等からの相談に応じ、心身の状態に応じてケアプラン(介護支援計画)を作成し、関係機関と連絡調整を行います。



かながわ福祉人材センターでは、福祉の仕事への理解・関心を広げ、人材を必要としている施設・事業所と福祉の職場で働きたい人の橋渡し役として、無料職業紹介事業をはじめ、社会福祉法にもとづき、さまざまな事業を実施しています。

福祉の仕事 相談

(月曜日～金曜日)
福祉職場の経験者・ボランティアの相談員(キャリア支援専門員)が、そのよう分野・仕事をしたいのなかにお話を伺い、就職活動の仕方等一緒に考えさせていただきます。就職後のフォローアップの相談も受け付けています。



「福祉の仕事ってどんな仕事？」

福祉の仕事セミナー

(毎月第2、4週目の金曜日)
毎月第2、4週目の金曜日の午後2時から、センター内の会議コーナーを利用して、「無資格・未経験での就職」「職業適性」などの具体的なテーマに沿って、相談員がわかりやすく説明します。



福祉の仕事を知る懇談会

(毎月第3週目の土曜日)
毎月第3週目の土曜日の午後1時から現場で活躍する職員にご協力いただき、それぞれの仕事内容や働きやすさなどが紹介されます。講師を個人での懇談会や、個別相談の時間も用意しています。



132 専門相談 (土曜日)

「履歴書や職務経歴書などのように書いてはいいかわからない」「面接でうまく話せない...」「うまくアピールするにはどうしたらいいか」といったご相談に専門の相談員がお応えしています。



福祉のしごとフェア

福祉施設・事業所の人事担当者の方に参加をしていただき、求職者と求職希望者が出会い、面接につなげる機会を提供しています。



福祉・介護の仕事のことなら・・・

かながわ福祉人材センター
社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会
かながわ福祉人材研修センター・福祉人材センター

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター13階
電話 045-312-4816 (福祉人材センター) FAX 045-313-4590
メール jinzei@knsykc.jp
開所 月曜日～土曜日 9時～17時15分(日曜、祝日、年末年始、かながわ県民センター休館日はお休みです)



かながわ福祉人材センター 検索

福祉のお仕事 検索

福祉のお仕事 検索

知ってほしい 私たちの仕事
福祉・介護の仕事のこと

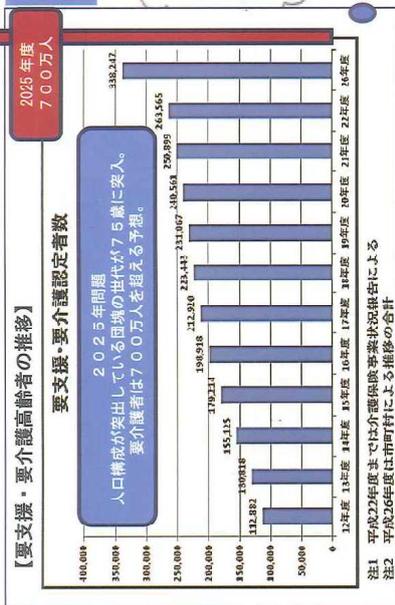


社会福祉法人
神奈川県社会福祉協議会
KANASAMA Welfare manpower Center

福祉・介護の仕事のことなら、
かながわ福祉人材センターへ

福祉・介護の仕事は将来性とやりがいと誇りにあふれた仕事です。

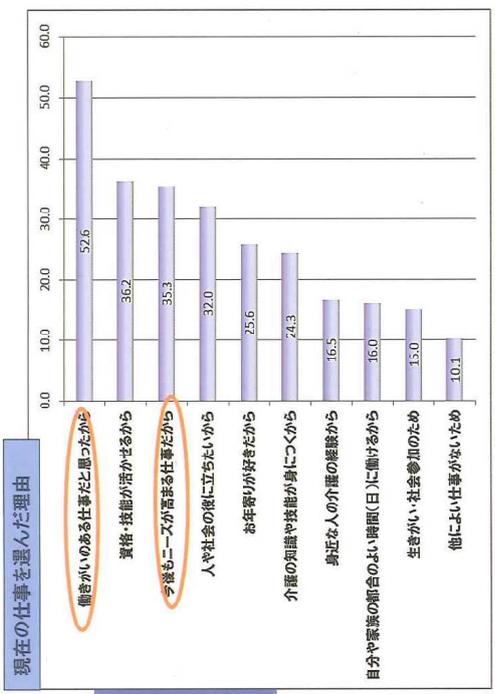
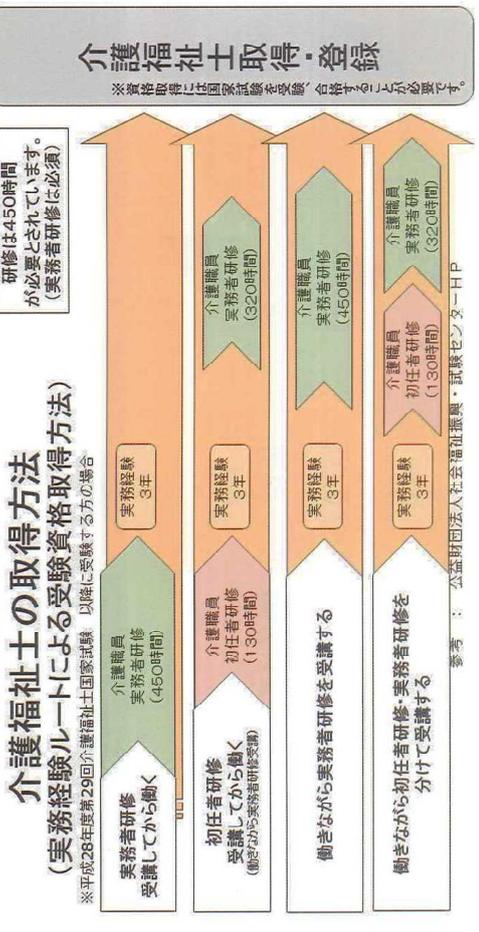
今後、ますます福祉・介護
ニーズが拡大していきます



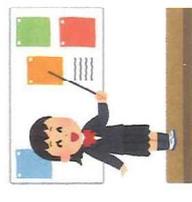
2025年の神奈川は・・・？
介護サービス利用者は約109.2万人、
介護人材はあと2.5万人必要とされ
ています。
あなたの力を
必要としています！



福祉・介護の資格をとるには・・・(介護福祉士を例に)



福祉・介護の仕事は、
働きがいがあり、
今後必要とされる
価値ある仕事です



出展：介護労働安定センター「平成26年度介護労働実態調査結果」から

福祉・介護の仕事は、人を幸せにする仕事。 そして、自分も幸せを感じられる仕事です。

ご利用者のかかわりの中で多くのことを学び、成長することができ、満足できる仕事です。

介護の仕事は本当に人と人が支えあって成り立っている仕事だと実感する事ができます。ご利用者の言葉に救われ、また頑張ろうと思えることでもあります。他の職種では得られない経験が、介護にはあると思います。

少しいでも自分の力で人が幸せになってくれたことへの喜びや、難しい問題に対して解決した時の達成感があります。また、介護職の専門家としての「誇り」もやりのひとことつです。

認知症で入浴することが理解できず泣き出しそうになっている祖母がスタッフの一声で表情を和らげた。すごいなあ〜！と感じた中学の時の思い出がこの仕事に進んだきっかけです。

超高齢社会を迎える中で、だれもが安心して暮らせる社会であるためには必要不可欠な、社会的責任のある仕事です。

この仕事のよさは「チームプレー」にあります。利用者さんのためにチームで支援を考え、実践する中で、成果が実感できた時の喜びはとて大きいものです。

出前授業（進路選択学生等支援事業）

目的

- 将来の福祉・介護人材を養成する介護福祉士・社会福祉士等養成施設においては、深刻な定員割れの状態にあり、このままでは、サービス提供を担う人材の確保やサービスの水準の維持に支障を生ずるおそれがある。
- このため、養成施設に、専門員を設置し、次のような取組を通じ、若い世代や地域の人材確保を推進する。

(対象)

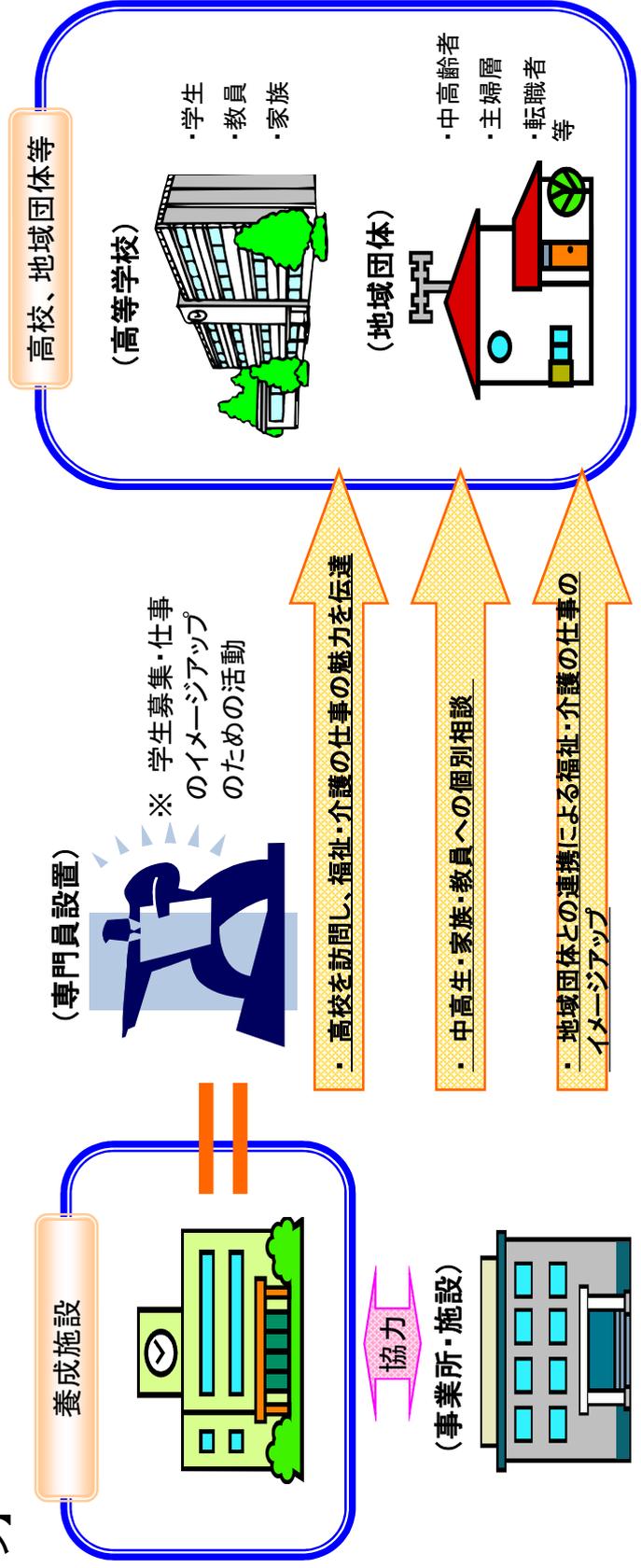
- ・ 中高生、家族、教員
- ・ 中高齢者、主婦層、転職者等
- ・ 地域団体・機関等

(活動内容)

- ・ 福祉・介護の仕事の魅力や実情を紹介
- ・ 就学・研修受講に向けて、個別に相談・助言・指導等を行う
- ・ 理解促進、意識啓発のための地域イベント、説明会等を開催

※ 定員充足率60%未満の養成施設(介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士)を対象。

【イメージ】



平成27年度 小学生親子

福祉の
しごと

バス教室

みんなで一緒におやつを作ろう

参加費無料(昼食付)

期日・会場

8月

4日(火)

9:30~16:00

高岡会場

特別養護老人ホーム **鳳鳴苑**

8月

5日(水)

9:30~16:00

上市会場

特別養護老人ホーム **常楽園**

上市老人保健施設
つるぎの庭

対象

県内の小学5、6年生と
その保護者の方
(父母・祖父母など)

定員

1会場あたり
15組30名

「福祉」ってナニ?

それは、だれもがその人らしく幸せに生きること
楽しい一日でありたい・・・
自分らしい生活を送りたい・・・
年をとっても心豊かに過ごしたい・・・
困ったことをだれかに相談したい・・・
そんな願いを支えることが福祉の役割です。
福祉のしごとは、この人たちによりそうことで
笑顔が生まれ、地域社会に役立つ大切な仕事です。

主催

社会福祉法人 富山県社会福祉協議会
富山県健康・福祉人材センター

後援

富山県、富山県教育委員会、富山県社会福祉法人経営者協議会、
富山県老人福祉施設協議会、富山県介護福祉士会

福祉の
しせつって
どんなところ?

福祉の
仕事って
何するの?

年をとったら
どんな助けが
必要になるの?

夏休みの
宿題のテーマは
何にしよう?



キリトリ線

料金受取人払郵便

郵便はがき

9 3 9 8 7 9 0

富山南局
承認
7111

差出有効期間
平成27年7月
31日まで
(切手不要)

(受取人)
富山市安住町5番21号
サンシップとやま
社会福祉法人富山県社会福祉協議会
富山県健康・福祉人材センター 行

キリトリ線

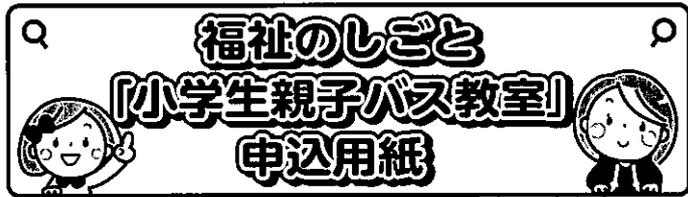


☆平成27年度 日程表☆

※交通事情などにより変更する場合があります。

会期	場日	高岡会場 8月4日(火)	上市会場 8月5日(水)
集出	合発	9:00 JR高岡駅瑞龍寺口 (高岡市下関町6-1) 9:15 貸切バスにて移動	8:00 JR富山駅北口または 魚津駅(あいの風とやま鉄道)に集合 8:15 貸切バスにて移動 8:45 上市町社会福祉協議会にて合流 9:20 貸切バスにて移動
施設到着		9:30 特別養護老人ホーム鳳鳴苑 (高岡市蔵野町3 電話 0766-31-4567)	9:30 上市老人保健施設つるぎの庭 (上市町森尻704 電話 076-473-0070) 9:30 特別養護老人ホーム常楽園 (上市町館209 電話 076-472-3993)
施設での活動		<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション(施設内見学、福祉用具の操作など)、仕事の体験 ・施設にて昼食(当方で用意) ・利用者との交流(おやつ作り等)、働く人のお話、感想、アンケート記入など 	
施設出発	到着	16:00 鳳鳴苑 出発 16:15 高岡駅瑞龍寺口にて解散	16:00 つるぎの庭 出発 16:00 常楽園 出発 16:10 上市町社会福祉協議会にて合流 16:30 貸切バスにて移動 17:00 富山駅北口、魚津駅にて解散

キリトリ線



※ご記入いただいた個人情報は、富山県健康・福祉人材センターの事業運営以外には使用いたしません。
※希望される施設に○をつけてください。

期日	8月4日(火)	8月5日(水)	8月5日(水)
施設	鳳鳴苑	つるぎの庭	常楽園

学校名	小学校	学年	年
小学生	ふりがな 氏名		男・女
保護者	ふりがな 氏名		男・女
住所	〒		
電話	ご自宅 () - - 保護者の携帯 (当日緊急連絡用) - -		

キリトリ線

☆持ち物など☆

- ◆参加決定通知書 (決定後に送付します。これがないと参加できません)
- ◆しおり (後日送付します)
- ◆内ばき、筆記用具、水とう、タオル、エプロンなど

服装はジャージ、体操服などの動きやすいものを着てきてください

☆申込方法☆

- ①左の申込用紙に必要事項をご記入ください。
 - ②ミシン目にそって切りはなします。
 - ③**7月16日(木)**までに郵便ポストに投函ください。(切手はいりません)
- ※申込み多数の場合は、抽選となります。
(参加決定通知書を別途郵便にてお送りします。)

☆お申込み・お問合せ先☆

社会福祉法人 富山県社会福祉協議会
富山県健康・福祉人材センター
 (〒930-0094 富山市安住町5-21 サンシップとやま)
電話 076-432-6156

福祉の仕事セミナー開催要領

～福祉の仕事に関心のある高校生のみなさんへ～

1. 目的 福祉の仕事を目指している、または関心のある高校生を対象に、福祉についての理解を深めるとともに、福祉施設等での職場体験を通じて「福祉の仕事」に対する魅力を体感し、今後の進路の選択肢の1つとして考えてもらい、福祉現場への就労促進と人材の定着化を図ることを目的として開催します。
2. 主催 山梨県社会福祉協議会 福祉人材センター
3. 後援 山梨県教育委員会
4. 日程

1日目:平成28年2月1日(月)	山梨県立図書館
2日目:平成28年2月2日(火)	} 県内社会福祉施設での職場体験 (高齢者、障害、児童)
～	
平成28年2月5日(金)	

2日目は上記期間中において1日間の職場体験実習(以下、「職場実習」という)を行います。実習日は主催者と受入施設で調整し、後日ご案内します。なお、施設等との調整により上記の期間外になる場合もあります。
5. 対象 高校生(学年は問いません)、担当教諭
6. 定員 100名
7. 申込方法
 - (1)別紙「参加申込書」にご記入の上、12月9日(水)までにFAXまたは郵送等により学校単位でお申し込みください。なお、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 - (2)1日目の実技講習・2日目の職場実習については、高齢者・障害・児童の中から希望する分野の優先順位をご記入ください。なお、受入定員の都合上、希望に沿えない場合もございますのであらかじめご了承ください。
 - (3)先生方の職場実習も可能です。
8. 参加費 無料
1日目の講義・実技講習、2日目の職場実習においては、主催者にてボランティア行事用保険に加入します。ただし、県立図書館及び実習施設までの交通費・昼食代等はお負担ください。
9. その他
 - (1)職場実習には、健康診断書が必要です。
 - (2)2日間とも昼食は各自ご用意ください。
 - (3)服装は動きやすく汚れても良い服装(スカート不可)、靴は運動靴(ゴム底)で参加いただくとともに、着替え、タオル等をご用意ください。
 - (4)実習先施設については主催者で調整させて頂き、別途ご案内します。できるだけ学校または自宅に近い施設を調整しますが実習先施設の都合により遠方になる場合もあります。
10. 個人情報の取り扱いについて

お申し込み時にいただく個人情報は、「山梨県社会福祉協議会 個人情報保護規程」により、以下の目的にのみ使用します。

 - (1)本セミナーの運営管理(記録)
 - (2)実習施設との実習生受入依頼、実習報告(学校名、氏名、学年、健康診断結果のみ)

11.日程

時間	内 容	会 場
(第1日目) 2月1日(月)		
10:00	受付	山梨県立図書館 2階 多目的ホール 甲府市北口2丁目 8番1号
10:20	開会・オリエンテーション	
10:30	講義：「福祉の仕事」について 山梨県福祉人材センター	
10:40	講義 「福祉について学ぼう」 講師：山田あかね 氏 ・福祉って？福祉の仕事ってどんなこと？高齢者・障害者・ 児童・・・と様々。福祉の魅力について幅広く情報を発信し、 福祉の仕事への理解を深めます。	
12:10	説明：職場実習について	
12:15	昼食	
13:15	実技講習(~15:15) ○ 高齢者を知ろう...「介護講座」 講師：山梨県立介護実習普及センター職員 市川恵美子 ・高齢者疑似体験を行い、高齢者の身体的特徴や簡単な介護 知識について学習します。 ○ 障害者を知ろう...「レクリエーション講座」 講師：山梨県障害者福祉協会職員 北野茂樹 氏・斉藤玉木 氏 ・障害には一言では表せない様々な個性があります。聴覚・視 覚・身体が不自由な方々の気持ちに寄り添えるような疑似体 験やレクリエーションを通じてコミュニケーションを図ることを体 験し、障害者の知識について学習します。 ○ 児童を知ろう...「あそび・学び講座」 講師：帝京学園短期大学 井上聖子 氏 ・児童との接し方や同じ目線で考えることを経験するとともに、 工作実習などを通じその特性について学習します。	
15:30	閉会(各会場ごと終了・解散)	2階 多目的ホール 1階 イベントホール 東面 1階 イベントホール 西面
(第2日目) 2月2日(火)、3日(水)、4日(木)、5日(金) 上記のうちいずれか1日		県内各社会福祉施設
8:30	オリエンテーション 職場実習 実習先施設・日程は後日指定します。 施設日程に沿ってそれぞれ実習 1. 高齢者福祉施設 2. 障害者福祉施設 3. 児童福祉施設(保育所/障害児) なお、施設等との調整により上記の日程以外になる場合もありま す。	
16:00	終了	

12. 問い合わせ・申し込み先

山梨県社会福祉協議会 福祉人材研修課 (担当:小林)

〒400-0005 山梨県甲府市北新1-2-12 山梨県福祉プラザ4階

TEL 055-254-8654 FAX 055-254-8614

メール kobayashi@y-fukushi.or.jp

1. 目的 高校生が卒業後の進路を考える際に、福祉・介護サービス分野も選択肢のひとつとしてもらうため、進路指導の担当教諭等に、進学や就職等の進路指導に必要な福祉の仕事や資格取得方法、また、福祉人材養成校等に関する情報提供を行うとともに、福祉人材養成校、福祉人材センター等との意見交換の機会を設け、福祉人材の確保に資することを目的とします。
2. 主催 社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会
3. 後援 山梨県教育委員会
4. 期日・会場 平成27年12月9日(水)午後1時30分～(1時受付開始)
山梨県福祉プラザ4階 第一会議室
(〒400-0005 甲府市北新1-2-12)
5. 対象 山梨県内の高等学校教諭
6. 定員 30名
7. 実施内容 (1)「県内高校生の福祉現場への就労について」
講師：伊藤健次氏(山梨県立大学)
(2)「福祉の仕事」の現況について
説明：山梨県社会福祉協議会 福祉人材センター
(3)県内の介護福祉士等の養成校の学校説明と卒業後の就職状況について
・学校の概要/取得資格/卒業後の就職先 など
8. 申込方法 別紙様式にて、平成27年11月27日(金)までに本会あて、郵送又はFAXでお申し込みください。
9. 個人情報の取り扱いについて
お申し込み時にいただきました個人情報は、「山梨県社会福祉協議会 個人情報保護規程」に基づき、本セミナーの実施に必要な場合のみ使用いたします。

10. 日程

12月9日(水)		会場
13:30	開会・オリエンテーション	山梨県福祉プラザ4階 第一会議室
13:40	1. 「県内高校生の福祉現場への就労について」 講師：伊藤健次氏	
~		
14:40	2. 「福祉の仕事」の現況について 説明：山梨県福祉人材センター	
14:50		
~		
15:10	3. 県内福祉人材養成校職員による学校説明 (質疑応答、意見・情報交換)	
15:10	閉会	
~		
16:20		

11. 問い合わせ先・申し込み先

山梨県社会福祉協議会 福祉人材研修課(担当：小林)
〒400-0005 山梨県甲府市北新1-2-12 山梨県福祉プラザ4階
TEL 055-254-8654 FAX 055-254-8614
メール kobayashi@y-fukushi.or.jp

中学・高校生のための福祉の訪問講座 福祉を学ぼう のご案内

経験豊かな現場のプロを講師として派遣し、福祉に関する様々な疑問にお答えします。
生徒の皆さんに福祉の職場や仕事内容を知ってもらえる、進路選択の役に立つ講座です。

福祉の仕事に
就くには？

福祉の仕事に
必要な資格って？

勤務形態や勤務時間は
どうなっているの？

資格を取得する
方法は？

福祉の仕事には
どんな種類があるの？

福祉サービスって
なんだろう？

現場のプロが、さまざまな疑問・相談にお答えします！

通常授業の他、**課外授業・クラブ活動でも利用出来ますので
お気軽にご相談ください。**

無料

申し込み方法

「社会福祉施設職員」を希望される場合は、裏面の申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてお申し込みください。
(講師との日程の調整がありますので、開催希望日の6週間前までにお申し込みください。)

申し込み・お問い合わせ先

社会福祉法人 長野県社会福祉協議会 長野県委託福祉人材研修センター

〒380-0928長野市若里7-1-7長野県社会福祉総合センター4階 TEL.026-226-7330/FAX.026-227-0137

ホームページ <http://www.nsyakyo.or.jp> E-mail jinzai@nsyakyo.or.jp

社会福祉施設職員派遣による福祉の職場PR事業

(主催)社会福祉法人長野県社会福祉協議会 (協力)長野県社会福祉施設経営者協議会



お申し込みは、こちらの「訪問講座申込書」に必要事項をご記入の上、FAX、または下記の郵送先まで封書にてお送りください。

Fax 026-227-0137

中学・高校生のための福祉の訪問講座

訪問講座
申込書

福祉を学ぼう

申込年月日

年 月 日

■お申し込み者情報

学校名	〔ふりがな〕		
住所	〒 - -		
E-mail			
電話番号	- -	FAX番号	- -
担当者氏名	〔ふりがな〕	ご連絡先電話番号	- -

※個人情報の目的について…ご記入いただきました個人情報は、当訪問講座「福祉を学ぼう」のみに限定して利用いたします。

■訪問講座について

開催希望日時	第一希望	H 年 月 日 ()	午前 時 分 ~ 午後 時 分
	第二希望	H 年 月 日 ()	午前 時 分 ~ 午後 時 分
	第三希望	H 年 月 日 ()	午前 時 分 ~ 午後 時 分
講座の利用対象	対象生徒	年生 人(人数をご記入ください。)	
	<p>当訪問講座の位置付けとして該当するものを以下から選んで、チェック(☑)をしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 通常授業として利用する。</p> <p><input type="checkbox"/> 課外授業として利用する。</p> <p><input type="checkbox"/> クラブ活動として利用する。</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p>希望する講話の内容についてご記入ください。</p>		

※日程の調整がつき次第、追ってこちらからご連絡さしあげます。

郵送先

〒380-0928 長野市若里7-1-7 長野県社会福祉総合センター4階
社会福祉法人 長野県社会福祉協議会 長野県委託 福祉人材研修センター 宛

お問い合わせ TEL.026-226-7330 (受付時間 平日8:30~17:00)

京都府 大学連携新卒者確保事業

全学部対象

拡がる可能性を学生に。

京都府：参考資料

～ご要望に合わせた福祉のキャリア教育プログラムをご提案します～

福祉業界の魅力、 伝えます。

■ 京都府 大学連携新卒者確保事業

京都府大学連携新卒者確保事業とは、大学・短期大学、専門学校等と福祉業界との連携・協働によって学生が福祉業界へ就職し、定着することを目的としている事業です。

この事業では、**6つのプログラム**をご提供しています。

<各校のニーズやご要望に合わせて企画・運営を行うオーダーメイド型>

6つのプログラムメニューから選択

学内業界
ガイダンス

福祉職場
インターン
シップ

学内合同
就職説明会

学内
出前講座

福祉就活
サポート
プログラム

北部福祉
フィールド
ワーク

参加した
学生



みんなの声

VOICE

- 福祉全般のこと、就活するにあたってのアドバイスなど、役立つお話を聞くことが出来た。(学内業界ガイダンス)
- 福祉職は自分には向いていないかなと思っていたが、今日のガイダンスを聞き、福祉業界への就職に自信が持てた。(学内業界ガイダンス)
- 職員の方と交流を持つことができ、たくさんの情報を得ることができた。(学内合同就職説明会)
- 事業所や仕事内容についてのイメージが持てた。(学内合同就職説明会)
- インターンシップの実際の体験はもちろん、そのための学習・振り返りにより、自分と向き合えるきっかけであったり、視野の広がりなど自分にとってプラスになる様なプログラムばかりで大変有り難く感じた。(福祉職場インターンシップ)
- セミナーやインターンシップで就活の基礎や福祉介護職の知識を身につけることで、安心して施設の選考に進める事ができました。(福祉就活サポートプログラム)
- 北部地域は行政と施設が密に連携しており、様々な視点から福祉を学べた。後輩にもぜひお勧めしたい。(北部福祉フィールドワーク)

プログラム概要

事業の企画・運営は京都府福祉人材サポートセンターが強かにバックアップします。

学内業界 ガイダンス

随時

福祉の魅力を伝えます！



現場職員による講演や座談会、福祉の就活の説明等、福祉業界の理解や魅力を分かりやすく伝えます。

福祉業界 インターン シップ

夏休み

全学部対象！ 体験先を学生が選べる！



全学部・全回生を対象に、夏休みに気軽に福祉職場体験をしていただけます。事前・事後学習も充実しているので、福祉系学部以外の学生でも安心です。

説明会⇒申込⇒事前学習会⇒
インターンシップ⇒事後学習会

学内合同 就職説明会

随時

福祉の優良事業所を 紹介します！



学内で実施される合同就職説明会の場へ、福祉の事業所に出展いただきませんか？ 京都府が推薦する「きょうと福祉人材育成認証事業所」を紹介します。

※大学4回生、短大2回生対象

学内 出前講座

随時

現場のリアルを授業に！



教員等にご協力いただくことにより、ゼミや授業等時間を活用し、福祉業界の職員による講演や現場の声を伝える座談会等の出張講座を実施します。

福祉就活 サポート プログラム

8月～3月

福祉への就職を全面的に サポート！資格も取得できます



業界理解から面接対策まで様々な研修で学生をサポートし、福祉事業所の内定獲得を目指します。プログラムでの内定者は初任者研修を無料で受講できます。

※大学4回生、短大2回生対象

北部福祉 フィールド ワーク

随時

京都府北部で現場を体感！



京都府北部地域で福祉に関する実習やフィールドワークをやってみませんか？ 京都府が北部の福祉施設と大学とのマッチングやプログラムづくりをサポートします。

実施した 大学



みんなの声

VOICE

- 福祉現場の職員の方に福祉の現場の説明をいただいたことで学生にとってもイメージがしやすく、福祉業界への興味喚起に繋がった。(学内業界ガイダンス)
- OB・OG を招聘し、福祉職場の現状だけでなく、より具体的な就職活動について話してもらったことが、学生にとって身近に感じられ今後の就職活動に大いに役立ったと感じた。(学内業界ガイダンス)
- 学内での合同就職説明会で福祉業界の方々との接点を設けたことで、業界に対するイメージや不安の払拭に繋がった。(学内合同就職説明会)
- インターンシップは、福祉業界に興味があるものの何から初めて良いかわからない学生にとって、現場への入り口としてとても有意義なものだった。(福祉職場インターンシップ)
- 福祉業界への就職までのプログラムが充実していて、安心して学生に案内できるプログラムであった。(福祉就活サポートプログラム)
- 少子高齢化が進んだ北部地域では、全国でも先進的な取組事例が数多くあり、学生にとって良い実践機会になるとともに、将来の職業選択にも繋がると感じた。(北部福祉フィールドワーク)

年間スケジュール



本事業は、京都府及び京都府福祉人材・研修センターが協働して企画・実施します

実施主体

京都府

お問合せ
お申込

information



京都府福祉人材サポートセンター事務局

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町43 メルクリオ京都202

TEL・075-693-8703 FAX・075-693-8704

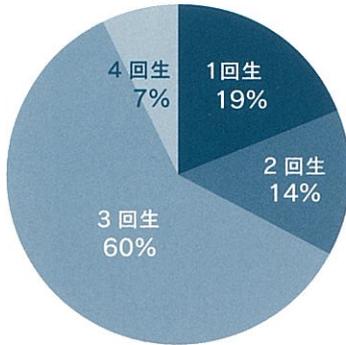
平成25年度 大学連携新卒者確保事業 実施実績一覧

大谷大学／京都学園大学／京都経済短期大学／京都光華女子大学／
 京都嵯峨芸術大学／京都産業大学／京都女子大学／京都精華大学／
 京都橘大学／京都ノートルダム女子大学／京都府立大学／
 京都文教大学／種智院大学／同志社大学／花園大学／佛教大学／
 立命館大学／龍谷大学／大阪学院大学／甲南大学／
 四条畷学園短期大学／帝塚山大学／天理大学／京都医健専門学校／
 京都YMCA国際福祉専門学校

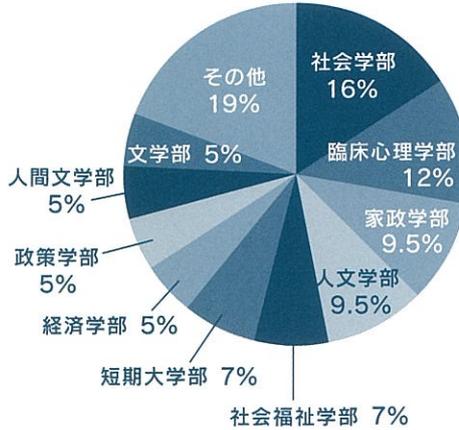
これまでの **実績**

大学・学部・学年を問わず
 キャリア教育プログラムを実施した大学と
 学生たちの平成25年度実績です

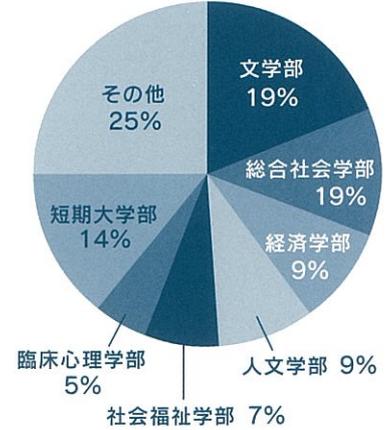
学年別 インターンシップ参加者



学部別 インターンシップ参加者

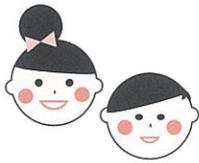


学部別 福祉就活サポートプログラム参加者



学部別 福祉就活サポートプログラム参加者
 その他 25% 内訳

教育学部／国際言語学部／
 キャリア形成学部／家政学部／
 人間科学部／人間環境学部／
 人間人文学部／文化学部／
 法学部／歴史学部／バイオ環境学部



さまざまな学部の
 学生たちが
 参加しています！

message
 メッセージ

現在、福祉の職場で活躍する職員からのメッセージ

～キャリア教育プログラムを通して、こんな声を学生に届けます～



就職先をどこにしようかと大変迷って困っていた時に、**キャリアセンターから福祉就活サポートプログラムを紹介されました。**もともと福祉の仕事に興味を持っていたので、**色々学べて、さらにインターンシップにも参加できたので、プログラムにとっても感謝しています。**



就職後もいろいろな研修を受け、資格を取ることのできるので、大学で福祉の勉強をしていない人も安心して働けます。

まずは福祉業界ガイダンスに参加して、**就職の選択肢を広げて欲しい**です。福祉の現場では、様々な方が活躍しており、学生時代に福祉の勉強をしていない人だからこそできることも沢山あります。迷わず福祉業界に飛び込んで欲しいと思います。



Attention!
注目!!

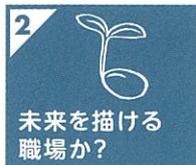
きょうと福祉人材育成認証制度

～京都で安心して長く働ける職場を紹介しています～

概要

京都府では、全国に先駆けて「きょうと福祉人材育成認証制度」を創設しました。研修等で福祉事業所を支援すると同時に、京都府の定める4分野17項目の認証基準を全てクリアした「人材の育成・定着に取り組む」福祉の事業所を認証し、紹介しています。福祉業界が若者にとって安心して就職できる場所となるよう、福祉業界と行政が連携して取り組んでいます。

認証のための審査項目 4分野17項目で審査しています



- 〈新規採用者が安心できる育成体制〉 ① 新規採用者育成計画の策定 ② 新規採用者研修の実施
③ OJT 指導者に対する研修等の実施
- 〈若者が未来を託せるキャリアパスと人材育成〉 ④ キャリアパス制度の導入 ⑤ 人材育成計画の策定
⑥ 資質向上研修の実施 ⑦ 資格取得に対する支援 ⑧ 人材育成を目的とした面談の実施
⑨ 人材育成を目的とした評価の実施 ⑩ 給与体系又は給与表の導入
- 〈働きがいと働きやすさが両立する職場づくり〉 ⑪ 休暇制度・労働時間縮減のための取組の実施
⑫ 出産後復帰に関する取組の実施 ⑬ 育児、介護を両立できる取組の実施 ⑭ 健康管理に関する取組の実施
- 〈社会貢献〉 ⑮ きょうと介護・福祉サービス第三者評価の受診 ⑯ 地域や学校との交流 ⑰ 関係法令の遵守



- 自分の判断だけでなく、京都府が認証したという施設であれば安心!
- 働きながら自分が成長していける職場や働きやすい環境の施設を見つけられる。
- 事業所のことを自分で調べるには限界があるので、情報がまとまっていて役立つ。
- それぞれがどのような人材育成をしているのか比較できてありがたい。
- 就職先を探す・選ぶためのひとつの指標にできる。

今後もそくそくと認証事業所が誕生します! 最新状況は Webで!

京都福祉情報サイト **kyoto2g4.net** 検索

実施主体 京都府

お問合せ・お申込 京都府福祉人材サポートセンター事務局

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 43 メルクリオ京都 202
TEL.075-693-8703 FAX.075-693-8704



平成27年度

福祉就職 ガイダンス

参加費無料
申し込み不要

当日は軽装(クールビズ)にて
ご参加ください

福祉の仕事を探せる! 相談できる!

職場の
魅力紹介

職場見学

福祉の
就労相談

資格の
取得等の
相談

8月9日 日 午後1時から午後4時

会場

徳島グランヴィリオホテル 1階
〒770-0941 徳島市万代町3丁目5-1 TEL.088-624-1111

参加対象

福祉の職場に関心がある
高校生・大学生・一般の方

お問い合わせ

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会
徳島県福祉人材センター アイネット

〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 県立総合福祉センター3F
TEL.088-625-2040 (担当 阿部・小林) FAX.088-656-1173



徳島県福祉人材センター
アイネット

徳島県福祉人材センター アイネットでは、
様々なかたちで“福祉のプロの第一歩”を支えています。

<http://www.e-fukushi.jp/ainet/>

- 無料職業紹介(求職登録いただいた場合)
 - ハローワークでの移動相談会
 - 職場体験(未経験者・有資格者どちらもOK)
 - 就職フェア・ガイダンス 等
- 詳しくはお問い合わせください。

福祉スタンプラリー開催!

福祉スタンプラリーを開催!
お気に入りのブースを回り、
スタンプを5個以上集めて
素敵なプレゼントをゲットしよう!



主催 徳島県／徳島県社会福祉協議会 福祉人材センター アイネット

共催 徳島県市町村社会福祉協議会職員連絡会／徳島県身体障害者療護施設協議会／徳島県私立保育園連盟／徳島県児童養護施設協議会／徳島県社会福祉法人経営者協議会／
徳島県老人福祉施設協議会／徳島県知的障害者福祉協会／徳島県老人保健施設協議会／NPO法人とくしま障害者授産支援協議会／徳島県ナースセンター／徳島労働局／各公共職業安定所／
鳴門教育大学／四国大学／四国大学短期大学部／徳島文理大学／徳島文理大学短期大学部／専門学校穴吹福祉医療カレッジ／徳島健祥会福祉専門学校 (順不同)

後援 四国放送(株)／(株)エフエム徳島／(一社)徳島新聞社／(株)朝日新聞徳島総局／(株)共同通信社徳島支局／(株)産経新聞徳島支局／(株)日本経済新聞社徳島支局／(株)毎日新聞徳島支局／
(株)読売新聞徳島支局 (順不同)

目の前にある未来が学べます。



平成27年度 介護ロボット 体験学習

徳島県内の
小・中・高校生対象

参加校
募集中

「介護ロボット体験」を通じて、
子どもたちに福祉や介護の仕事の
大切さや魅力を
伝えるための体験学習です。
各校にて実施できますので、
ぜひ御活用ください。



体験予定介護ロボット

会話のできる
コミュニケーション
ロボット

サイボーグ型
作業支援ロボット

*写真のロボットは
イメージです

対象

徳島県内の小学校、中学校、高等学校の児童生徒・教職員およびPTA等のみなさま

実施期間

平成27年7月21日～平成28年3月31日

実施内容

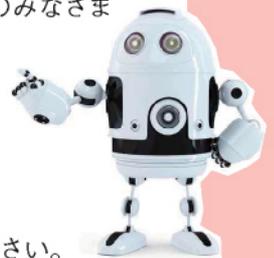
徳島県福祉人材センターの職員が学校にお伺いし、
介護ロボットの基礎知識の説明、介護ロボットとのふれあいを行います。

実施方法

- 裏面の申込書に御記入の上、徳島県福祉人材センターへお申し込みください。
- 申込書受付後、日程等の調整等を調整の後、体験学習を実施していただきます。

備考

会場の設営等に係る経費等は申込み者にて御負担ください。
講師の派遣および説明に係る経費は徳島県福祉人材センターが負担いたします。



くわしい内容に
ついては
お問い合わせください



社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会

徳島県福祉人材センター アイネット

〒770-0943 徳島市中昭和町1-2 県立総合福祉センター3F

TEL.088-625-2040 FAX.088-656-1173

月曜～金曜 9:00～12:00、13:00～17:00 (土・日・祝日は休み)

<http://www.e-fukushi.jp/ainet/>

平成 27 年度巡回型介護教室

県老人福祉施設協議会会員及び介護福祉士養成校、介護機器事業者等が、各地域の中学校や高校を巡回し、中高生向けに福祉用具等を活用した介護教室を開催することで、仕事としての福祉・介護の中身を具体的に知ってもらうとともに、介護の魅力の発信を図り、人材確保等につなげる。

〔東予地区〕

11月 9日（月） 今治市立南中学校

〔中予地区〕

11月11日（水） 伊予市立双海中学校

11月12日（木） 松山市立南第二中学校

12月 4日（金） 松山市立津田中学校

〔南予地区〕

10月29日（木） 愛媛県立川之石高等学校

内 容

- ・ 介護に関する講演
- ・ 介護機器及び福祉車両の体験
- ・ 高齢者疑似体験セットによる高齢者体験
- ・ 高齢者用栄養補助食品等の試食体験
- ・ マッスルスーツによるデモンストレーション（中予：双海・南第二中のみ）
- ・ 福祉抽選会（南予地区のみ） 等

あなたの世界を 広げる最初の一歩

参加無料!

[東予]



事業所の
屋食も体験♪

事業所見学・体験バスツアー

～知ってほしい、福祉・介護の仕事～

福祉・介護の仕事は、その必要性から、今もっとも注目されている分野のひとつです。
福祉の職場ってどんなところ? 介護の仕事は大変? など、
福祉・介護の仕事に興味はあるけどよくわからないというあなた!
いろいろな事業所を見て、知って、体験することで、もっと興味がわくこと間違いなし!
福祉の職場はあなたを待っています。ぜひ、お気軽にご参加ください!!

◆参加対象

中学生、高校生(学年は問いません)、保護者、教職員等
大学生、専門学校生も参加できます。

◆期日及び見学・体験施設

平成**27**年**9**月**26**日(土)

- ①特別養護老人ホーム樋谷荘(四国中央市)
 - ②小規模特別養護老人ホームなの花(新居浜市)
 - ③障害者支援施設今治療護園(今治市)
- ※日程の詳細は裏面をご覧ください。

定員
30名

申し込み方法

裏面の申込用紙に必要事項を
ご記入の上、郵送・持参・
FAX・メールのいずれかで
お申し込みください。
申込締切 9/15

◆主催・お問合せ・お申込み先

愛媛県福祉人材センター(社会福祉法人愛媛県社会福祉協議会福祉人材無料職業紹介所)

愛媛県社会福祉協議会・地域福祉部福祉人材課

〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号 県総合社会福祉会館2階

TEL 089-921-5344 / FAX 089-921-3398

Eメール jinzai@ehime-shakyo.or.jp / URL <http://www.11294.net>

事業所見学・体験バスツアー

～知ってほしい、福祉・介護の仕事～

◆スケジュール◆

8:30	JR今治駅出発
9:30	JR西条駅出発
10:00	JR新居浜駅出発
10:40	JR伊予三島駅出発
11:00	事業所①「樋谷荘」見学・体験（四国中央市）
12:00	出発
12:40	事業所②「なの花」見学・体験・昼食（新居浜市）
14:00	出発
15:00	事業所③「今治療護園」見学・体験（今治市）
16:00	出発
16:20	JR今治駅到着
17:20	JR西条駅到着
17:50	JR新居浜駅到着
18:30	JR伊予三島駅到着

[連絡事項]

- ①保険に加入します（参加者の費用負担はありません）。
- ②バスの乗車場所等について、参加者に改めてご連絡します。
- ③動きやすい服装、上履き持参でご参加ください。

事業所見学・体験バスツアー参加申込書【東予】

ふりがな		性別	生年月日（年齢）		
氏名		男・女	昭・平	年	月 日
			（ 歳）		
学校名					
住所	〒				
連絡先	TEL	Eメール			
バス乗降場所 (○印記入)	①JR今治駅 ②JR西条駅 ③JR新居浜駅 ④JR伊予三島駅				
【備考】※連絡事項等があればご記入ください。					

※申込書に記入いただいた個人情報は、愛媛県福祉人材センター及び本事業の運営目的にのみ利用することとします。

どんな仕事があるの？



○介護の仕事

身体や精神の障がい、病気などにより、日常の生活を行うのに支障がある人の介護を行います。介護福祉士・ホームヘルパー・生活支援員など。



○相談援助の仕事

サービス利用者の生活全般の相談に応じて助言・援助、精神的な支援を行います。社会福祉士・精神保健福祉士・ケアマネジャーなど。



○保育の仕事

子どもたちの保育・ケアを行いますが、基本的な生活習慣を身に付けさせたり、集団活動や社会性を育成することを支援します。保育士など。



※児童分野(保育園等)の講師を希望される場合は必ず事前にご相談ください。

福祉の仕事 出前講座

地元の福祉施設で働く若手職員を講師として派遣します。キャリア教育や職場体験、ワークキャンプ等の事前学習、福祉分野への進学・就職といった進路選択の情報を得る場等にご利用いただけます。

- 主催** 熊本県社会福祉協議会・熊本県
- 対象** 熊本県内の中学生および保護者等
- 開催形態** クラス単位、学年単位、希望者を集めて、など
- 費用** 無料
- お申し込み方法** 所定の申込書にご記入の上、FAXにてご送信ください。



介護の仕事のやりがいを伝えながら、人を支えられる人になりたい

特別介護老人ホーム 矢部大矢荘
介護福祉士 石田 奨二さん



相父のすすめて介護の仕事を始めました。介護の楽しさをよく知らないまま動き始めたので、仕事の大変さに直面したとき、正直「やめたい」と思う事もありました。その時は介護福祉士の資格取得を目指していた時期だったので、「合格してから考えよう」と思っていました。周りの人たちに支えられ合格できたことで、感謝の気持ちでいっぱいになり、仕事を続けることができました。

ずっと、つらいことは今でもありますが、一番きつい思いをしているのは介護されるお年寄りであり、そのつらさをカバーできるのが介護福祉士の仕事だと思っています。毎日の介護を通して、お年寄りの方々が介護する私達にお礼を言ってくれて、自分自身が喜びを感じ、お年寄りの方々が介護する私達であることに誇りを感じています。

私は、介護を体験したことがない人たちに、介護の仕事が好きや誇りを持っている、やりがいのある仕事であることを伝えながら、今後は自分が色々な人たちに支えられる人になりたいと思っています。

お年寄りの(特に昔の)話は笑顔で聞いてあげて下さい

特別介護老人ホーム 南苑苑 介護福祉士 山崎 汐美さん



福祉の仕事に興味をもったのは、小学校6年生のときに行った高齢者の施設での体験学習でした。その後、「獣医になりたい」と思った時期もありましたが、中学校の時の南苑苑での職場体験で「楽しそうなお仕事だな」と感じ、福祉科のある県外の高校に進学しました。

みなさんは認知症を知っていますか？認知症になると家族のことや食事のことも忘れてしまったり、感情は私たちと同じようになり、言葉が出なくなったり、時には大声で感情を表現しようと思われ、何をしても聞いてもらえない状態になってしまいます。目標を達成できなかったり、利用者の今に寄り添って、その時その時の笑顔で大切に接していければと思います。

目標がこれから福祉施設へ体験学習等で行く機会がありましたら、まずは笑顔で利用者の方と同じ目線になって話をして下さい。認知症によりすぐに忘れてしまうかもしれませんが、利用者の方の今に寄り添って、その時その時の笑顔で大切に接していければと思います。

急なお別れがきても後悔しないよう その時その時を大切に

玉東町社会福祉協議会 居宅介護事業所ふれあいの丘
介護支援専門員 山野 恵梨香さん



介護の仕事をしていると、周りの人から「大変な仕事でしょう」と言われることがあります。お年寄りを車椅子に乗せたり、オムツを交換したり、身体を洗ったり、お風呂などのイメージがあるからだろうと思いますが、どんな大変な仕事でも、人の役にたつことが感じられたとき、この仕事を続けられる、これからは頑張れる、自分を支えることにつながると感じます。

また、利用者の方との別れが急にきてもいいと思います。そんな時、その方との関わり方で全く後悔しないという事は難しいかも知れませんが、別れが来たときに、後悔よりも「十分にお世話することができて良かった」と思える事が多くなるように、その時その時を大切に利用者の方や地域・家族と接していきたいと思っています。

どんな話が聞けるの？

これまでの講座内容を一部ご紹介します。

「ありがとう」という魔法の言葉が聞ける仕事です

特別介護老人ホーム すずらんの里
社会福祉士 田上 綾子さん



高校時代になんとなく「人の役に立てる仕事がいい」と思い、福祉系の大学に進学しました。在学中、自宅にいた相母が、誰も気が付かない間に肺炎をこじらせて病院で亡くなり、自分の力が足りなかったことが悔やまれました。そのことが、具体的に高齢者支援の仕事を選んだきっかけとなりました。

介護の仕事の魅力は、利用者の方から「ありがとう」という魔法の言葉を聞けることです。どうすれば利用者の方に気持ちよく過ごしていただけたら、正解はひとつではないので、それを自分で考える力をつけることもできます。みなさんのご両親が介護が必要になったときに親孝行することもできます。

また将来の目標が決まっていなくても、今興味があることに夢中になったり、友達とたくさん話をしたり、いろいろな体験をすることで、学びたいことがきつくと聞くと、思っていますので、今できることを精一杯頑張ってください。

不安や不満の感情を感じ取ってあげてください

特別介護老人ホーム 川辺川園
生活相談員 山下 雄太郎さん



大学を卒業後、川辺川園に就職して6年目になります。施設長からずっと言われていることは、「ことば掛け」の大切さです。車椅子を動かすとき、利用者の方の身体に触れるとき、目線を合わせて優しく声をかけてからでないと利用者の方を怖がらせてしまいます。

こちらから掛ける言葉にももちろん配慮が必要ですが、例えば「おはようございます」といって、「はい」と仰りながら顔はそっぽを向いたり、「あーり」と仰りながら不満や不機嫌といったマイナスの感情を、利用者の方とお話をするときには感じ取ってあげてください。

また、自分が介護をする上で一番大切にしているのは「ケガをさせない」ということです。お年寄りは一度骨折すると、そのまま歩けなくなってしまうことがあります。これは掛け一つ、対応一つでそれを防ぐことにつながります。

どんな職場があるの？



高齢者分野の社会福祉施設の種類の種類(一部抜粋)

施設・サービスの種類	施設・サービスの内容
特別養護老人ホーム	要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて、食事・入浴・排泄等の介護、日常生活上必要な援助、機能訓練、健康管理および療養上の援助を行う。
養護老人ホーム	65歳以上で身体上、精神上または環境上の理由および経済的理由により、家庭での生活が困難な人が入所する。
デイサービスセンター (通所介護事業所)	居宅で生活している要介護者、要支援者に、入浴・食事の提供、日常生活上必要な援助、機能訓練を行う通所施設。
介護老人保健施設	要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理下における介護および機能回復訓練、その他必要な医療ならびに日常生活上必要な援助を行う。 ※長期入院患者の退院後の家庭復帰を促進するための施設
認知症高齢者グループホーム	比較的安定した状態にある認知症の高齢者に対し、共同生活を送っている住居で、入浴・排泄・食事等の介護、日常生活上必要な援助を行う。

障がい者分野の社会福祉施設の種類の種類(一部抜粋)

施設・サービスの種類	施設・サービスの内容
生活介護	常に介護を必要とする人に、風呂、入浴、排泄、食事の介護等を行うとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供する。
就労移行支援	一般企業等での就労が困難な人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。
就労継続支援(A型・B型)	一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。
共同生活援助(グループホーム)	夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行う。

※これら以外にも色々な活躍できる職場があります。

福祉の仕事を実験してみたい！



職場体験事業のご案内

対象となる方
将来、介護・福祉関係の資格取得や就職を希望する学生等、福祉の仕事に関心のある方

体験の内容
体験していただく分野・福祉事業所によって体験内容は異なりますが、1日8時間以内で実際のお仕事を体験していただきます。
(1人10日以内)

体験先事業所
受入事業所一覧からお選び頂けます。
(一覧がない事業所への体験をご希望される場合は相談に応じます)
※児童分野の体験は出来ません。

費用
参加費は無料です。
ただし、交通費、食事代などは自己負担です

お問合せ・ご相談は

社会福祉法人 熊本県社会福祉協議会
熊本県福祉人材・研修センター
〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3番7号
(熊本県総合福祉センター4階)
TEL.096-322-8077
FAX.096-324-5464



●開所日…月曜日～金曜日 午前9時～午後5時(休憩 正午～午後1時)
●休業日…土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)



福祉の仕事のやりがい。
楽しさを伝えたい



福祉の仕事 出前講座



熊本県社会福祉協議会

熊本県福祉人材・研修センター

平成27年度 子どものための福祉講座（青少年福祉の心醸成事業）

実 施 要 綱

1. 目的

小・中・高校生に対して、福祉入門講座等を開催し、高齢者や障がいのある人々に関心を持つ機会を提供し、人を思いやる豊かな心や想像力、また誰もが安心して暮らしていきける地域社会を創造する力を育むことを目的とする。

2. 実施主体

講座を希望する各学校からの依頼を受けて、大分県社会福祉介護研修センター（以下「研修センター」という。）が実施する。

3. 実施場所

この事業は、研修センター及び各小・中・高等学校、公民館等で実施する。
（※ただし、小・中・高等学校、公民館にて実施する場合は要相談とする。）

4. 対象者

この事業の対象者は、以下のとおりとする。

- (1) 県内の小学生・中学生・高校生
- (2) 事業内容により、その対象児童・生徒の保護者

5. 事業内容

コース	半日コース	1日コース	親子ふれあいコース
時間	1～3時間 (午前または午後)	3～6時間	1～6時間 (午前・午後・1日)
実施回数	随 時 (申込は12月末まで)		
人数	特に制限なし (要相談)		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者疑似体験 ・ 視覚障害者体験 ・ 車いす体験 ・ 介護体験 ・ 福祉用具展示場見学 ・ 認知症サポーター養成講座 ・ 手話体験 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 等 } この中から希望する体験を選択。 </div>		

6. 事業の実施方法

日程調整が必要となるため、希望する場合は電話等により事前に、介護研修センター宛に申し込むものとする。

7. 各事業内容の詳細

各事業内容の詳細は、以下のとおりとする。

事業内容	事業効果
<p>【高齢者疑似体験】 疑似体験セットを使い、80歳の高齢者になりきって、日常行動（階段の昇降、衣服の着脱等）を体験する。 （実習費として1人200円が必要）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の心と体の変化、特徴を体感することができる。 ・高齢者が日常生活で感じている不便さ等が理解でき、自分たちにできる手助けを考えることができるようになる。
<p>【視覚障害者体験】 アイマスクを装着して、介助者とともに歩行体験を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者の気持ちを理解し、介助者の重要性、介助者との信頼関係の大切さ等を学ぶ。 ・体験を通して点字ブロックの上に自転車を停めない等、自分たちの日常生活における支援方法を考えることができる。
<p>【車いす体験】 車いすに乗ったり、介助者として操作しながら、スロープや段差などのコースを体験する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすの安全な操作方法を学習できる。 ・車いす利用者が感じている不便さ等を理解し、自分たちにできる支援方法を考えることができる。
<p>【介護体験】 体の動かし方（寝返り、起き上がり等）を体験し、介護について学ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体への負担が軽くなる寝返り、起き上がり方法や、介護予防について学習できる。
<p>【福祉用具展示場見学】 高齢者や障がい者が使用する福祉用具等を見学。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や障がい者が使用することで、不便さが解消したり、自立に繋がる道具を見学することができる。
<p>【認知症サポーター養成講座】 テキスト「認知症ってなあに？」や寸劇を通して、認知症に関する知識と理解を深める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症に関する正しい知識を身につけることができる。 ・受講後には認知症サポーターの証としてオレンジリングを配布。 ・認知症サポーターとして、地域の認知症高齢者の見守りや関係機関への連絡が円滑になり、安心して暮らせる地域づくりに貢献できる。
<p>【手話体験】 聴覚障害者の方の話を聞いたり、簡単にできる手話を学習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の体験談などを聞くことで、聴覚障害者の気持ちや抱えている問題等を理解できる。 ・簡単な手話を学習することで、日常生活においても積極的かつ主体的に関わっていく気持ちが生まれる。

※上記以外の内容を希望する場合は、要相談とする。

※高齢者疑似体験は実習費として1人200円の実費が生じるが、その他の事業は無料で実施する。

「11月11日」は、いい日いい日「介護の日」です

「介護の心」シンポジウム

～ 介護をする人、される人、そして見守る家族 ～



【目的】

介護福祉士の仕事は、「介護」を必要とされる一人ひとりの方が、心豊かに安心して暮らせるための生活援助であり、そこには心ゆさぶる魅力と人との繋がりがあります。

この研修は、第1部として、学生の方をはじめ広く県民の皆様には有識者による「介護の心」をテーマとした講演を提供し介護の必要性和魅力を知って頂き、第2部にて「介護が必要になっても、地域で暮らし続けるための知恵と覚悟」と題し、現状を見据えた専門家による講義を行います。

さらに第3部のシンポジウムにおいて、これから介護現場で働く学生、現役の介護従事者、介護施設管理者により「介護現場」の夢と今について発表頂き、専門家も交え、介護をする人、される人、そして見守る家族、介護業務従事者が充実した介護を行うための社会の構築と理解を目指し開催いたします。

第1部 講義『わたしの名前は希望です』～いま、介護する人になって～

いのちに向き合う、その視点から古巣氏が皆様の心に語りかけます。

第2部 講義『介護が必要になっても、地域で暮らし続けるための知恵と覚悟』

高齢者やその介護者・施設を取り巻く現状や問題点を分かりやすく解説いたします。

第3部 シンポジウム シンポジスト3名の発表

これから介護の現場に羽ばたこうとされている学生の方、介護現場で日々業務をされている介護福祉士の方、福祉事業所の管理者の方、それぞれの立場における思いを発表して頂いた上で、制度改正が介護の現場にもたらす影響を専門家の方を交え意見交換会を行います。

開催日時 平成27年11月15日(日) 午前10時00分から午後4時30分まで (受付9:30～)

会場 宮崎シーガイア ワールドコンベンションセンター 3F 瑞洋
宮崎市山崎町浜山 TEL (0985) 21-1251

参加対象 学生 介護職を就職希望の方 介護に興味・関心のある方 一般の方々

定員 200名 (お申込み先着順)

締切り日 平成27年11月6日(金) 必着

参加費 無料

平成27年度「地域医療介護総合確保基金事業」として宮崎県より委託を受け開催致します。

申込方法 参加申込書にてお申し込み下さい。

* 受講票の送付はありませんので、直接、開催会場へお越し下さい。

* 定員に達し参加不可能な方にのみ文書にて「満席により参加不可」の通知をいたします。

昼食 各自でご用意下さい。

* 研修会場内でのみ、持参のお弁当を食べて頂く事が可能です。

* 研修会場内には売店がありませんので、昼食は持参される事をお勧めいたします。

プログラム

時 間	内 容
9 : 30 ~ 10 : 00	受 付
10 : 00 ~ 11 : 30	講義 『わたしの名前は希望です』 ~いま、介護する人になって~ 講師 古巣 馨 氏 長崎純心大学 人間心理学科 教授 カトリック司祭
11 : 30 ~ 12 : 30	休 憩
12 : 30 ~ 14 : 30	講義 『介護が必要になっても、地域で暮らし続けるための知恵と覚悟』 講師 久留 善武 氏 シルバーサービス振興会 企画部長
14 : 30 ~ 14 : 45	休憩・会場設営
シンポジスト発表 14 : 45 ~ 15 : 30 (各 15 分ほど)	【シンポジウム】 ~ ~ 介護福祉士の思いと働く現状・施設管理の状況について ~ ~ 助 言 者 久留 善武 氏 シルバーサービス振興会 企画部長 コーディネーター 黒木 茂夫 氏 特別養護老人ホーム皇寿園 施設長
15 : 30 ~ 15 : 40 (休 憩)	【シンポジスト発表】 『キャリア段位制度に取り組んで』 古川 樹美 氏 グループホーム にじの樹 管理者
15 : 40 ~ 16 : 30 (ディスカッション)	『日常業務と利用者への想いにはさまれて』 伊勢 奈津美 氏 ちっちゃなお家 みづき 介護職員 『私の目指す介護福祉士像』 山口 沙織 氏 宮崎医療管理専門学校 介護福祉科 2年
16 : 30	終 了

【申込・問合せ先】 一般社団法人 宮崎県介護福祉士会
〒880-0007 宮崎市原町 2 番 22 号 宮崎県福祉総合センター 人材研修館内
TEL 0985-22-3710 FAX 0985-22-3711
E-mail: kenkaifuku1993@rhythm.ocn.jp
URL : <http://www.miyakai.jp/>

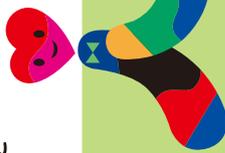
宮崎県福祉人材センター

宮崎県福祉人材センター（福祉人材無料職業紹介所）では、福祉の職場で働きたい方へ、事業所のあっせんや福祉の仕事・資格についての相談などに無料で応じています。

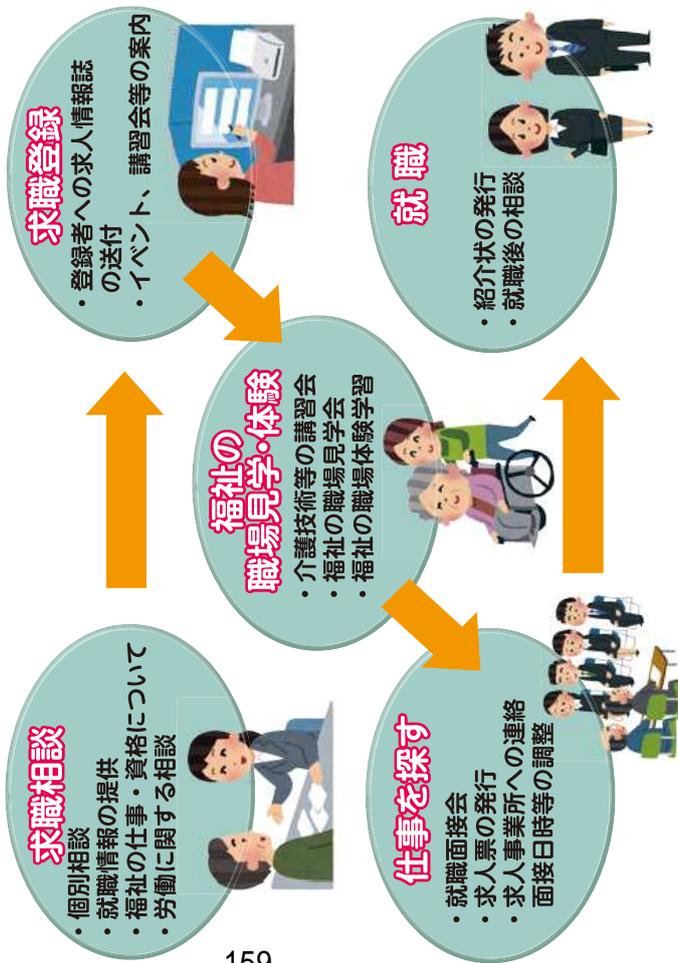
また、就職支援のための様々な事業を行っています

主にこんな仕事があります

- 介護職 ● 相談・支援 ● 指導員 ● 介護支援専門員 ● 保育士
- 看護職 ● セラピスト（理学療法士・作業療法士） ● 栄養士
- 調理員 ● 事務員 など



お一人おひとりに応じた就職相談を行います！



PROFESSIONAL SERVICE

福祉のお仕事 ホームページにアクセスしてください！！

社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県福祉人材センター

《開所日》平日 9:00～17:00 / 土曜 9:00～16:00 ※祝日・年末年始を除く

住所：〒880-8515 宮崎県宮崎市原町 2-22 宮崎県福祉総合センター 人材研修館 1階

TEL: 0985-32-9740 FAX: 0985-27-0877 URL <http://www.mkensha.or.jp>

宮崎県：参考資料 2

福祉の職場 見学バスツアー

★福祉の仕事に興味がある方・福祉の仕事に就きたい方、バスツアーに参加してみませんか。実際に現場を見て知る事で今後の活動にきっと役立つはずです。ぜひ、ご参加下さい！！

日時&見先	● 第1回 平成27年10月27日 (火) 9:30～16:00
	(1) 社会福祉法人 巴会 障害者支援施設あすなろの里 阿波岐ヶ原通所センター (2) 社会福祉法人 宮崎福祉会 児童養護施設みんせいかん (3) 社会福祉法人 日向更生センター 特別養護老人ホーム 皇寿園
対象者	● 第2回 平成27年11月13日 (金) 9:30～15:30
	(1) 社会福祉法人 善仁会 特別養護老人ホーム 仁の里 障害者支援施設 愛生園 (2) 社会福祉法人 石井記念友愛社 児童養護施設 石井記念友愛園

定員	25名	※定員になり次第締め切りますので、ご了承ください。
応募締め切り	第1回 10月13日 (火) 必着 第2回 10月30日 (金) 必着	
参加費	無料	※昼食はお弁当を用意します。 ※集合場所までの交通費は自己負担になります。
集合場所	宮崎県福祉総合センター 人材研修館2階 介護研修室	
持ち物	メモ・筆記用具	
申込み方法	電話・郵送・FAXまたは、宮崎県福祉人材センター窓口	



お申込先

社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県福祉人材センター
住所：〒880-8515 宮崎県宮崎市原町 2-22 宮崎県福祉総合センター 人材研修館 1階
電話：0985-32-9740 FAX：0985-27-0877
【主催：社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会 宮崎県福祉人材センター】

FAX:0985-27-0877

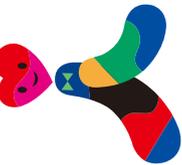
魅力発見
「福祉の職場見学会」バスツアー 参加申込書

希望日 () 第1回コース (10月27日：火曜日)
() 第2回コース (11月13日：金曜日)
※希望日に○を付けて下さい。両日参加希望の場合は、第1希望の()に1を、第2希望の()に2を入れてください。一方に申込みが集中した場合、調整いたします。

申込日 平成27年 月 日

希望日	() 第1回コース (10月27日：火曜日) () 第2回コース (11月13日：金曜日) ※希望日に○を付けて下さい。両日参加希望の場合は、第1希望の()に1を、第2希望の()に2を入れてください。一方に申込みが集中した場合、調整いたします。	性別	男・女
フリガナ		年齢	歳
氏名		現在の状況	・一般 (求職中・在職中) ・学生
住所	〒	福祉人材センター登録有無	有・無
電話番号	※必ず連絡が取れる番号をご記入ください。	緊急連絡先 (ご自宅など)	
緊急連絡先 (ご自宅など)		学校名 (学生の方のみ記入)	高等学校 専門学校 大学、短期大学
備考 (訪問事業所に聞いてみたい事などでも可)			

※記載していただいた個人情報、本事業の運営及び福祉に関する情報提供以外の目的に使用することはありません。
※申込締切後に参加決定通知を送付いたしますので、住所・電話番号は記入漏れがないよう宜しくお願いいたします。



申込み及び問合せ先
社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県福祉人材センター
 〒880-8515 宮崎県宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター 人材研修館1階
電話：0985-32-9740 FAX：0985-27-0877
 ホームページアドレス <http://www.mkensha.or.jp>

見学スケジュール予定 ※スケジュールは都合により若干変更する場合がございますのでご了承ください。

10月27日(火) 第1回コース (予定)		11月13日(金) 第2回コース (予定)	
09:30	集合・受付 (宮崎県福祉総合センター)	09:30	集合・受付 (宮崎県福祉総合センター)
10:00	出発 (巴会へバス移動)	10:00	出発 (善人会へバス移動)
10:30	あすなろの里 阿波岐ヶ原通所センター 職場見学	10:50	仁の里・愛生園 職場見学
12:00	昼食・休憩	12:00	昼食・休憩
12:50	移動 (宮崎福祉会へバス移動)	13:00	移動 (石井記念友愛社へバス移動)
13:00	みんせいいかん 職場見学	13:10	石井記念友愛園 職場見学
14:00	移動 (日向更生センターへバス移動)	14:10	宮崎県福祉総合センターへバス移動
14:10	皇苑園 職場見学	15:00~	アンケート記入後、解散
15:10	宮崎県福祉総合センターへバス移動		
15:30~	アンケート記入後、解散		

＝見学先の施設より＝

★障害者支援施設 あすなろの里★
 「明日につながる一歩を」～地域生活の実現に向けて～を合言葉に、入所・通所併せて105名が、生活介護・自立訓練(生活訓練)、就労移行支援、就労継続支援B型の事業で、作業訓練や余暇活動に取り組んでいます。また市内9カ所で開催しているグループホームのサポート拠点でもあります。設立から32年を駆け抜け積み上げた支援環境や利用者様が生き生きと活動できる様子を是非ご覧ください。

★障害福祉サービス事業所 阿波岐ヶ原通所センター★
 宮崎市のジョー・ガイアリゾート付近に位置し、市民の発祥フロア・ランニング・高齢なご家族に恵まれた事業所です。平成6年9月に開設し、昨年の9月で20周年を迎え、現在は知的障がい者の通所事業所として生活介護事業・地域活動支援センター(1型)型事業(日中一時支援事業を展開しています。利用者の方さんの在宅生活を支えると共に生きがいを持って活動しながら毎日楽しく生活できるように職員が一丸となり取り組んでいます。

★児童養護施設 みんせいいかん★
 社会的養護を担う施設として、30名の子どもたち(現在3歳～18歳まで)の養育・支援に取り組んでいます。「家」であり、「あたりまえの生活」を保障し、より家庭的な環境になるよう配慮しています。職員は、子どもと生活を共にしながら、寄り添い歩むという家庭のような存在となります。子ども達の成長を直に感じることでもっともやり甲斐のある仕事です。

★児童養護施設 石井記念友愛園★
 家庭に事情があり家で生活できない子ども達(2～18歳 定員49名)に対し、親代わりとして養育を共にしながら、子ども達の養育(しつけ、教育)をしています。子ども達に育てられながら、地域の小学校、中学校、高校等に通学するのですが、子ども達の成長に寄り添うことのできる、やりのがいのある仕事です。石井記念友愛社では今年度、高原町にも新たに児童養護施設(神武の家(定員20名))を建設します。(平成28年度開設)

★特別養護老人ホーム 皇寿園★
 昭和44年、県内初の特別養護老人ホームとして設立され、今日まで長い歴史を刻み続けてまいりました。当施設はお年寄りの生活はもちろん、将来の介護人材の育成に向けて多くの若手生手の受入や地域との交流事業にも力を入れており、近隣の方が集い、気軽に利用していただける場所になればと考えております。

★複合型施設 仁の里★
 平成24年7月1日に障害者支援施設愛生園の移転に伴い、地域密着型介護老人福祉施設仁の里を合築し開設した福祉施設です。愛生園は定員60名(完全個室)で主に身体に障がいのある方がご利用され、仁の里は定員27名(9名3ユニット)で定員12名のアイサービスを提供しています。同一建物にあることから往来も自由で、一体的な行事の開催や日常的な交流もあり、活性化を図る一助となっております。善心会は、他にも宮崎リハビリテーションセンターと特別養護老人ホームむかひをつかむを運営しております。

●集合・解散場所(宮崎)

●集合・解散ともに 集合場所になります。

※駐車場には限りがあります。車で越越しの際はできるだけ乗り合わせたいだけ、なるべく公共交通機関をご利用頂きますようお願いいたします。

福祉の仕事・出前講座

福祉人材センター職員や介護福祉士、社会福祉士、保育士など福祉の職場で働く職員が講師となり、「福祉の仕事」の具体的な内容や必要となる資格、将来性などについて分かりやすくお話しします。また、仕事を選んだきっかけや仕事の楽しさ、面白さなどについて体験談をお話します。

キャリア教育や職場体験、疑似体験等の事前学習、福祉分野への進学・就職といった進路選択の情報を得る場等にご活用いただけます。

- 対象 宮崎県内の中学校・高等学校の生徒（全学年対象）
 開催時期 随時受付
 開催形態 クラス単位、学年単位、希望者を集めてなどご要望に応じます。
 内容 (例)

「福祉の仕事ってどんな仕事？」

- ・どんな種類があるの？
- ・どんな資格が必要なの？
- ・将来への展望は？ 給料は？ etc



「福祉の職場で働く魅力」

- ・どうして福祉の仕事を選んだの？
- ・どんな仕事をしているの？
- ・仕事のやりがいや楽しさは？ etc

※内容や時間など、ご要望に応じています。
ご相談ください。



※平成26年度の出前講座の様子

費用 無料

〔※但し、セミナーの開催場所となる
 会場の確保をお願いいたします。〕

お申込み方法 「申込書」に記入の上、FAXにてご送信ください。

お申込み・お問合せ先

〒880-8515 宮崎市原町 2-22

県福祉総合センター人材研修館内

社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県福祉人材センター

Tel 0985-32-9740

Fax 0985-27-0877



みやざき犬使用許可第250288号

【申込み先 FAX 番号】 0985-27-0877 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県福祉人材センター行き

「福祉の仕事・出前講座」申込書

平成 年 月 日

学校名	
住所	〒
電話番号	
FAX 番号	
E-mail アドレス	
ご担当者名	職名 氏名

	希望日時	参加学年	参加（予定）人数	開催場所
第1希望	月 日（ ） ： ～ ：	年	名	
第2希望	月 日（ ） ： ～ ：	年	名	

ご要望・ご質問等がありましたらご記入ください。

【注意事項】

講師の調整などがあるため、なるべく開催希望日の1ヶ月前までにお申し込みください。

申込書を FAX で送信後、受信確認のため宮崎県社会福祉協議会宮崎県福祉人材センターまでお電話をお願いします。



お問合せ及びお申込み先

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会 宮崎県福祉人材センター

〒885-8515 宮崎市原町 2-22 宮崎県福祉総合センター人材研修館 1階

TEL0985-32-9740

Fax0985-27-0877

平成27年度
介護の仕事チャレンジ事業

介護施設等 見学バスツアー

参加できる方

学生、一般の方で福祉・介護分野へ就職を希望する方、
また、福祉・介護に関心のある方なら、どなたでも参加
できます。(小中高校生の参加も可、親子での参加も可)

参加費
無料

ただし、集合場所までの交通費
及び昼食代(500円)は
各自負担

■鹿児島コース

平成27年 **12月19日(土)** 午前10時～午後4時

※交通事情により、時間が変更になる場合があります。

集合場所 鹿児島中央駅西口

集合時間 午前9時50分

※詳細は、参加決定書で
お知らせします。

訪問施設

【老人福祉施設】

社会福祉法人 喜入会 **喜入の里** (鹿児島市喜入前之浜町)

【障害者支援施設】

社会福祉法人 常盤会 **しろやまの風** (鹿児島市下福元町)

定員 25名 ※定員になり次第、締切

申込締切 12月11日(金)必着

申込方法 裏の申込書に必要事項を記入し、郵送・持参・FAXで提出してください。

■その他

- 参加者には、事前に参加決定書を送付します。
- 参加者は、全員ボランティア行事用保険に加入していただきます。
(県社協負担)

お申し込み・お問い合わせ先

社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 (県社会福祉センター内)

TEL.099-258-7888 ¹⁶³ FAX.099-250-9363

介護施設等見学バスツアー参加申込書

鹿児島県：参考資料 1

社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会会長 様

平成 年 月 日

鹿児島コース 平成27年12月19日(土)		
ふりがな		年 代 (○で囲む)
氏 名		10代・20代・30代 40代・50代・60代以上
ふりがな		年 代 (○で囲む)
氏 名 (親子で参加等の場合 記載してください。)		10代未満・10代・20代 30代・40代・50代 60代以上
連 絡 先	〒	
	自宅電話	※緊急に連絡を差し上げる場合 もありますので、差し支えな ければ、携帯電話の番号もご 記入ください。
	携帯電話	

※ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営及び就職支援以外の目的には使用しません。

※参加申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送・FAXで提出してください。

申込締切 / 平成27年12月11日(金)必着

お申し込み先

社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 (県社会福祉センター内)

TEL.099-258-7888 ¹⁶⁴FAX.099-250-9363

平成27年度

福祉職場就職支援講座 受講生募集！

受講料
無料

チャレンジ
してみませんか！

福祉職場に就職・復職を希望する方々を対象に、福祉についての理解を深めてもらうとともに、福祉職場で働くために必要な知識や技術、就職活動の方法などを学ぶための連続講座を開催します。

講座プログラム(全3回) 各回定員50名 申込み先着順

講座プログラム(全3回)

回	日時	内容	講師	場所
第1回	11月14日(土) 13:15~13:30	開講式 オリエンテーション	社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会	かごしま県民 交流センター 東棟2階 介護実習室
	13:30~16:00	「介護の方法と体験(演習)」 ・立位・移動・移乗介護 ・衣服の着脱の介護 など	一般社団法人鹿児島県介護福祉士会 介護福祉士 福島 勝子氏 介護福祉士 西郷 ヨシ子氏	
第2回	11月21日(土) 13:15~14:45	「福祉の基礎知識」 ・福祉の仕事とは？ ・人間関係を良好に保つには？ など	公益社団法人鹿児島県社会福祉士会 社会福祉士 森田 善博氏 (社会福祉法人更生会障害者支援施設 慈生園副施設長)	鹿児島県社会 福祉センター 6階研修室
第3回	11月21日(土) 15:00~16:30	「福祉・介護分野で働くために」 ・高齢者福祉の背景と動向 ・介護の基本原則 ・介護福祉士について など	一般社団法人鹿児島県介護福祉士会 介護福祉士 福島 勝子氏	

【注】 第1回の「介護の方法と体験(演習)」を受講される方は、動きやすい服装でご参加ください。

第1回(11月14日)の会場
かごしま県民交流センター (鹿児島市山下町 14-50)
介護実習室(東棟2階)

交通アクセス

- ・市電「水族館口」下車、徒歩4分
- ・JR「鹿児島駅」下車、徒歩10分
- ・バス「水族館口」下車、徒歩5分

第2回と第3回(11月21日)の会場
鹿児島県社会福祉センター (鹿児島市鴨池新町 1-7)
(6階研修室)

交通アクセス

- ・市電「郡元」「鴨池」下車、徒歩12分
- ・バス「県庁前」下車、徒歩3分、
「市営プール前」下車、徒歩10分など

- お申し込みの方法：ウラの受講申込書に必要事項をご記入の上、持参または郵送、メールで提出してください。
- お申し込みの期限：平成27年10月23日(金) 必着。締め切りのおと、受講決定通知を送付します。
- お申し込み・お問い合わせ先：

社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1-7 県社会福祉センター6階

TEL 099(258)7888 FAX 099(250)9363

(E-mail) jinzai-gyo@kaken-shakyo.jp (HP) http://www.kaken-shakyo.jp/

平成27年度「福祉職場就職支援講座」受講申込書

社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会会長 殿

平成27年 月 日

ふりがな			性別	男 ・ 女 (○でかこむ)	
氏名			年代	10代 ・ 20代 ・ 30代 40代 ・ 50代 ・ 60代以上 (○でかこむ)	
連絡先	住所	〒 鹿児島県			
	電話	(自 宅) ----- (携帯電話)	* 緊急に連絡を差し上げる場合もありますので、 <u>差し支えなければ</u> 携帯電話の番号もご記入ください。		
福祉・介護職歴の有無		(○でかこむ) 有 ・ 無			
福祉関係資格 (資格をお持ちの方は○印を付けてください。)		有 (該当する資格を○で囲んでください。)		無	
		介護福祉士	社会福祉士	社会福祉主事	
		介護支援専門員	保育士	ホームヘルパー	
		看護師	栄養士	調理師	
		その他 ()			
※ 受講を希望される講座に○印をつけてください。できるだけ連続で受講してください。					
受講希望講座	○印	回	期 日	内 容	会 場
		第1回	11月14日(土) 13:30~16:00	介護の方法と体験 (演習)	かごしま県民交流センター
		第2回	11月21日(土) 13:15~14:45	福祉の基礎知識	鹿児島県社会福祉センター
		第3回	11月21日(土) 15:00~16:30	福祉・介護分野で働くために	

※ 11月14日の第1回講座の始まる前に、開講式・オリエンテーション(13:15~13:30)がありますので、出席をお願いします。

注1 「受講申込書」にご記入いただいた個人情報は、本講座の実施の運営管理の目的にのみ使用します。

注2 受講申込書に必要事項をご記入の上、持参または郵送・FAX・メールで提出してください。

(申込締切日 平成27年10月23日(金))

【お申し込み先】

社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター
 〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1-7 県社会福祉センター6階
TEL 099(258)7888 FAX 099(250)9363
 (E-mail) jinzai-gyo@kaken-shakyo.jp

校区近隣の介護施設の介護職員が 学校を訪問します！

子どもたちの情操教育をお手伝い！

?



- 年をとるとどうなるの？
- 認知症って？
- 介護のお仕事って？

?



学校に出向いて子どもたちにお話しします。
学校の経費の負担はありません。

今、なぜ介護なのか？

現在の小学生の祖父母は70歳代

まだまだ元気!

10年後の2025年は80歳代(要介護)

団塊世代がいっせいに要介護状態に!

10年後の社会の
キーワードは「介護」



お問い合わせ先

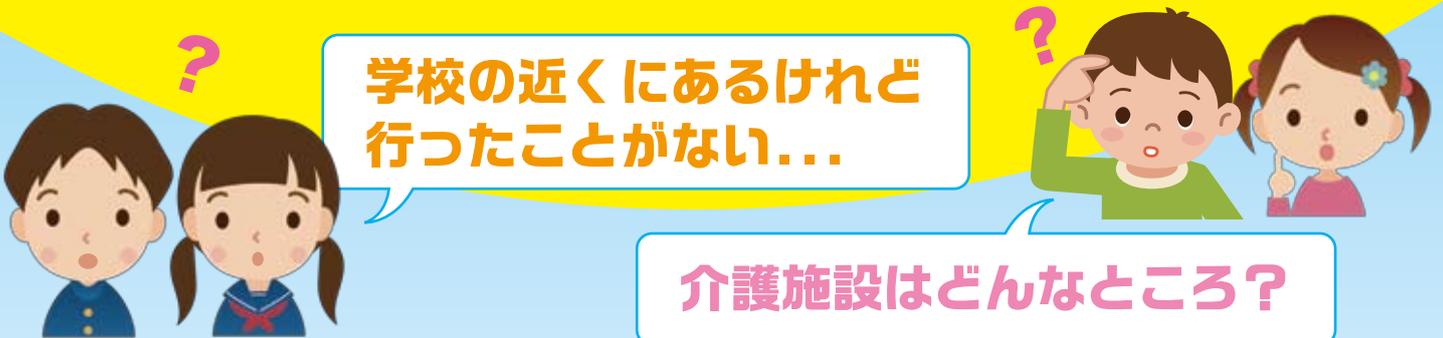
社会福祉法人 鹿兒島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

〒890-8517 鹿兒島市鴨池新町1番7号 (県社会福祉センター内)

TEL 099-258-7888 FAX 099-250-9363

E-mail: jinzai-gyo@kaken-shakyo.jp

校区近隣の介護施設に行ってみませんか？



施設の中を見学する

お年寄りの生活を知る

介護職員の仕事を学ぶ

施設利用者とふれあうことで
子どもたちの情操教育のお手伝いをします！

保護者も
ご一緒に
参加できます。

学校まで送迎
いたします。



お問い合わせ先

社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号（県社会福祉センター内）

TEL 099-258-7888 FAX 099-250-9363

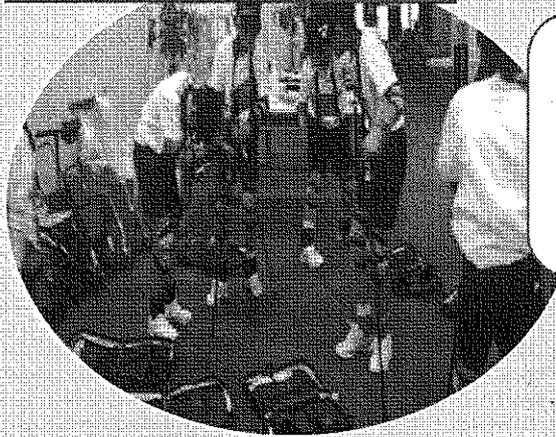
E-mail: jinzai-gyo@kaken-shakyo.jp

地域ジュニア福祉体験教室 ご案内

高齢者疑似体験や車いす体験などを通して、学校や地域で困っている人を見かけた時に、“自分には何ができるかな”と考えるきっかけづくりを行います。

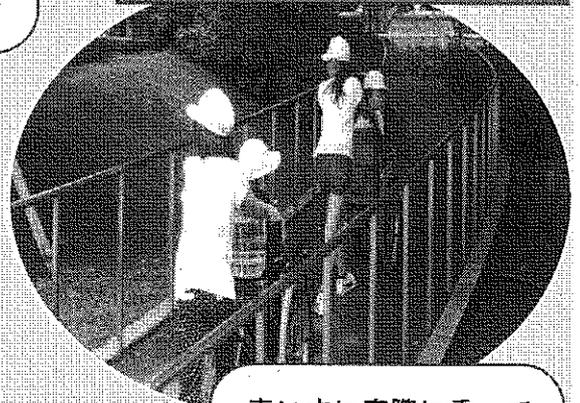
鹿児島県介護実習・普及センター職員が、皆様の学校を訪問します！

高齢者疑似体験



体の動かしづらさや、目の見えにくさを体験し、高齢者の気持ちを考えましょう。

車いす体験



車いすに実際に乗ってみたり、動かしてみたりすることで、車いすがどんな役割や機能を持っているか考えましょう。

ユニバーサルデザイン・自助具体験



日常生活を便利にする道具や、障がいのある方の自立を助ける道具に触れてみましょう

●所要時間・・・「高齢者疑似体験」や「車いす体験」等で2時間程度です。

●費用・・・無料

(1つの体験だけでも実施できます。)

お申し込みは、裏面の様式にご記入の上、FAXでお送りください。

鹿児島県介護実習・普及センター

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 (かごしま県民交流センター内)

TEL：099-221-6615 FAX：099-239-0384

E-mail：kaigo-kakenshaky@po5.synapse.ne.jp